

**令和6年度  
府中町まちづくりに関する  
住民意識調査報告書**

**令和7年2月**

**府中町**



## 《目次》

第1章 調査方法 .....	1
第2章 調査結果 .....	3
1 あなたご自身のことについておたずねします。 .....	3
2 府中町での暮らしやすさについておたずねします。 .....	21
3 地域づくりへの参画についておたずねします。 .....	27
4 まちづくりの評価等についておたずねします。 .....	41
5 府中町全体の今後のまちづくりについておたずねします。 .....	73
6 府中町へ転入したきっかけや理由などについておたずねします。 .....	92
7 府中町のまちづくりの将来像についておたずねします。 .....	115

# 第1章 調査方法

## 1. 調査の目的

府中町では、平成28年度から10年間の取組を進めてきた「府中町第4次総合計画」が令和7年度で計画期間を終了し、新たなまちづくりの指針となる「府中町第5次総合計画」を策定することになります。

つきましては、府中町が進むべき方向性について、町民のみなさまのお考えをお聞きし、計画の見直しに反映させていくため、アンケート調査を実施することとしました。

## 2. 実施概要

- 調査対象者 : 町内にお住まいの15歳以上の方の中から2,000人を無作為に選ばせて頂きました
- 対象数 : 住民2,000人
- 調査期間 : 令和6年11月21日～令和6年12月13日まで
- 調査方法 : 郵送による配布回収またはネット回答

## 3. 回収結果

	配布数	紙回収数	ネット回答数	合計回答数	回収率
住民	2,000件	839件	296件	1,135件	56.8%

#### 4. 調査集計にあたっての留意事項

○回答結果は小数点以下第2位を四捨五入しています。このため、単回答（複数の選択肢から1つだけを選ぶ形式）の場合、合計値が「100.0」にならない場合があります。

○複数回答（2つ以上の回答を選ぶ形式）における割合の単位はパーセントとしています。この場合、回答は有効標本数全体に対して各々の割合を示すものであり、各選択肢の回答を合計すると「100.0」を超える場合があります。

○本報告書における「n」「SA」「MA」「FA」「数量」は、それぞれ

「n」 = サンプル数のこと

「SA」 = 単回答のこと（Single Answer の略）

「MA」 = 複数回答のこと（Multiple Answer の略）

「FA」 = 自由回答のこと（Free Answer の略）

「数量」 = 数量回答のこと

を示します。

○MAのあとの数字などは複数回答の数を表しています。（MA：3）の場合はあてはまるもの3つまでに回答した設問、（MA：ALL）の場合はあてはまるものすべてに回答した設問となります。

○図表中において「無回答」とある項目については、「回答のなかったもの」、もしくは「判別ができなかったもの」を表しています。

○本文中の設問の選択肢が長い場合は、簡略化している場合があります。

○本報告書において100%横棒グラフでの表示は、グラフ表示が煩雑になるため、比率の極めて低いもの（3.0%未満）は数値の表示を省略しているものがあります。

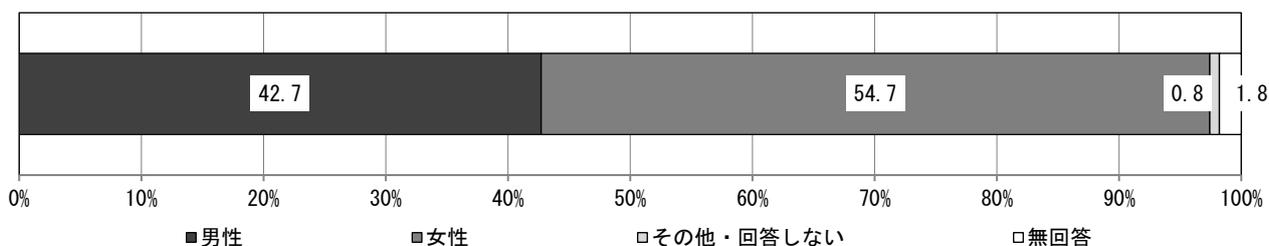
## 第2章 調査結果

### 1 あなたご自身のことについておたずねします。

問1 あなたの性別はどちらですか。(SA)

「女性」が54.7%、「男性」が42.7%を占めています。

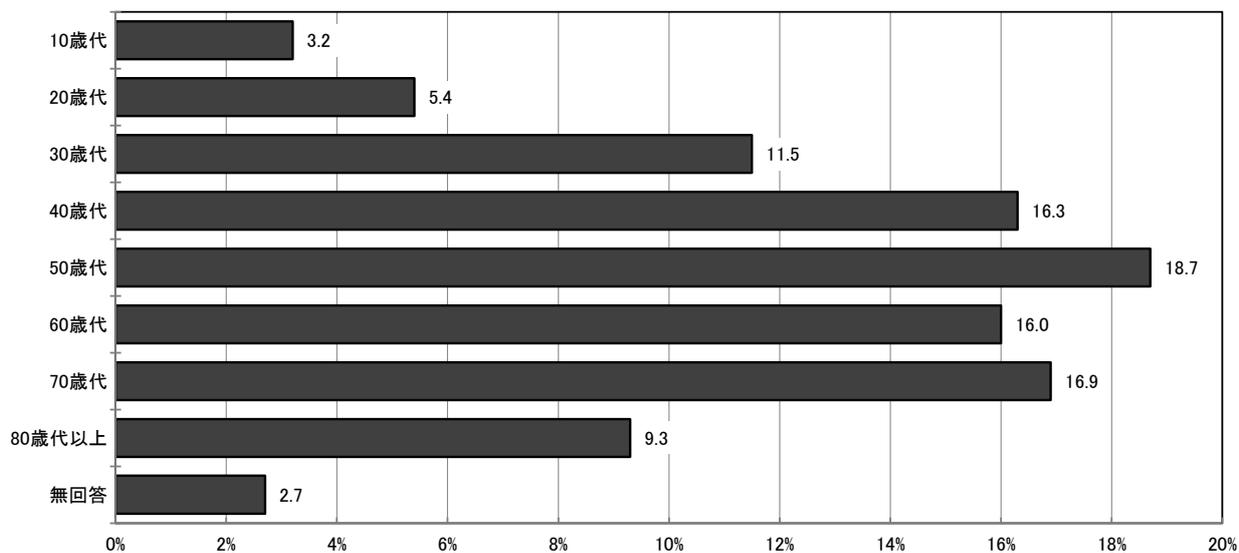
(SA) n=1,135



問2 あなたの年齢は何歳ですか。(数量)

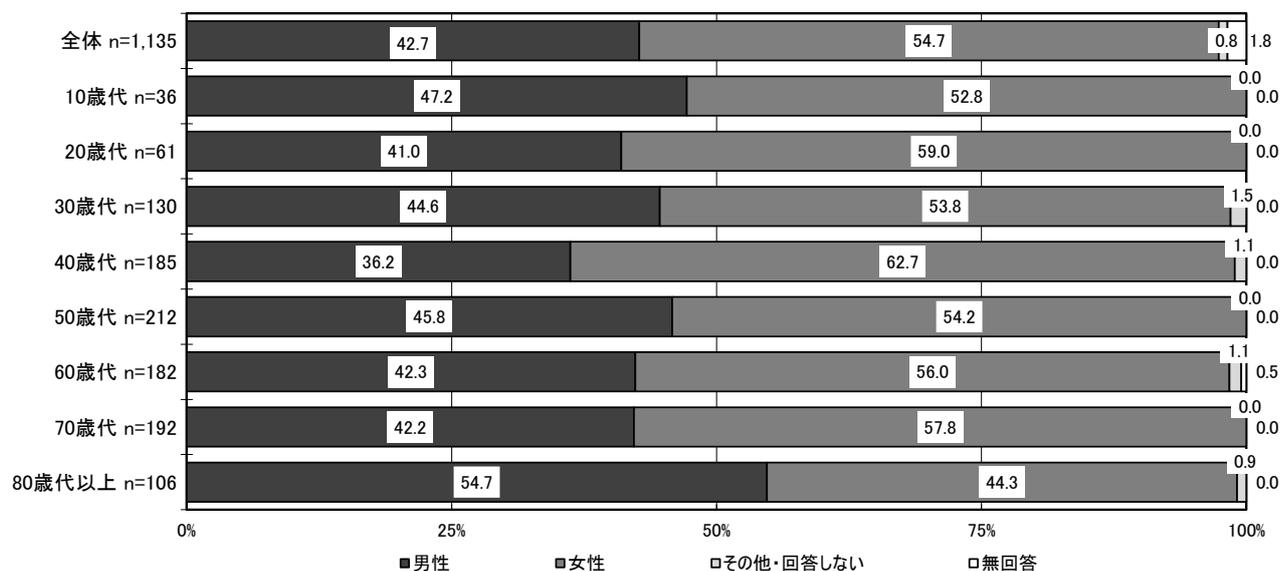
「50歳代」が18.7%で最も高くなっています。次いで「70歳代」が16.9%、「40歳代」が16.3%、「60歳代」が16.0%が続いています。

(数量) n=1,135



## 【性別 × 年齢 クロス集計】

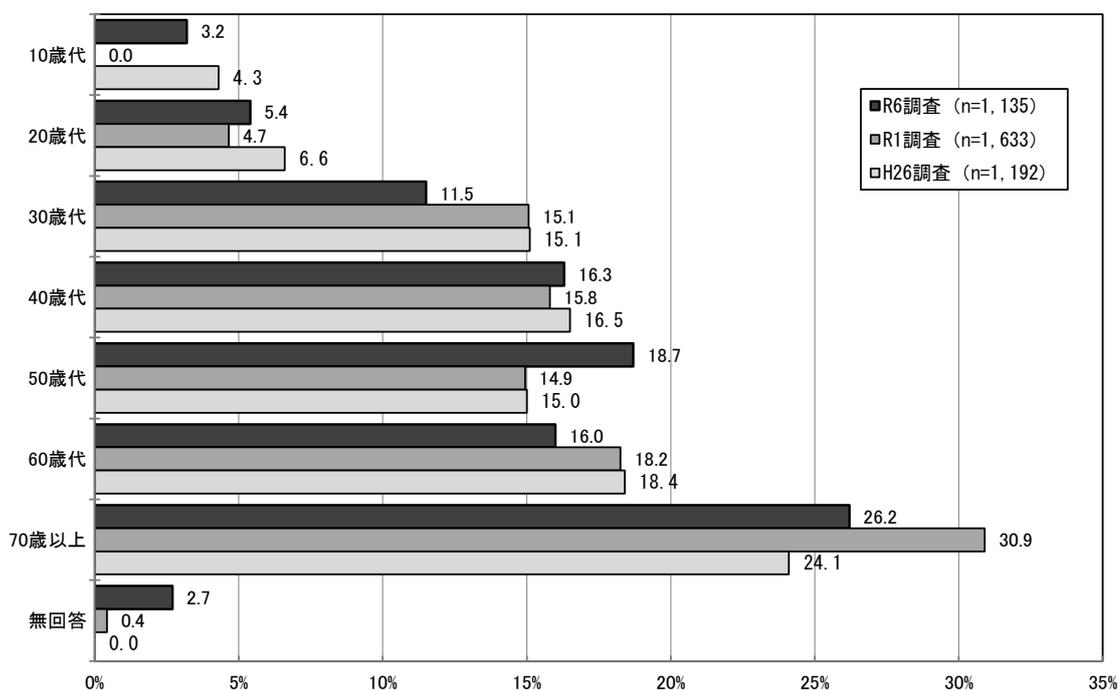
「80歳代以上」を除いて、女性の割合が高くなっています。



## 【前回調査比較】

前回調査に比べて、「30歳代」「70歳以上」が減少し、「50歳代」が増加しています。

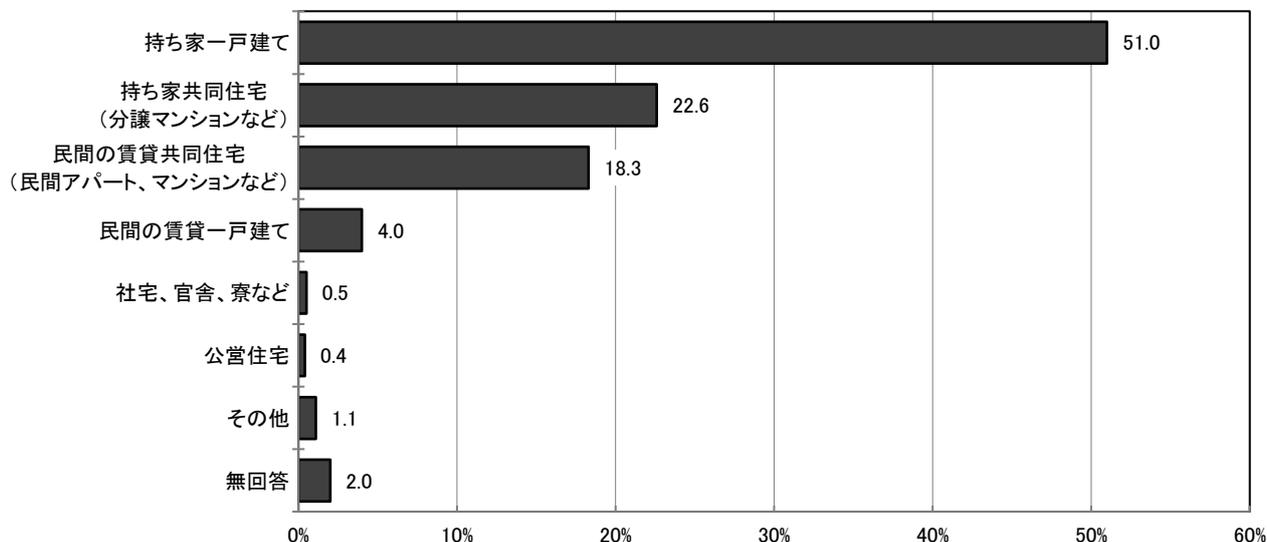
(数量)



### 問3 あなたのお住まいの形態は次のどれですか。(SA)

「持ち家一戸建て」が 51.0%で突出しています。次いで「持ち家共同住宅(分譲マンションなど)」が 22.6%、「民間の賃貸共同住宅(民間アパート、マンションなど)」が 18.3%で続いています。

(SA) n=1,135



その他回答
アパート
おじの持ち家一戸建てへ居候
現住所は病院
友人宅にシェアハウスの形で入居している
老人ホーム
老人ホーム

### 【居住形態 × 年齢 クロス集計】

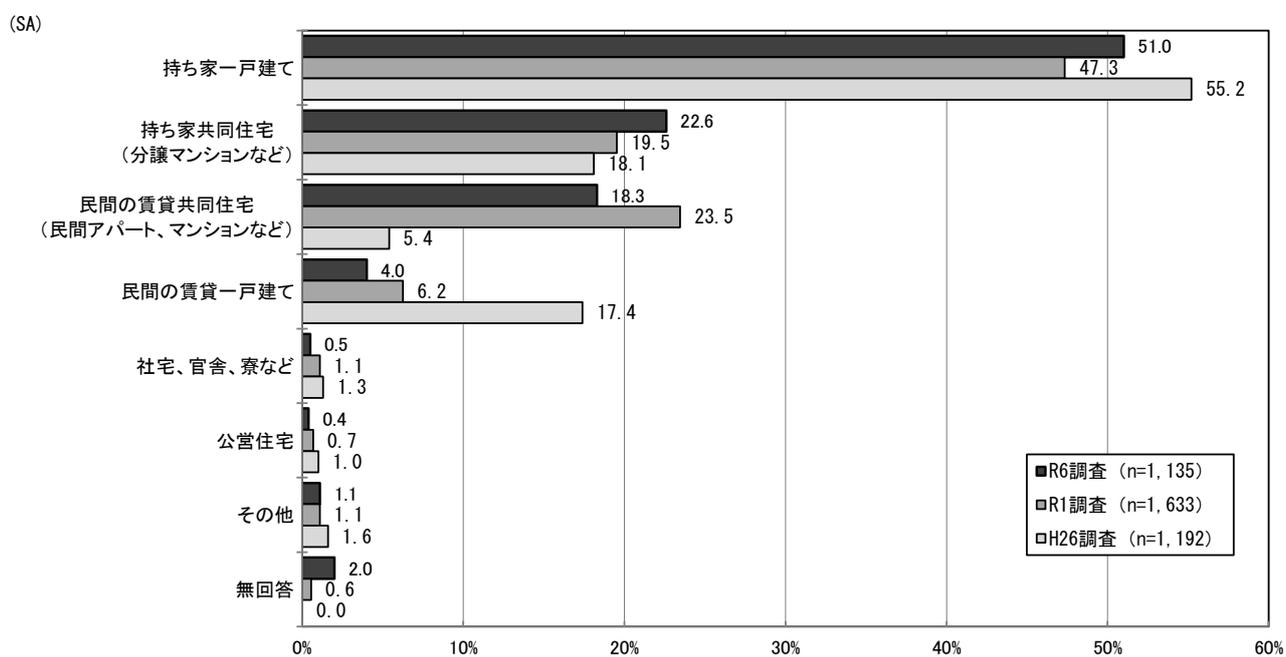
“20 歳代”では、比較的「民間の賃貸共同住宅(民間アパート、マンションなど)」が高くなっています。

“40 歳代”から、年齢が上がるにつれて「持ち家一戸建て」が高くなる傾向がみられます。

	全体 n=1,135	10歳代 n=36	20歳代 n=61	30歳代 n=130	40歳代 n=185	50歳代 n=212	60歳代 n=182	70歳代 n=192	80歳代以上 n=106
持ち家一戸建て	51.0	55.6	41.0	39.2	43.2	43.4	50.0	69.8	74.5
持ち家共同住宅 (分譲マンションなど)	22.6	19.4	8.2	23.1	28.1	29.2	30.8	15.6	9.4
民間の賃貸共同住宅 (民間アパート、マンションなど)	18.3	22.2	42.6	34.6	22.2	19.3	12.6	8.9	6.6
民間の賃貸一戸建て	4.0	2.8	4.9	0.8	3.2	6.1	4.9	4.2	3.8
社宅、官舎、寮など	0.5	-	3.3	-	1.1	0.9	-	-	-
公営住宅	0.4	-	-	-	-	0.5	0.5	-	1.9
その他	1.1	-	-	1.5	2.2	-	1.1	1.0	2.8
無回答	2.0	-	-	0.8	-	0.5	-	0.5	0.9

## 【前回調査比較】

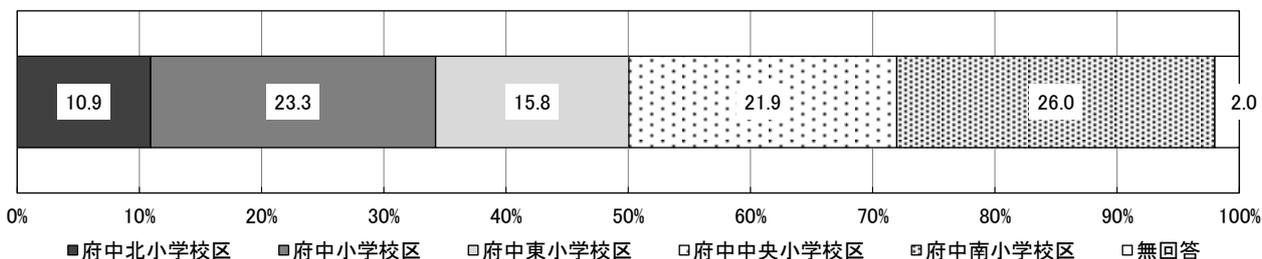
前回調査に比べて、「民間の賃貸共同住宅」や「民間の賃貸一戸建て」が減少し、「持ち家一戸建て」や「持ち家共同住宅」が増加しています。



#### 問4 あなたのお住まいの地域は次のどれですか。(SA)

「府中南小学校区」が26.0%で最も高くなっています。次いで「府中小学校区」が23.3%、「府中中央小学校区」が21.9%が続いています。

(SA) n=1,135



#### 【居住地域 × 年齢区分 クロス集計】

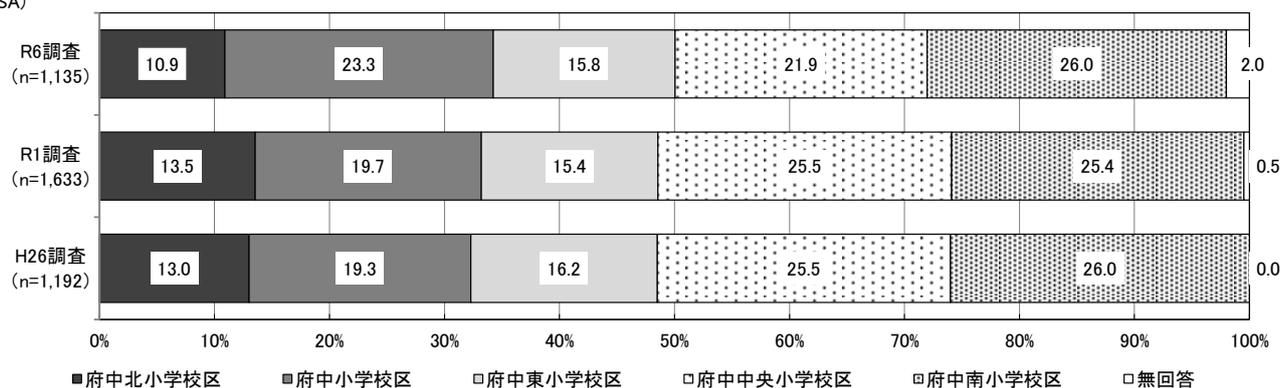
“40歳未満”で「府中小学校区」が比較的高くなっています。“65歳以上”では「府中北小学校区」「府中東小学校区」が比較的高くなっています。

	全体 n=1,135	40歳未満 n=227	40歳以上 65歳未満 n=484	65歳以上 n=393
府中北小学校区	10.9	9.3	9.7	14.2
府中小学校区	23.3	29.5	25.2	18.8
府中東小学校区	15.8	11.9	15.5	19.3
府中中央小学校区	21.9	22.5	23.8	20.4
府中南小学校区	26.0	26.4	25.6	27.0
無回答	2.0	0.4	0.2	0.3

#### 【前回調査比較】

前回調査に比べて、「府中北小学校区」「府中中央小学校区」が減少し、「府中小学校区」が増加しています。

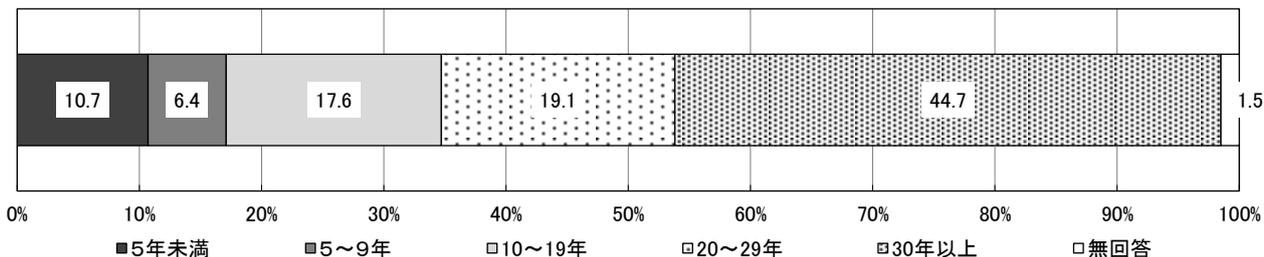
(SA)



問5 あなたは府中町に住んで通算何年になりますか。(SA)

「30年以上」が44.7%で突出しています。次いで「20～29年」が19.1%、「10～19年」が17.6%が続いています。

(SA) n=1,135



【居住年数 × 年齢 クロス集計】

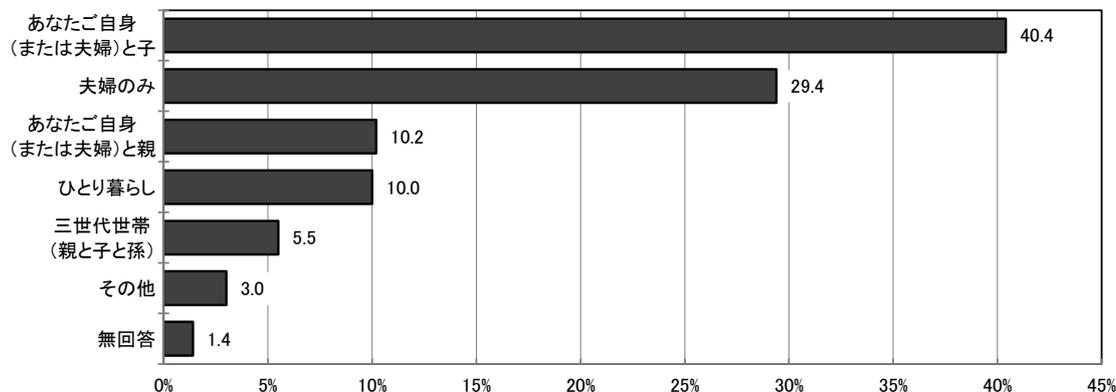
“20歳代”“30歳代”で「5年未満」が比較的高くなっています。

	全体 n=1,135	10歳代 n=36	20歳代 n=61	30歳代 n=130	40歳代 n=185	50歳代 n=212	60歳代 n=182	70歳代 n=192	80歳代以上 n=106
5年未満	10.7	5.6	34.4	36.2	10.3	8.0	2.7	1.6	4.7
5～9年	6.4	8.3	3.3	22.3	11.4	1.4	2.7	3.6	0.9
10～19年	17.6	86.1	13.1	14.6	37.8	16.5	9.3	5.2	6.6
20～29年	19.1	-	49.2	7.7	13.5	36.3	21.4	12.0	7.5
30年以上	44.7	-	-	18.5	26.5	36.8	61.0	75.5	79.2
無回答	1.5	-	-	0.8	0.5	0.9	2.7	2.1	0.9

## 問6 あなたの家族構成はどれにあたりますか。(SA)

「あなたご自身(または夫婦)と子」が40.4%で最も高くなっています。次いで「夫婦のみ」が29.4%、「あなたご自身(または夫婦)と親」が10.2%、「ひとり暮らし」が10.0%が続いています。

(SA) n=1,135



その他回答	
1年のうち3ヶ月くらい妻が帰国	自分と孫の2人
あなたご自身(または夫婦)と子と兄弟	入院中、独身
兄	母親、姉、おじ
妹	夫婦と子と親
弟	夫婦と娘
弟と二人	私と弟
親、妹	兄弟と親
親と姉と本人	私と子
親と同居	自分と親と兄弟
兄弟	祖母と親と子
子と孫	彼氏
自身と親、弟	夫婦と兄
自身と親と兄	母と叔母
施設	

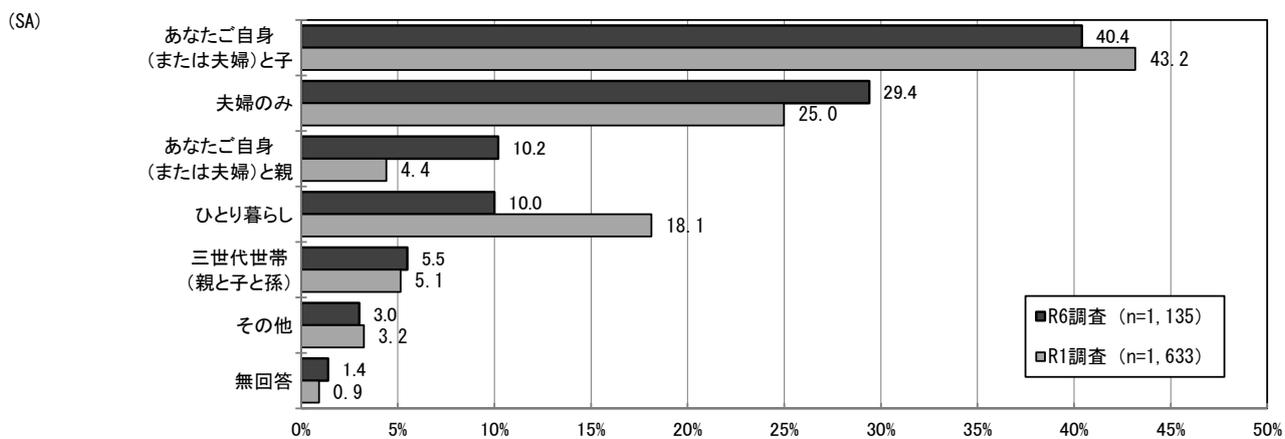
## 【家族構成 × 年齢 クロス集計】

“80歳代以上”の「ひとり暮らし」が21.7%と比較的高くなっています。

	全体 n=1,135	10歳代 n=36	20歳代 n=61	30歳代 n=130	40歳代 n=185	50歳代 n=212	60歳代 n=182	70歳代 n=192	80歳代以上 n=106
あなたご自身(または夫婦)と子	40.4	2.8	16.4	61.5	69.7	56.1	22.0	24.0	22.6
夫婦のみ	29.4	-	14.8	9.2	7.0	19.8	51.6	54.7	42.5
あなたご自身(または夫婦)と親	10.2	77.8	41.0	14.6	8.6	7.5	4.9	-	0.9
ひとり暮らし	10.0	-	14.8	7.7	4.3	7.1	12.6	13.0	21.7
三世帯世帯(親と子と孫)	5.5	8.3	6.6	4.6	7.0	6.1	3.8	4.7	5.7
その他	3.0	11.1	6.6	1.5	2.7	2.4	2.7	1.6	4.7
無回答	1.4	-	-	0.8	0.5	0.9	2.2	2.1	1.9

## 【前回調査比較】

前回調査に比べて、「ひとり暮らし」が減少し、「夫婦のみ」「あなたご自身と親」が増加しています。

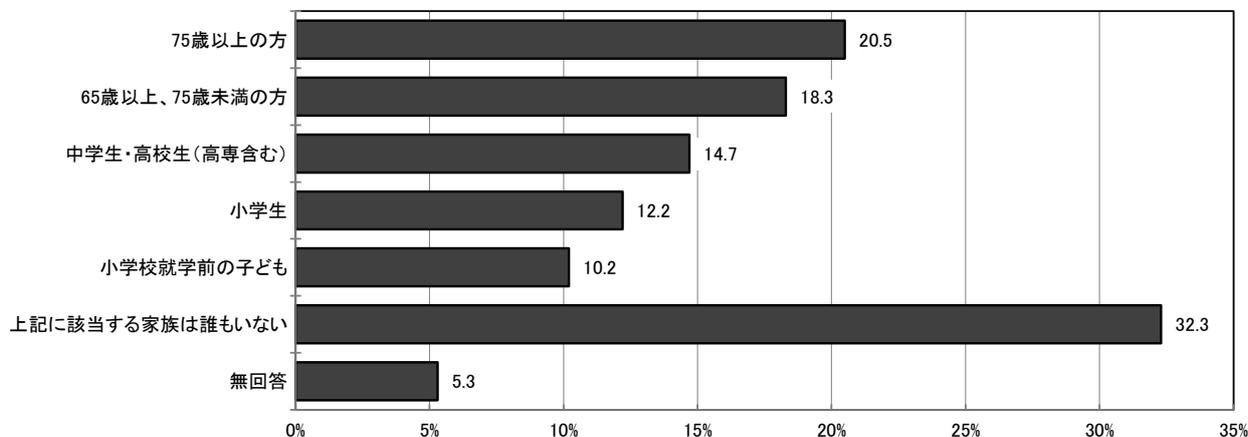


※H26調査には、設問項目がありません。

## 問7 あなたの同居家族に（あなたを含めて）次のような方はいますか。（MA:ALL）

「該当する家族は誰もいない」が32.3%で最も高くなっています。次いで「75歳以上の方」が20.5%、「65歳以上、75歳未満の方」が18.3%、「75歳未満の方」が18.3%で続いています。

(MA) n=1,135



## 【同居家族 × 年齢 クロス集計】

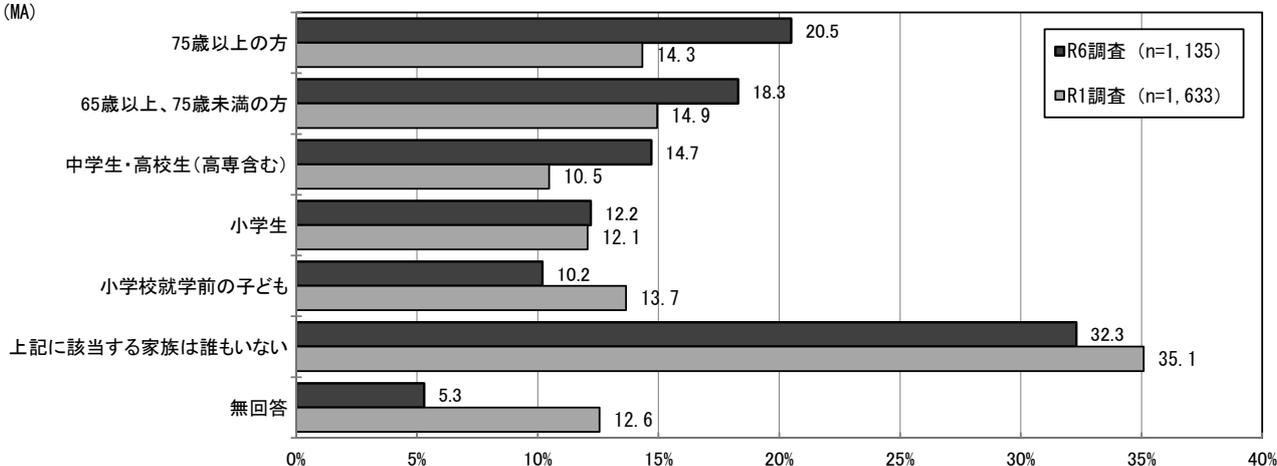
“30歳代”では「小学校就学前の子ども」が比較的高くなっています。“40歳代”では「中学生・高校生(高専含む)」「小学生」が比較的高くなっています。

	全体 n=1,135	10歳代 n=36	20歳代 n=61	30歳代 n=130	40歳代 n=185	50歳代 n=212	60歳代 n=182	70歳代 n=192	80歳代以上 n=106
75歳以上の方	20.5	5.6	8.2	3.8	6.5	13.7	11.0	45.3	63.2
65歳以上、75歳未満の方	18.3	2.8	8.2	12.3	12.4	2.8	40.1	38.0	3.8
中学生・高校生(高専含む)	14.7	72.2	13.1	2.3	37.3	17.0	2.7	5.2	4.7
小学生	12.2	19.4	1.6	27.7	36.2	8.5	0.5	2.1	0.9
小学校就学前の子ども	10.2	-	18.0	50.8	18.9	0.5	1.1	-	-
上記に該当する家族は誰もいない	32.3	19.4	55.7	21.5	18.4	62.7	42.9	12.5	17.9
無回答	5.3	-	1.6	1.5	1.1	2.4	7.1	10.4	14.2

## 【前回調査比較】

前回調査に比べて、「小学校就学前の子ども」「上記に該当する家族は誰もいない」が減少し、「75歳以上の方」「65歳以上、75歳未満の方」「中学生・高校生」が増加しています。

(MA)



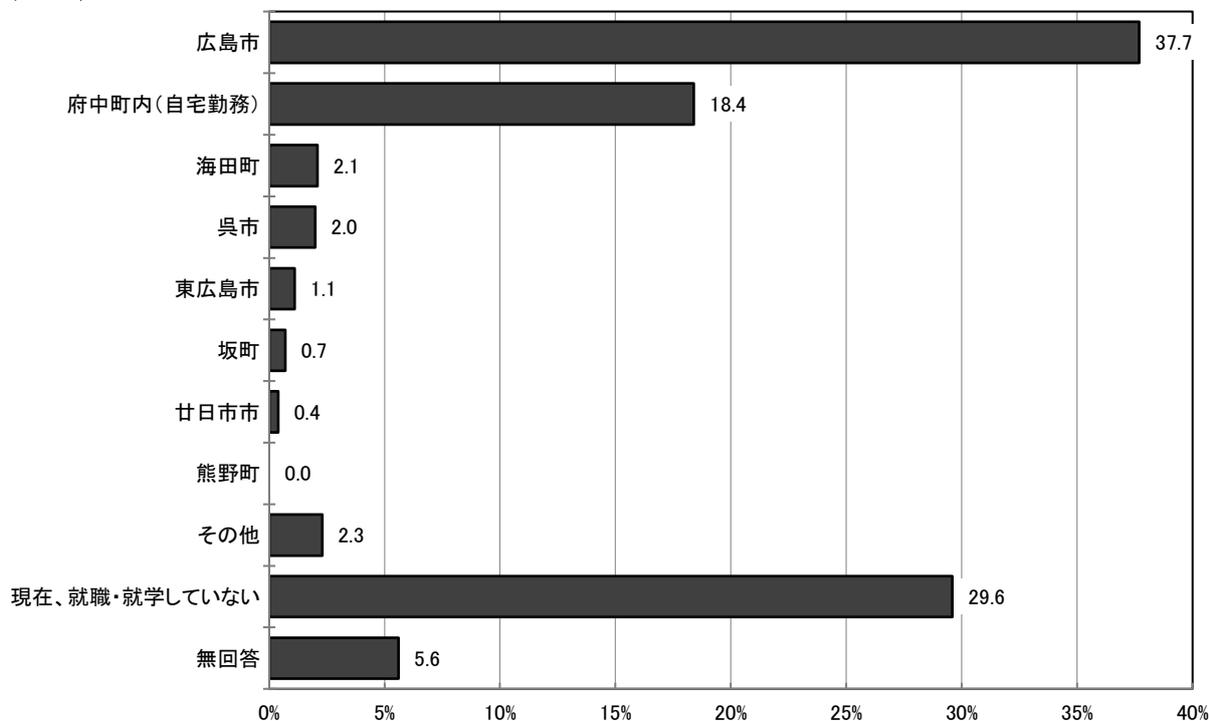
※H26調査には、設問項目がありません。



### 問8 あなたの主な通勤・通学先はどこですか。(SA)

「広島市」が 37.7%で最も高くなっています。次いで「現在、就職・就学していない」が 29.6%、「府中町内(自宅勤務)」が 18.4%で続いています。

(SA) n=1,135

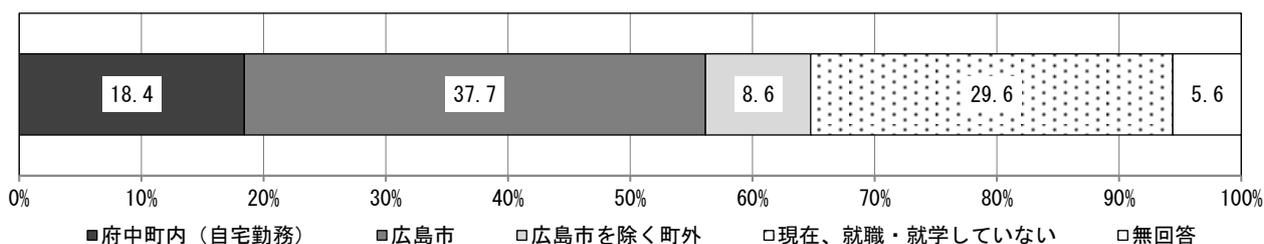


その他回答 (類似回答数)	
安芸高田市	3
北広島町	2
福山市	2
岩国市	2
三原市	2
安佐南区	
鹿児島市鍛冶屋町	
呉市	
県外	
廿日市市	
広島県内	

### 【補足】通勤先の項目 (SA)

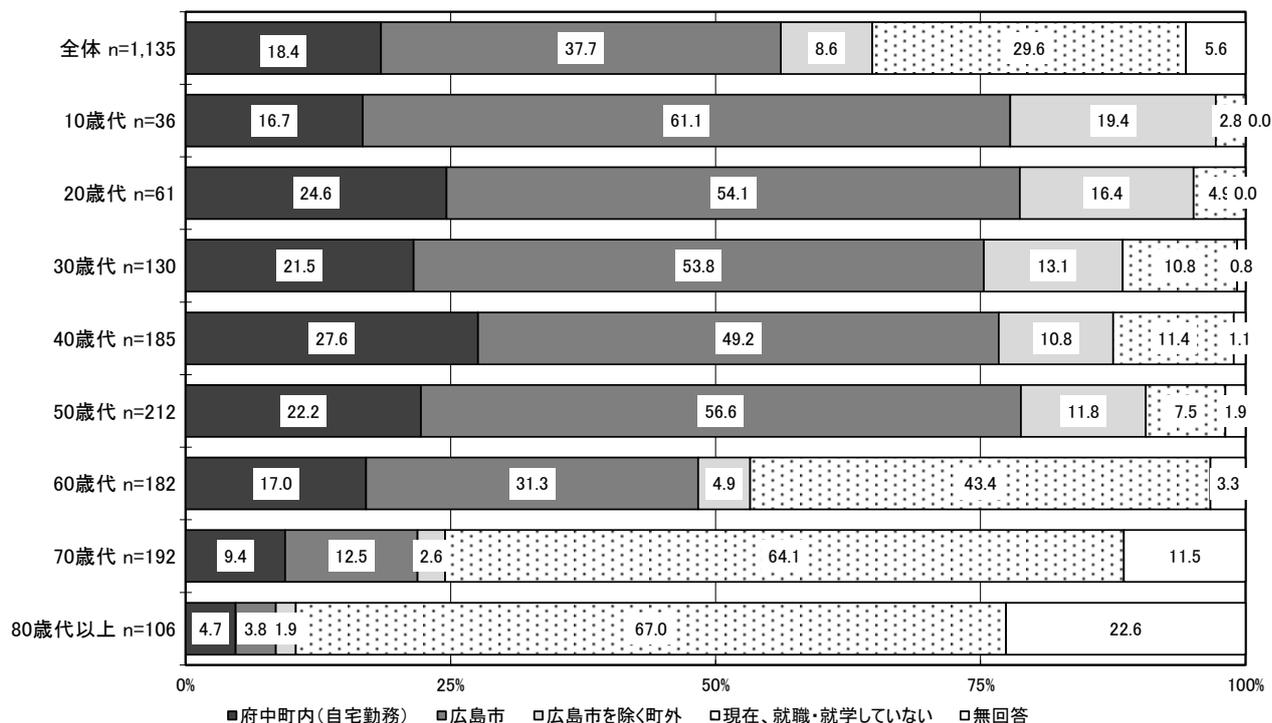
通勤・通学先の集計における「呉市」「東広島市」「廿日市市」「海田町」「熊野町」「坂町」「その他」をまとめ、「広島市を除く町外」として集計したグラフは以下の通りです。

(SA) n=1,135



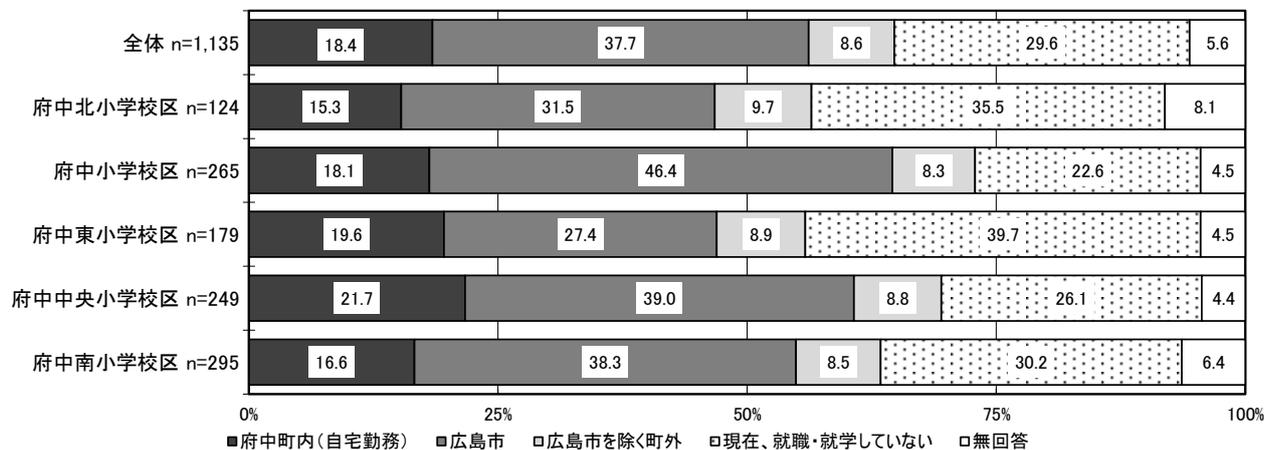
### 【通勤先 × 年齢 クロス集計】

“40歳代”では「府中町内(自宅勤務)」が比較的高くなっています。



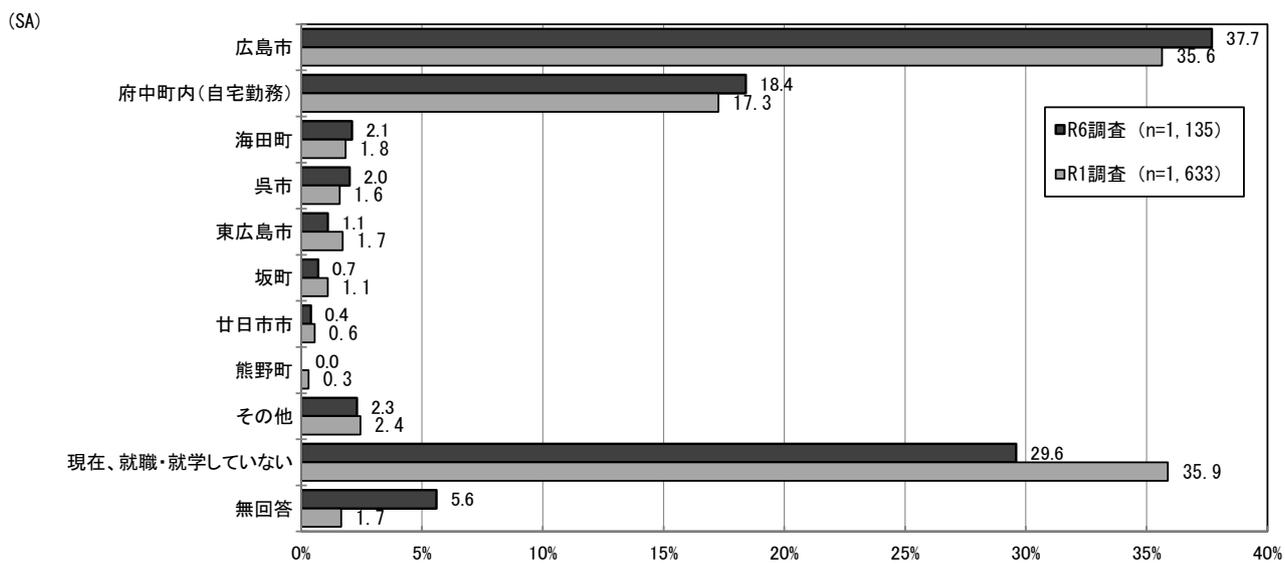
### 【通勤先 × 居住地 クロス集計】

“府中小学校区”では「広島市」が比較的高くなっています。



## 【前回調査比較】

前回調査に比べて、「現在、就職・就学していない」が減少しています。



※H26調査には、設問項目がありません。

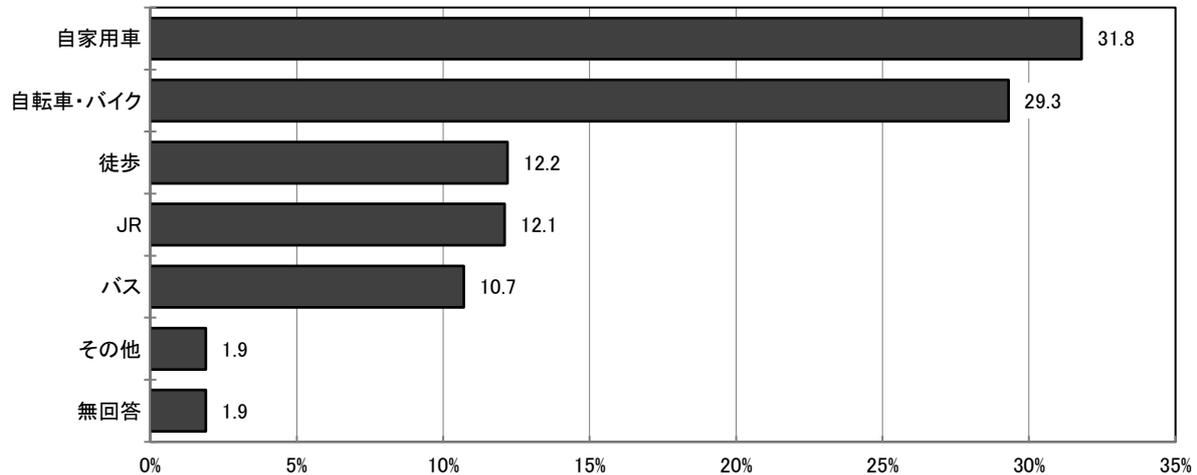


問8で「10 現在、就職・就学していない」以外の選択肢を答えた方へ

問9 あなたの主な（府中町からの）通勤・通学手段は何ですか。（SA）

「自家用車」が31.8%、「自転車・バイク」が29.3%で群を抜いて高くなっています。次いで「徒歩」が12.2%、「JR」が12.1%が続いています。

(SA) n=735



その他回答（類似回答数）	
社用車	4
自宅勤務、リモートワーク	3

### 【通勤手段 × 年齢 クロス集計】

“40歳代”までは「自家用車」に比べて「自転車・バイク」が高くなっています。

	全体 n=735	10歳代 n=35	20歳代 n=58	30歳代 n=115	40歳代 n=162	50歳代 n=192	60歳代 n=97	70歳代 n=47	80歳代以 上 n=11
自家用車	31.8	-	22.4	31.3	30.9	38.0	29.9	44.7	45.5
自転車・バイク	29.3	40.0	25.9	35.7	32.7	26.0	25.8	23.4	18.2
徒歩	12.2	14.3	12.1	10.4	11.7	9.4	21.6	10.6	-
JR	12.1	34.3	22.4	9.6	9.9	10.9	11.3	6.4	-
バス	10.7	8.6	15.5	10.4	11.7	12.0	7.2	6.4	18.2
その他	1.9	-	-	0.9	1.9	3.1	2.1	2.1	-
無回答	1.9	2.9	1.7	1.7	1.2	0.5	2.1	6.4	18.2

### 【通勤手段 × 居住地 クロス集計】

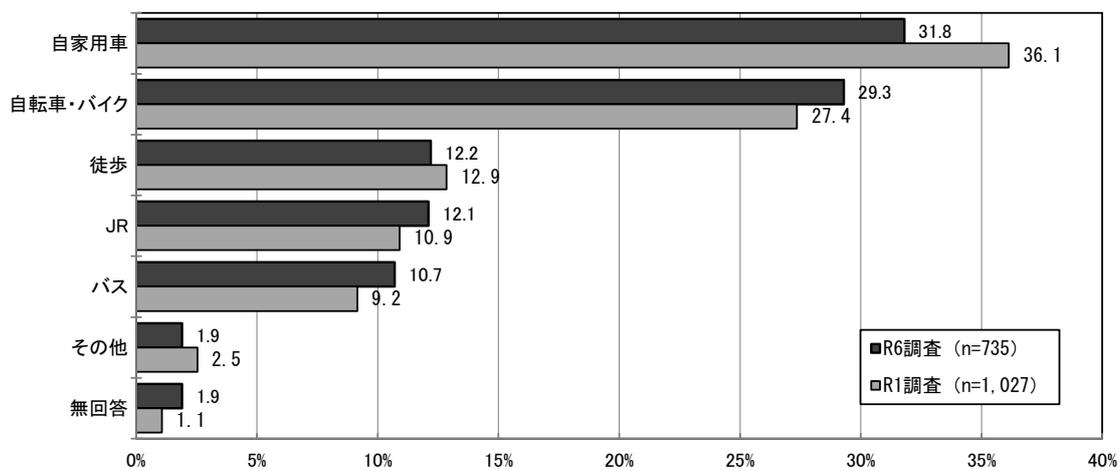
“府中小学校区”“府中中央小学校区”では「自家用車」に比べて「自転車・バイク」が高くなっています。

	全体 n=735	府中北小 小学校区 n=70	府中小学 校区 n=193	府中東小 小学校区 n=100	府中中央 小学校区 n=173	府中南小 小学校区 n=187
自家用車	31.8	41.4	26.4	44.0	28.3	29.4
自転車・バイク	29.3	31.4	34.7	26.0	33.5	21.4
徒歩	12.2	2.9	14.0	6.0	16.2	14.4
JR	12.1	5.7	14.0	6.0	10.4	17.6
バス	10.7	12.9	7.8	14.0	9.8	11.8
その他	1.9	1.4	1.6	4.0	1.2	1.6
無回答	1.9	4.3	1.6	-	0.6	3.7

## 【前回調査比較】

前回調査に比べて、「自家用車」が減少しています。

(SA)



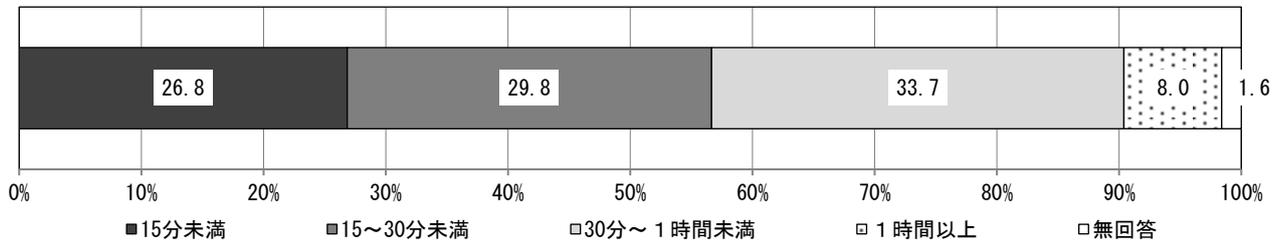
※H26調査には、設問項目がありません。

問8で「10 現在、就職・就学していない」以外の選択肢を答えた方へ

問10 あなたの通勤・通学時間はどのくらいですか。(SA)

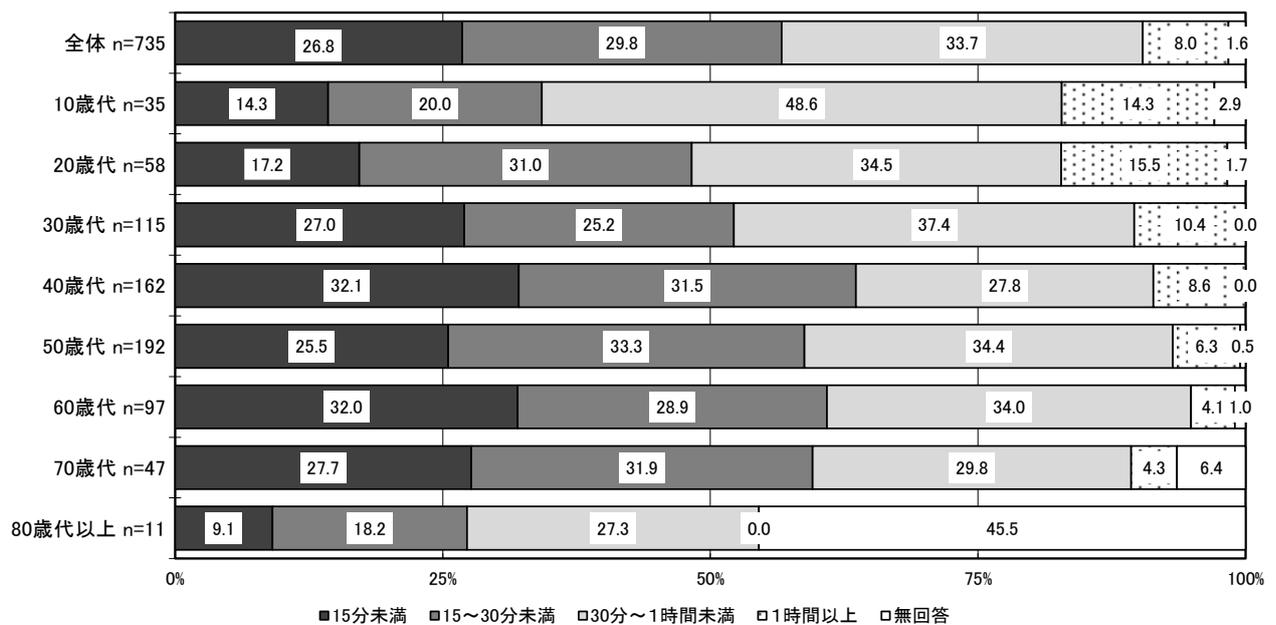
「30分～1時間未満」が33.7%で最も高くなっています。次いで「15～30分未満」が29.8%、「15分未満」が26.8%が続いています。

(SA) n=735



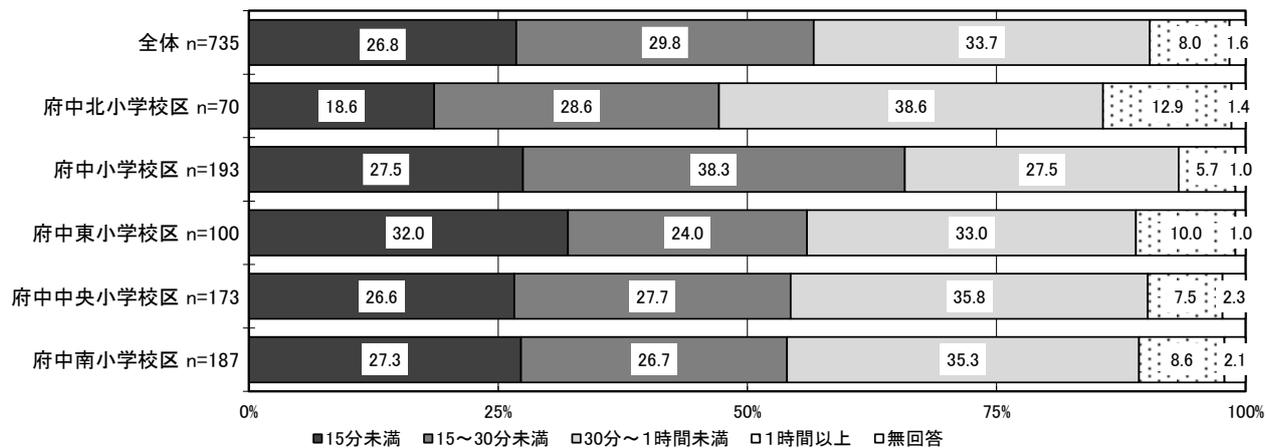
【通勤時間 × 年齢 クロス集計】

“10歳代”では「30分～1時間未満」「1時間以上」がともに高くなっています。



## 【通勤時間 × 居住地 クロス集計】

“府中北小学校区”では「1時間以上」が比較的高くなっています。

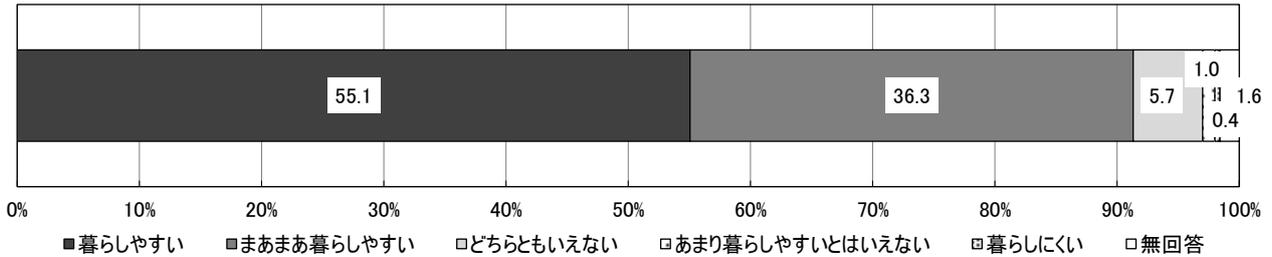


## 2 府中町での暮らしやすさについておたずねします。

問 11 あなたにとって、府中町は暮らしやすいまちですか。(SA)

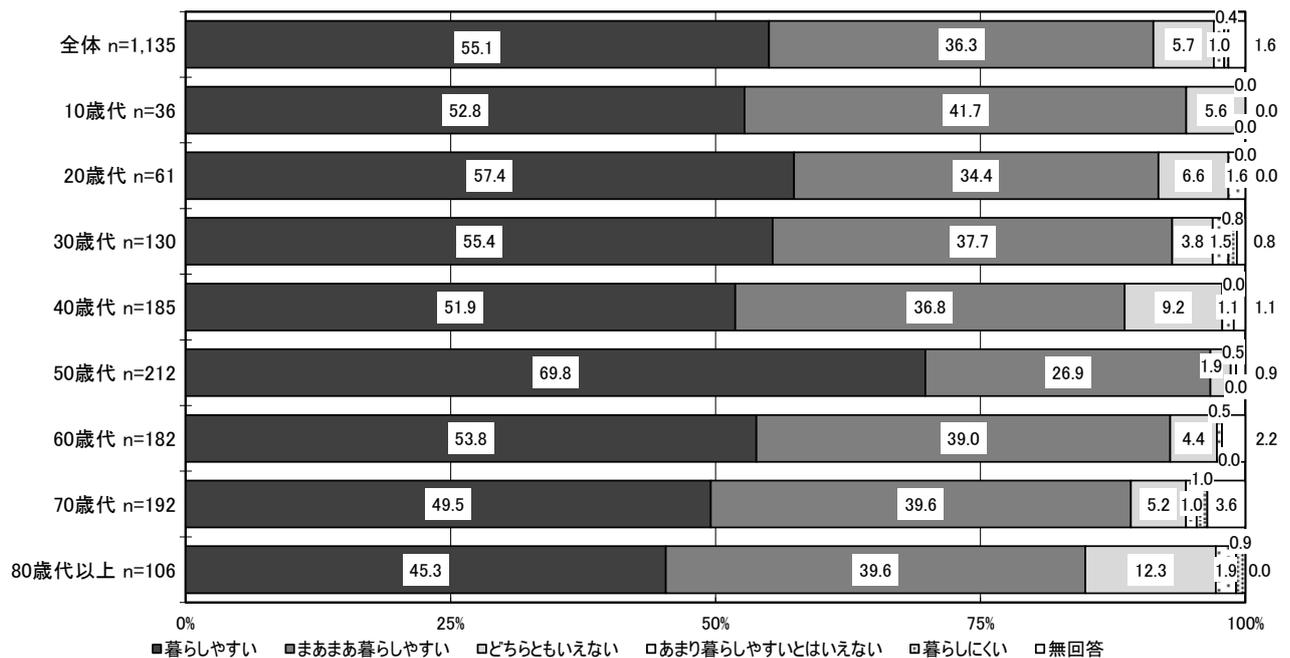
「暮らしやすい」が 55.1%で最も高くなっています。次いで「まあまあ暮らしやすい」が 36.3%、「どちらともいえない」が 5.7%で続いています。暮らしやすい層(「暮らしやすい」+「まあまあ暮らしやすい」)が 90%を超えています。

(SA) n=1,135



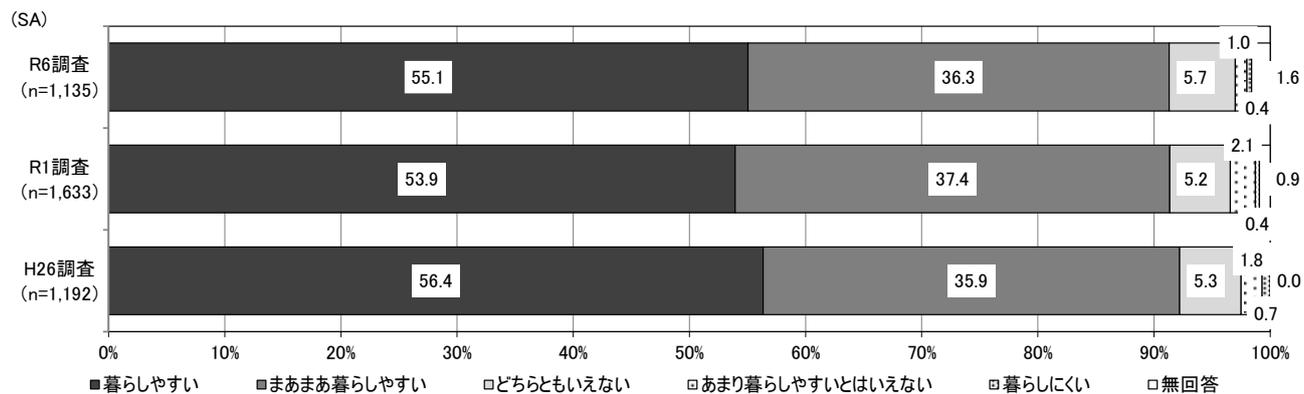
### 【暮らしやすさ × 年齢 クロス集計】

“50 歳代”では「暮らしやすい」が比較的高くなっています。



## 【前回調査比較】

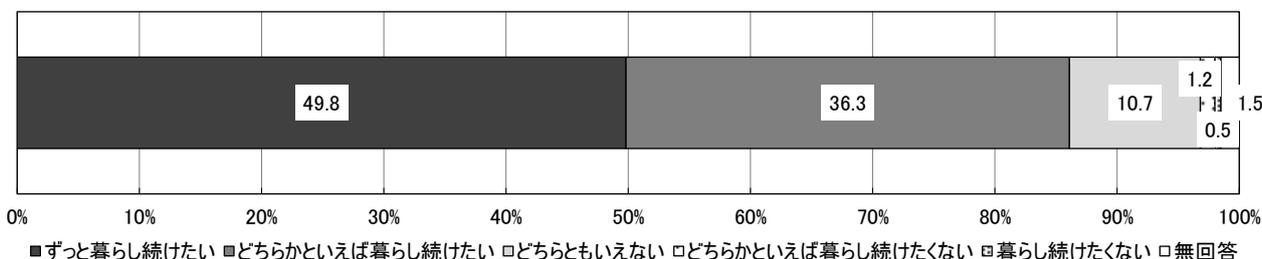
前回調査に比べて、大きな違いはありません。



## 問12 あなたは、今後も府中町に暮らし続けたいですか。(SA)

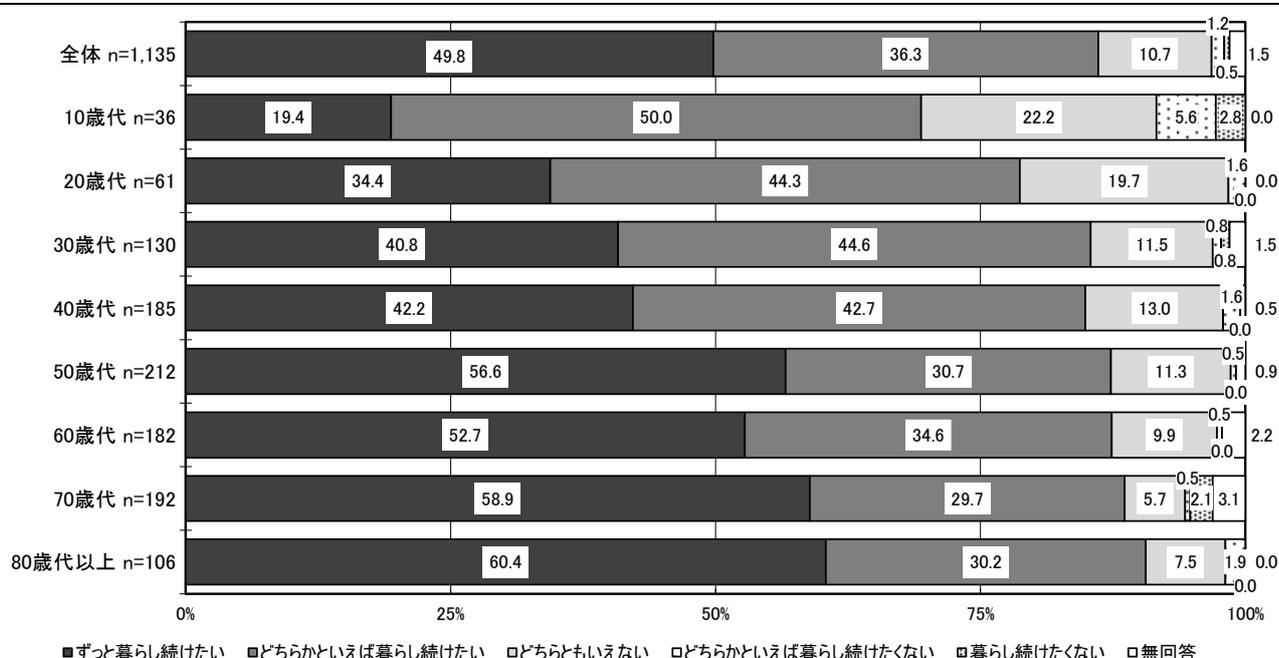
「ずっと暮らし続けたい」が49.8%で最も高くなっています。次いで「どちらかといえば暮らし続けたい」が36.3%、「どちらともいえない」が10.7%が続いています。暮らし続けたい層(「ずっと暮らし続けたい」+「どちらかといえば暮らし続けたい」)が85%を超えています。

(SA) n=1,135



### 【問12 × 年齢 クロス集計】

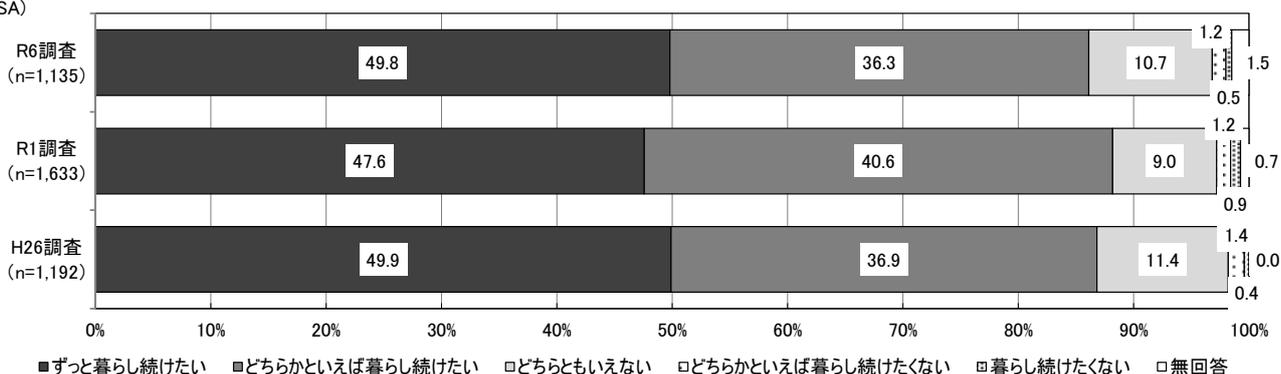
“50歳代”を除いて、年齢が高いほど、「暮らし続けたい」が高くなる傾向がみられます。



### 【前回調査比較】

前回調査に比べて、大きな違いはありませんが、「ずっと暮らし続けたい」がやや増加しています。

(SA)

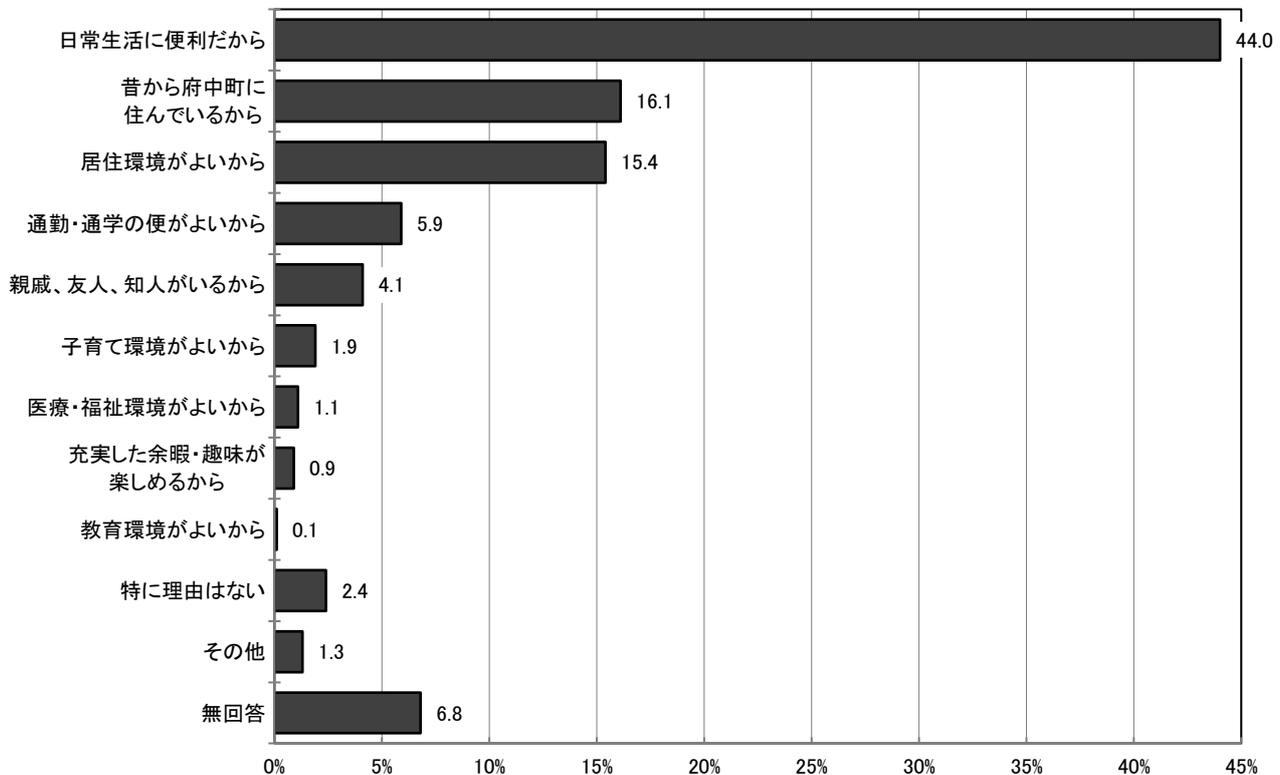




問12で「1 すっと暮らし続けたい」「2 どちらかといえば暮らし続けたい」と答えた方へ  
問13 暮らし続けたいと思った理由は何ですか。(SA)

「日常生活に便利だから」が44.0%で突出しています。次いで「昔から府中町に住んでいるから」が16.1%、「居住環境がよいから」が15.4%で続いています。

(SA) n=977



その他回答（類似回答数）	
家を離れたくないから	府中町でもほかのところにいきたい
ゴミ出し、分別が楽。住民税が広島市より安いから	平地だから
ゴミの分別がないから	持ち家だから
選択肢全て	嫁の実家があるから
ソレイユがあるから	広島市に近い
他市に家を買うお金がないから	持ち家が府中町にあるから

【問13 × 年齢 クロス集計】

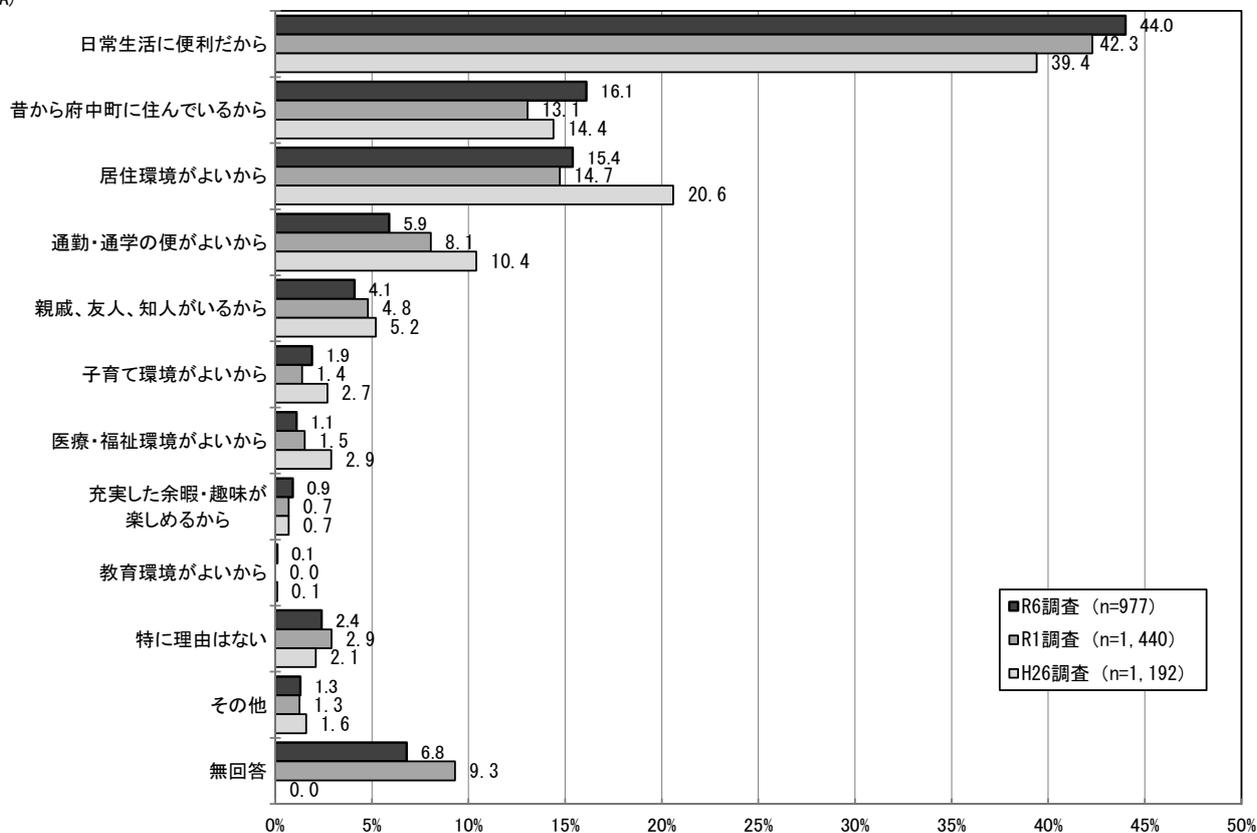
“10～30歳代”“50歳代”では、「居住環境がよいから」が比較的高くなっています。

	全体 n=977	10歳代 n=25	20歳代 n=48	30歳代 n=111	40歳代 n=157	50歳代 n=185	60歳代 n=159	70歳代 n=170	80歳代以上 n=96
日常生活に便利だから	44.0	44.0	43.8	37.8	48.4	47.6	52.8	36.5	36.5
昔から府中町に住んでいるから	16.1	8.0	12.5	9.0	12.1	12.4	16.4	22.9	30.2
居住環境がよいから	15.4	24.0	14.6	15.3	10.2	18.4	12.6	17.6	15.6
通勤・通学の便がよいから	5.9	-	16.7	8.1	8.9	11.9	0.6	0.6	1.0
親戚、友人、知人がいるから	4.1	12.0	4.2	3.6	5.7	2.7	3.8	4.7	2.1
子育て環境がよいから	1.9	-	2.1	10.8	3.8	-	-	-	-
医療・福祉環境がよいから	1.1	-	-	-	0.6	0.5	-	2.4	5.2
充実した余暇・趣味が楽しめるから	0.9	4.0	-	-	-	-	1.9	1.2	2.1
教育環境がよいから	0.1	-	-	0.9	-	-	-	-	-
特に理由はない	2.4	-	-	0.9	1.9	0.5	4.4	5.3	2.1
その他	1.3	4.0	-	0.9	1.9	1.1	1.3	1.8	-
無回答	6.8	4.0	6.3	12.6	6.4	4.9	6.3	7.1	5.2

## 【前回調査比較】

前々回、前回調査から、「日常生活に便利だから」が増加を続けています。

(SA)

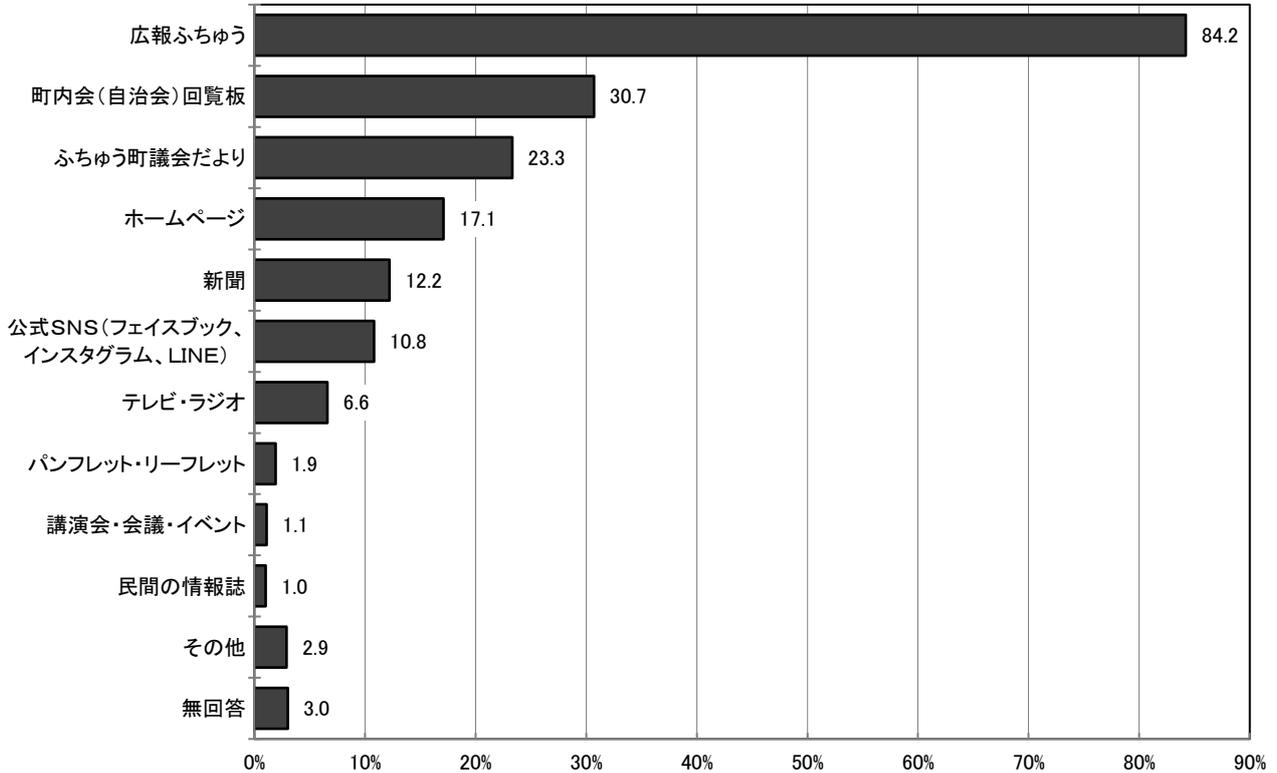


### 3 地域づくりへの参画についておたずねします。

問 14 府中町の町政に関する情報を主にどこから入手していますか。(MA:ALL)

「広報ふちゅう」が 84.2%で突出しています。次いで「町内会(自治会)回覧板」が 30.7%、「ふちゅう町議会だより」が 23.3%で続いています。

(MA) n=1,135



#### その他回答 (類似回答数)

入手する場がない	8	情報はあまり入手できていない(自分が積極的にしていない)
親	2	ふちゅうポータル
家族	2	友人、ネット
学校の授業	2	学校の配布物
近所から		府中町アプリ

【問 14 × 性別 クロス集計】

“男性”は「新聞」が比較的高く、“女性”は「公式 SNS」が比較的高くなっています。

	全体 n=1,135	男性 n=485	女性 n=621
広報ふちゆう	84.2	83.3	85.5
町内会(自治会)回覧板	30.7	30.7	30.4
ふちゆう町議会だより	23.3	23.7	23.2
ホームページ	17.1	17.3	17.2
新聞	12.2	15.5	9.8
公式SNS(フェイスブック、インスタグラム、LINE)	10.8	8.5	12.7
テレビ・ラジオ	6.6	7.6	5.8
パンフレット・リーフレット	1.9	1.6	2.1
講演会・会議・イベント	1.1	1.2	1.0
民間の情報誌	1.0	0.6	1.1
その他	2.9	3.7	2.1
無回答	3.0	2.9	2.9

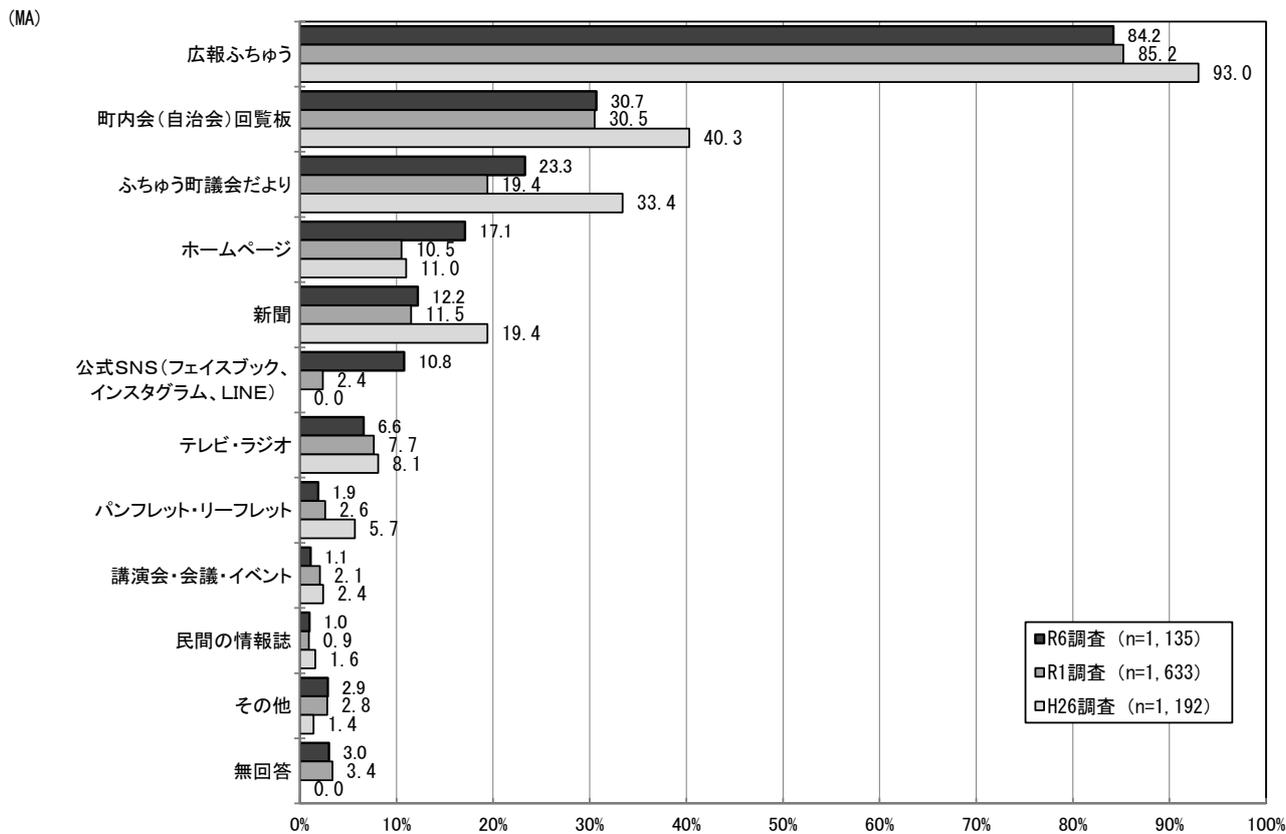
【問 14 × 年齢 クロス集計】

“20 歳代”以下では、「広報ふちゆう」が比較的低くなっています。

	全体 n=1,135	10歳代 n=36	20歳代 n=61	30歳代 n=130	40歳代 n=185	50歳代 n=212	60歳代 n=182	70歳代 n=192	80歳代以 上 n=106
広報ふちゆう	84.2	47.2	59.0	76.9	83.8	85.8	92.3	93.8	90.6
町内会(自治会)回覧板	30.7	19.4	11.5	13.8	25.9	20.3	37.4	48.4	53.8
ふちゆう町議会だより	23.3	-	8.2	13.8	20.0	17.9	29.1	38.0	33.0
ホームページ	17.1	8.3	13.1	17.7	23.2	21.2	20.3	13.0	7.5
新聞	12.2	19.4	-	3.8	5.4	7.1	12.6	21.9	30.2
公式SNS(フェイスブック、インスタグラム、LINE)	10.8	13.9	8.2	14.6	16.8	11.8	13.7	4.7	1.9
テレビ・ラジオ	6.6	13.9	8.2	6.9	3.8	1.9	5.5	9.9	13.2
パンフレット・リーフレット	1.9	-	1.6	-	3.2	1.4	3.3	1.6	2.8
講演会・会議・イベント	1.1	-	-	-	0.5	-	-	1.6	6.6
民間の情報誌	1.0	-	-	-	0.5	0.9	1.6	2.1	0.9
その他	2.9	16.7	6.6	3.8	2.2	2.8	1.1	2.1	0.9
無回答	3.0	2.8	4.9	0.8	3.8	2.4	0.5	3.6	4.7

## 【前回調査比較】

前回調査に比べて、「ふちゅう町議会だより」「ホームページ」「公式 SNS」が増加しています。



※H26調査には、選択肢「公式SNS (フェイスブック、インスタグラム、LINE)」がありません。



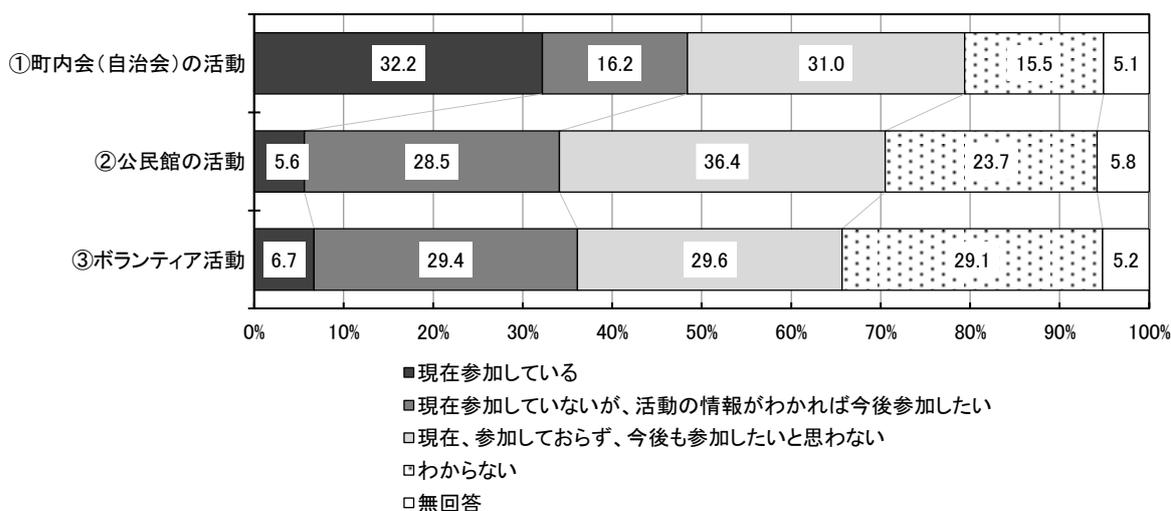
問 15 あなたは、次の地域活動に参加したことがありますか。(各SA)

『①町内会(自治会)の活動』では、「現在参加している」が 32.2%で最も高くなっています。次いで「現在、参加しておらず、今後も参加したいと思わない」が 31.0%、「現在参加していないが、活動の情報がわかれば今後参加したい」が 16.2%で続いています。

『②公民館の活動』では、「現在、参加しておらず、今後も参加したいと思わない」が 36.4%で最も高くなっています。次いで「現在参加していないが、活動の情報がわかれば今後参加したい」が 28.5%、「わからない」が 23.7%で続いています。

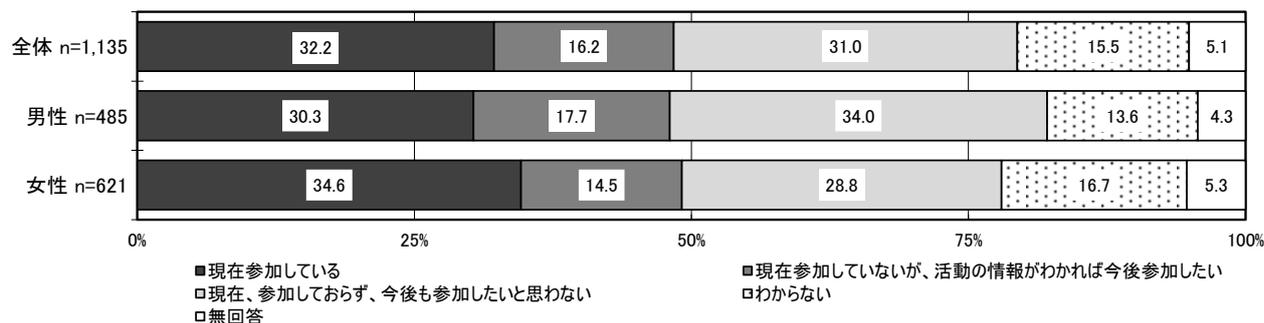
『③ボランティア活動』では、「現在、参加しておらず、今後も参加したいと思わない」が 29.6%、「現在参加していないが、活動の情報がわかれば今後参加したい」が 29.4%、「わからない」が 29.1%で伯仲しています。

n=1, 135



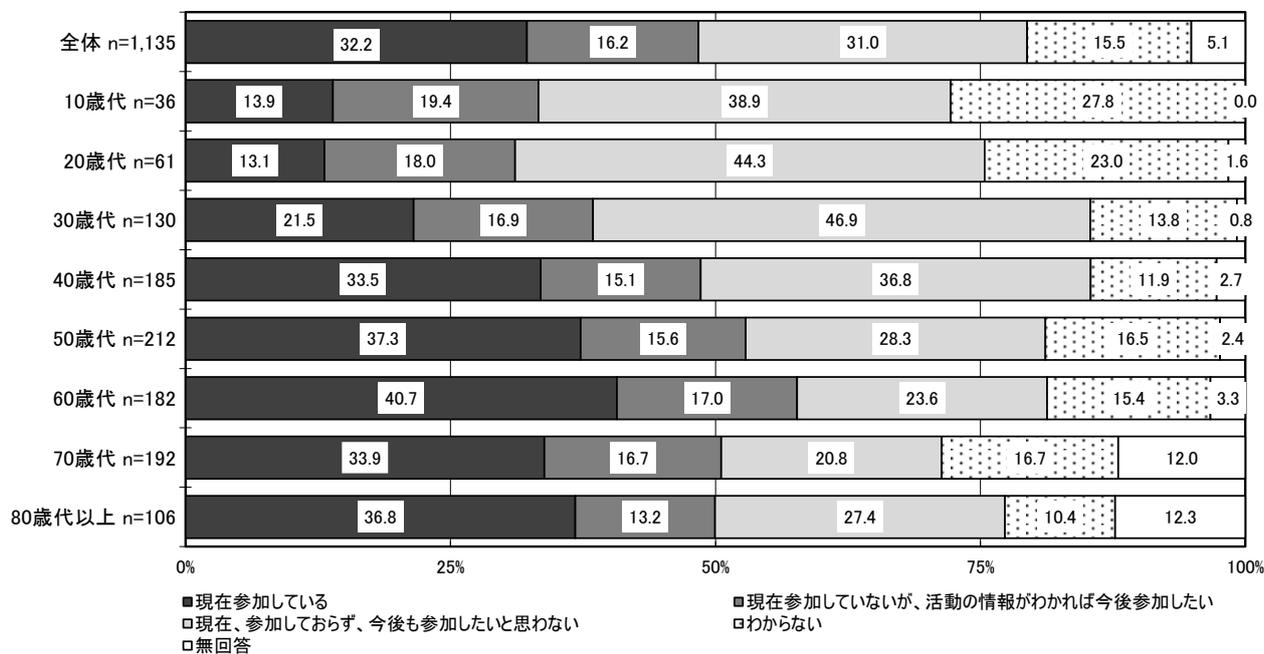
### 【問 15①町内会 × 性別 クロス集計】

“男性”で「現在、参加しておらず、今後も参加したいと思わない」が比較的高くなっています。



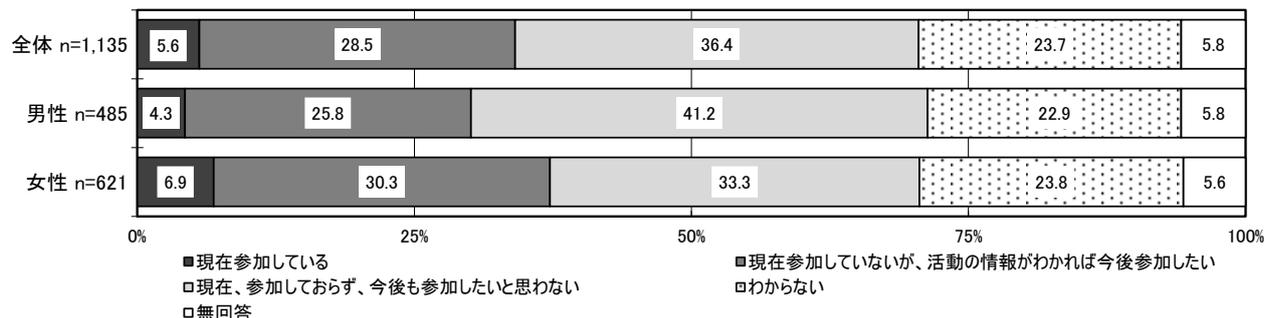
### 【問 15①町内会 × 年齢 クロス集計】

“60歳代”で「現在参加している」が比較的高くなっています。



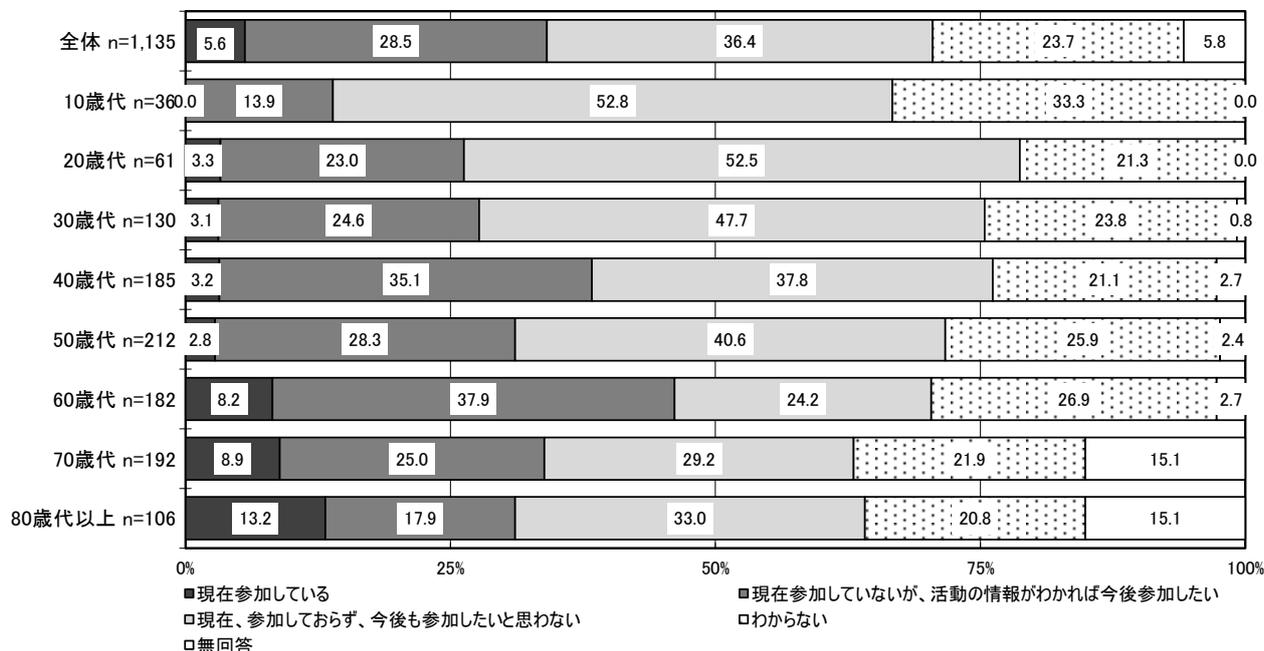
### 【問 15②公民館 × 性別 クロス集計】

“男性”で「現在、参加しておらず、今後も参加したいと思わない」が比較的高くなっています。



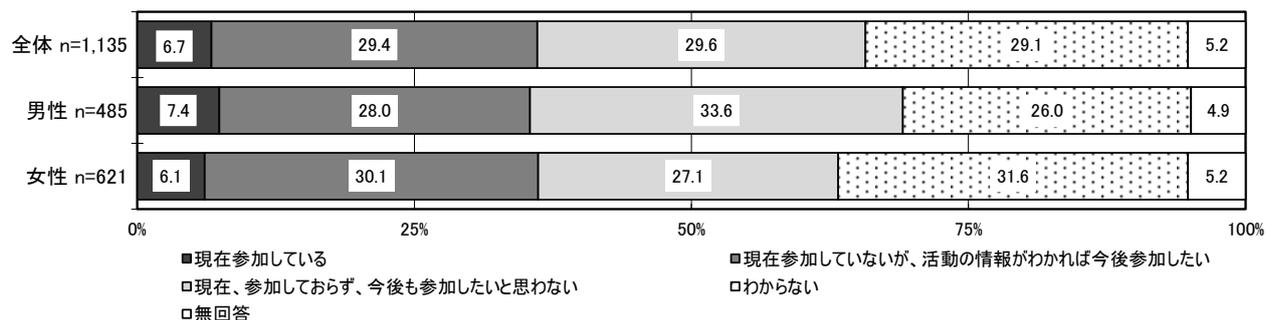
### 【問 15②公民館 × 年齢 クロス集計】

“80歳代以上”で「現在参加している」が比較的高くなっています。



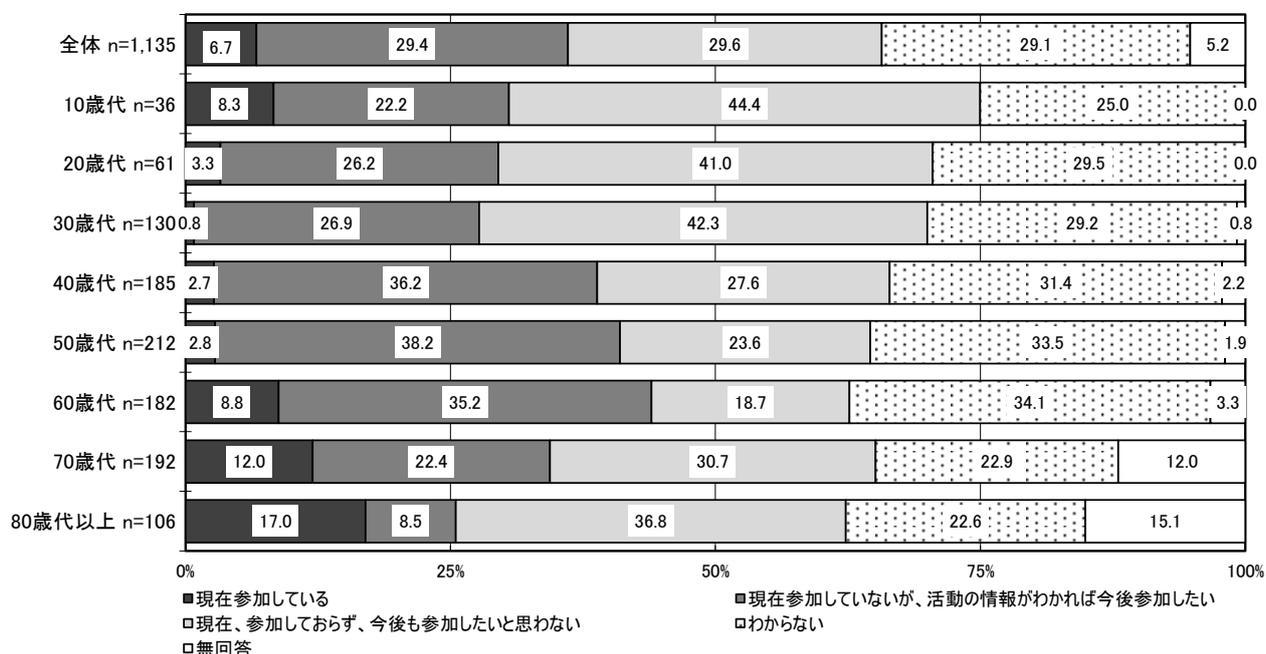
### 【問 15③ボランティア × 性別 クロス集計】

“男性”で「現在、参加しておらず、今後も参加したいと思わない」が比較的高くなっています。



### 【問 15③ボランティア × 年齢 クロス集計】

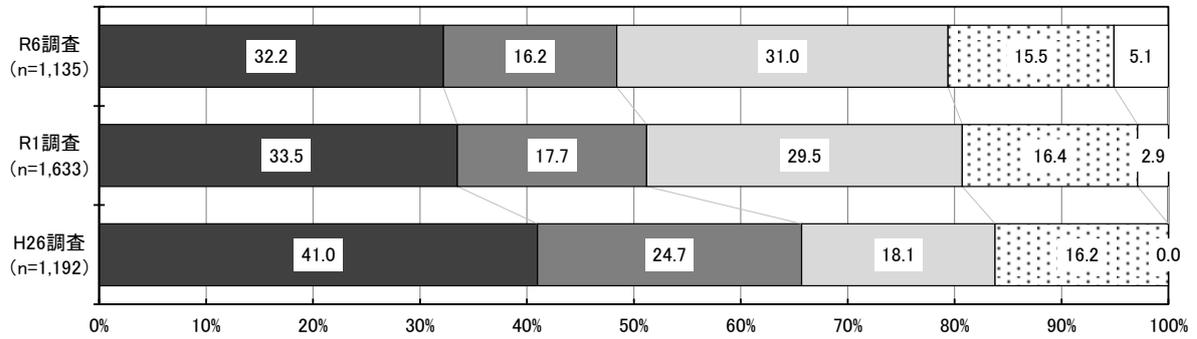
“80歳代以上”で「現在参加している」が比較的高くなっています。



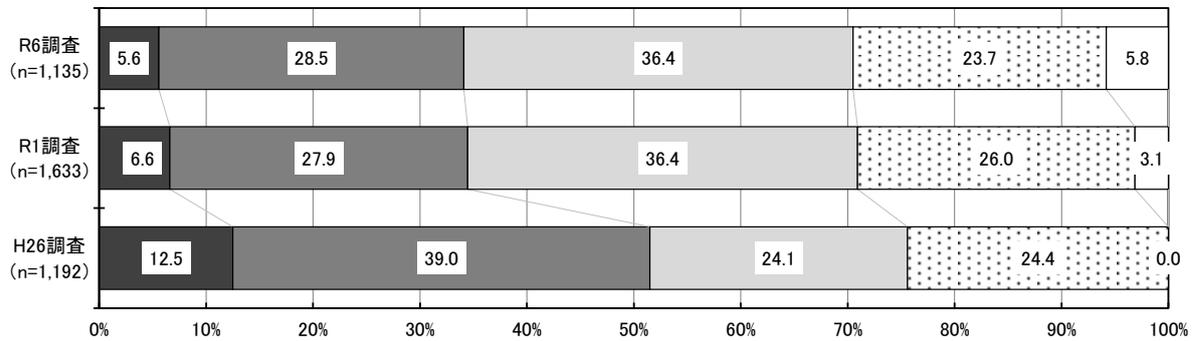
## 【前回調査比較】

前回調査に比べて、全体的に参加率が減少傾向にあります。

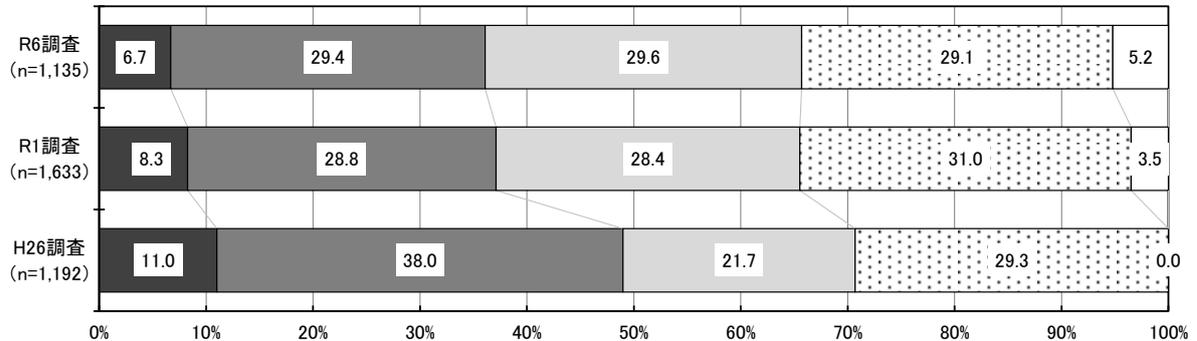
### ①町内会（自治会）の活動



### ②公民館の活動



### ③ボランティア活動



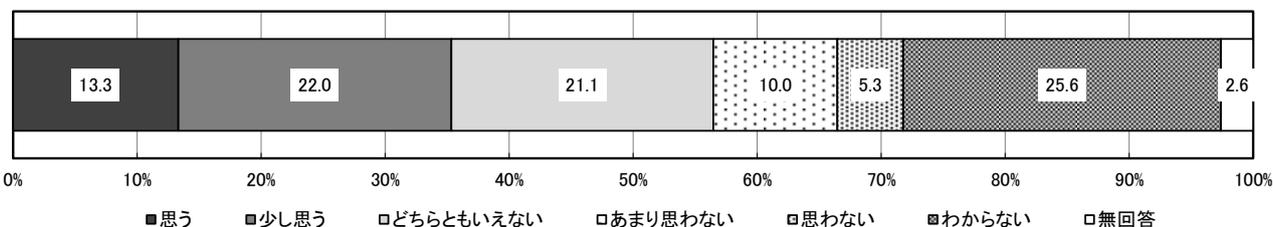
- 現在参加している
- 現在、参加しておらず、今後も参加したいと思わない
- 無回答
- 現在参加していないが、活動の情報がわかれば今後参加したい
- わからない

問16 現在の府中町は、住民と行政が協働してまちづくりに取り組んでいると思いますか。

(SA)

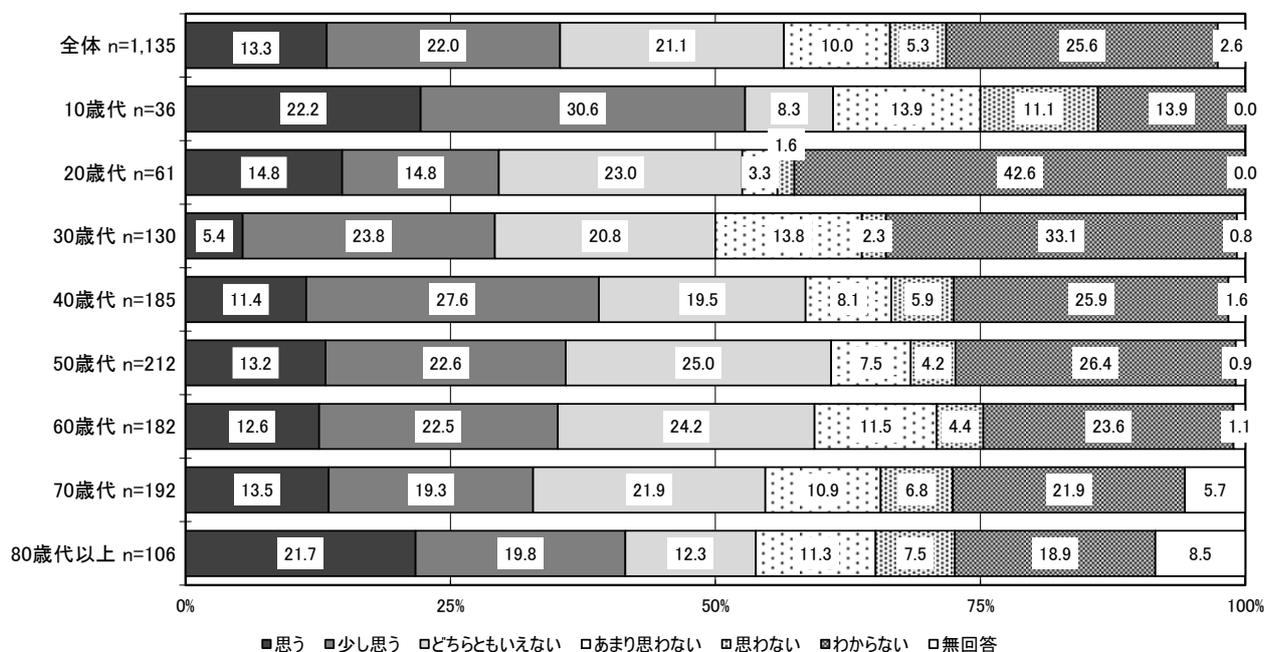
「わからない」が25.6%で最も高くなっています。次いで「少し思う」が22.0%、「どちらともいえない」が21.1%で続いています。思う層(「思う」+「少し思う」)が35%程度、思わない層(「思わない」+「あまり思わない」)が15%程度となっています。

(SA) n=1,135



【問16 × 年齢 クロス集計】

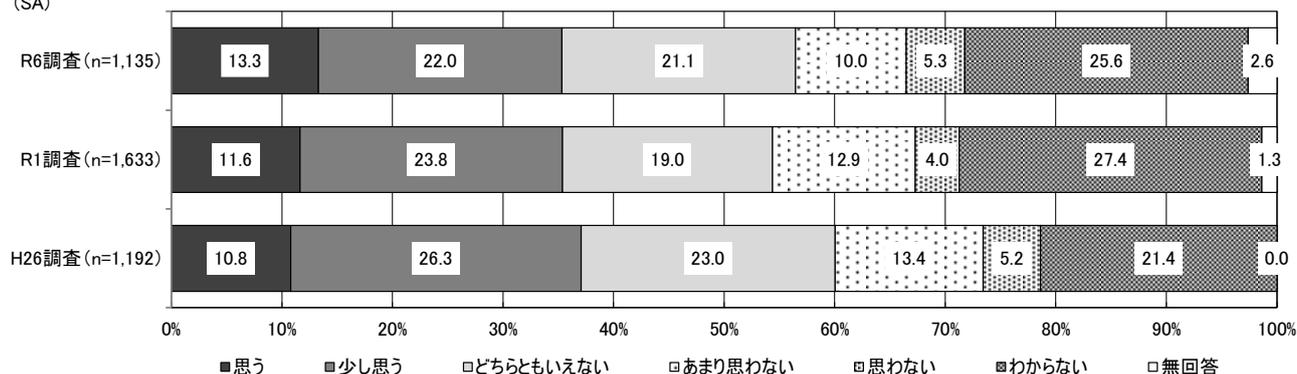
“10歳代”では「思う」「少し思う」ともに高くなっているものの、“20歳代”以降では落ち込んでいます。



【前回調査比較】

前回調査に比べて、大きな違いはありません。

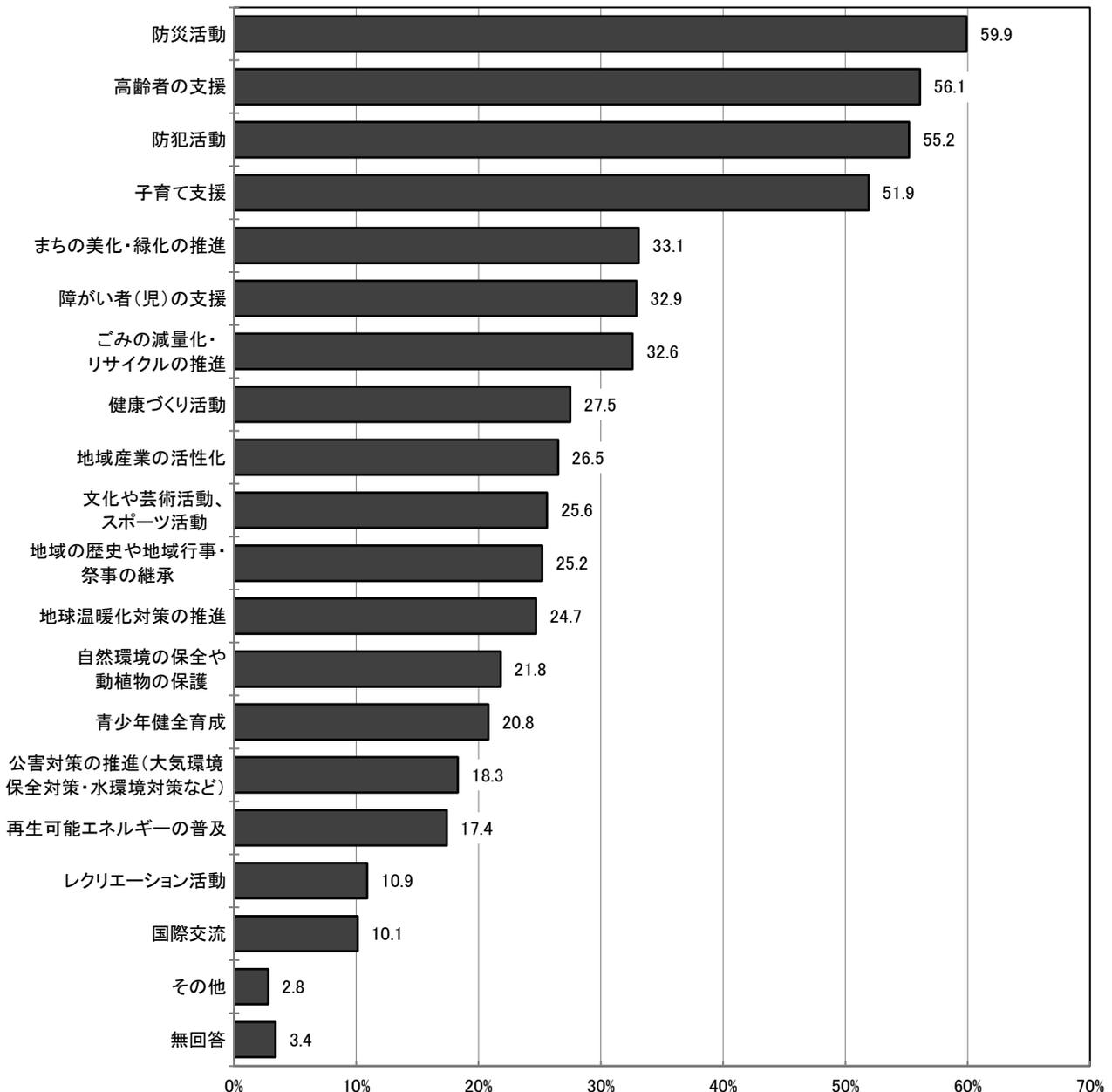
(SA)



問 17 次の取組のうち、行政（府中町や国、県）と住民や民間企業等が連携して取り組むべきであると思うものはどれですか。（MA:ALL）

「防災活動」が 59.9%で最も高くなっています。次いで「高齢者の支援」が 56.1%、「防犯活動」が 55.2%、「子育て支援」が 51.9%で続いています。

(MA) n=1,135



その他回答
JR との交通関係を充実してほしい。渋滞回避など
安全な道路づくり
お金の勉強、政治
各家に蓄電池を設置するための補助金
期待ができません。全ての取り組みは大切だと思いますが
教育
教育にかかるインフラ整備
教育の充実。全て必要なこと

その他回答
車椅子やベビーカーが通しやすい道路の整備
交通手段、交通網の充実
町民参加の町づくり、行政が一方向的に物事を決めて町民に納得させている
府中町立総合病院
ペーパーレス化
防災、防犯対策のためにも空き家対策
歩道の整備
漫画家の記念館をつくってほしい
利権に絡む県、広島市との決別
税金、社会保険料の減額
天神川駅の活性化
道路の整備をして欲しい。歩道の段差が多すぎて歩きにくい、車との高さも違いすぎ自転車で転倒したことがある

【問 17 × 性別 クロス集計】

性別で大きな傾向の変化はありません。

	全体 n=1,135	男性 n=485	女性 n=621
防災活動	59.9	59.6	59.7
高齢者の支援	56.1	54.8	56.4
防犯活動	55.2	54.2	55.6
子育て支援	51.9	49.1	54.8
まちの美化・緑化の推進	33.1	32.6	34.0
障がい者(児)の支援	32.9	29.9	35.4
ごみの減量化・リサイクルの推進	32.6	31.5	32.9
健康づくり活動	27.5	27.6	27.9
地域産業の活性化	26.5	27.2	25.8
文化や芸術活動、スポーツ活動	25.6	28.0	23.5
地域の歴史や地域行事・祭事の継承	25.2	26.4	24.2
地球温暖化対策の推進	24.7	23.3	25.6
自然環境の保全や動植物の保護	21.8	22.9	20.5
青少年健全育成	20.8	23.1	19.3
公害対策の推進(大気環境保全対策・水環境対策など)	18.3	17.3	18.7
再生可能エネルギーの普及	17.4	19.6	15.8
レクリエーション活動	10.9	10.5	11.1
国際交流	10.1	8.7	11.3
その他	2.8	3.9	2.1
無回答	3.4	2.7	3.9

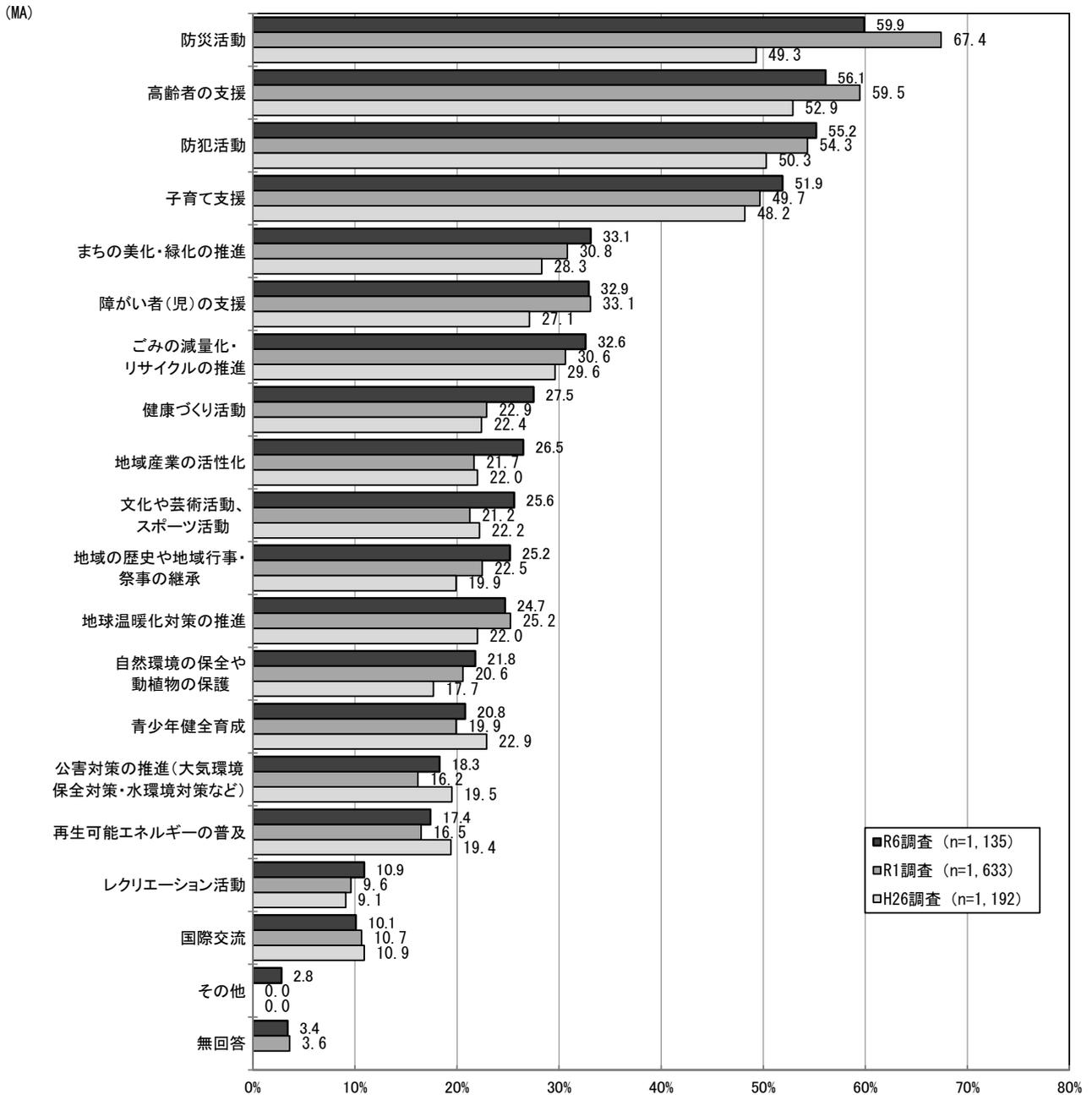
【問 17 × 年齢 クロス集計】

“40歳代”までは「子育て支援」が最も高い項目となっています。

	全体 n=1,135	10歳代 n=36	20歳代 n=61	30歳代 n=130	40歳代 n=185	50歳代 n=212	60歳代 n=182	70歳代 n=192	80歳代以 上 n=106
防災活動	59.9	47.2	41.0	60.0	57.8	62.3	70.3	57.3	62.3
高齢者の支援	56.1	19.4	37.7	34.6	44.9	58.0	75.8	65.1	70.8
防犯活動	55.2	36.1	32.8	50.0	51.9	52.4	68.1	59.4	62.3
子育て支援	51.9	58.3	65.6	76.9	63.2	49.5	52.2	37.0	27.4
まちの美化・緑化の推進	33.1	33.3	36.1	33.1	32.4	33.0	44.0	28.6	28.3
障がい者(児)の支援	32.9	16.7	27.9	30.8	32.4	34.9	44.0	29.7	31.1
ごみの減量化・リサイクルの推進	32.6	22.2	18.0	25.4	32.4	29.2	41.2	35.9	40.6
健康づくり活動	27.5	5.6	19.7	16.9	26.5	21.2	39.6	37.0	34.0
地域産業の活性化	26.5	30.6	29.5	21.5	32.4	25.5	30.2	20.8	24.5
文化や芸術活動、スポーツ活動	25.6	44.4	29.5	21.5	31.9	20.3	30.8	21.4	21.7
地域の歴史や地域行事・祭事の継承	25.2	33.3	27.9	20.8	28.6	19.8	30.8	23.4	29.2
地球温暖化対策の推進	24.7	25.0	13.1	15.4	21.6	22.2	31.9	30.2	33.0
自然環境の保全や動植物の保護	21.8	22.2	14.8	13.1	20.5	19.3	32.4	24.5	20.8
青少年健全育成	20.8	22.2	11.5	18.5	24.3	15.6	24.2	26.0	21.7
公害対策の推進(大気環境保全対策・水環境対策など)	18.3	22.2	6.6	10.8	17.3	16.5	22.5	20.3	28.3
再生可能エネルギーの普及	17.4	22.2	8.2	13.1	20.0	15.1	23.1	19.8	14.2
レクリエーション活動	10.9	13.9	8.2	6.9	14.6	8.5	15.4	8.9	11.3
国際交流	10.1	8.3	3.3	6.2	14.6	8.5	14.3	10.9	8.5
その他	2.8	-	6.6	5.4	1.1	3.8	1.6	1.6	3.8
無回答	3.4	-	-	0.8	3.2	1.9	1.1	7.3	8.5

## 【前回調査比較】

前回調査に比べて、「防災活動」「高齢者の支援」が減少し、「健康づくり活動」「地域産業の活性化」「文化や芸術活動、スポーツ活動、スポーツ活動」が増加しています。



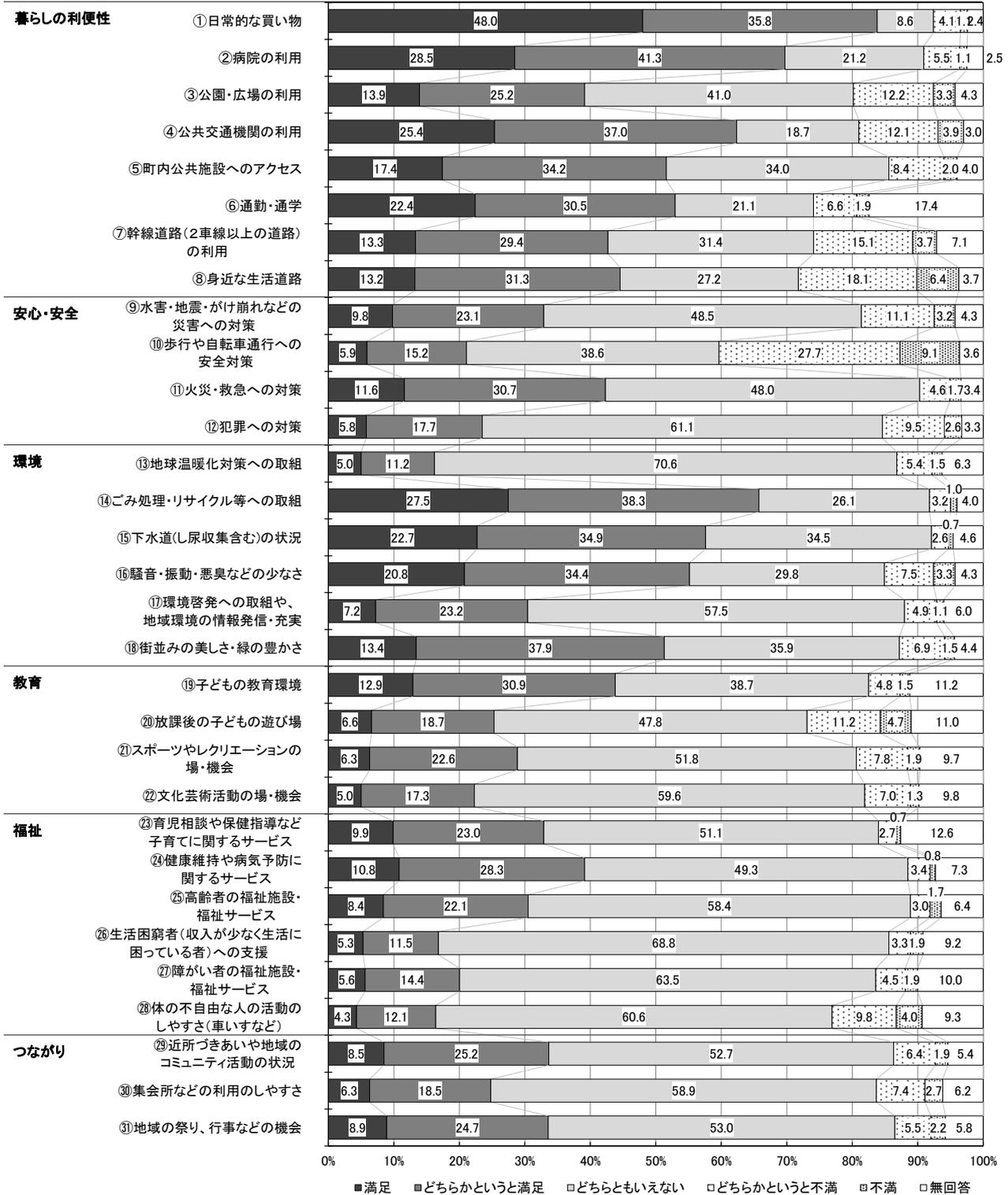
※H26、R1調査には、選択肢「その他」がありません。H26調査には選択肢「有害化学物質対策の推進」がありましたが、ここには表記していません。

## 4 まちづくりの評価等についておたずねします。

問 18-1 お住まいの地域について、現在の生活実感から見た町の「満足度」と、今後の取組としての「重要度」をどうお考えですか。(各SA)

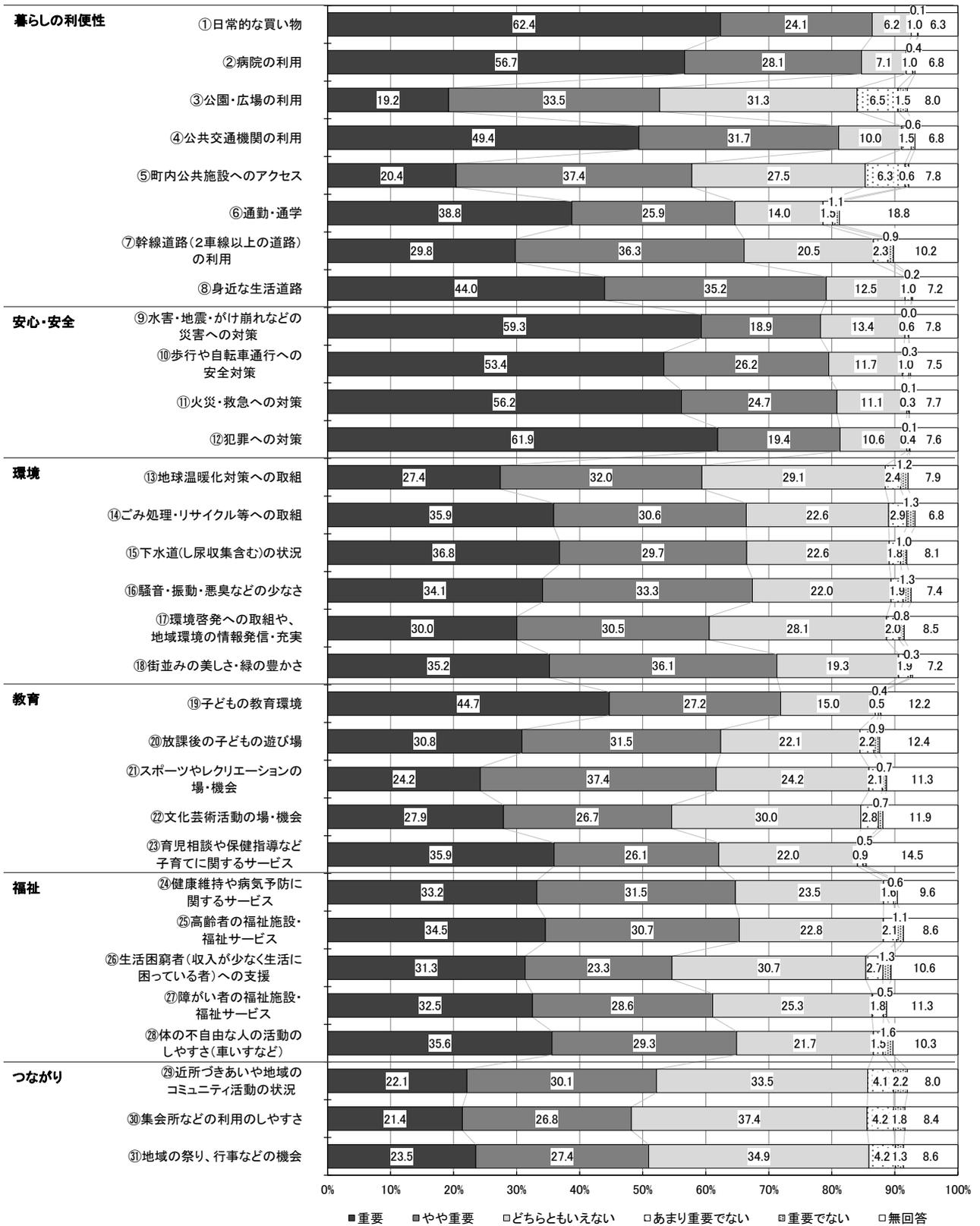
※ 満足度 (一覽)

n=1, 135



# ※ 重要度 (一覧)

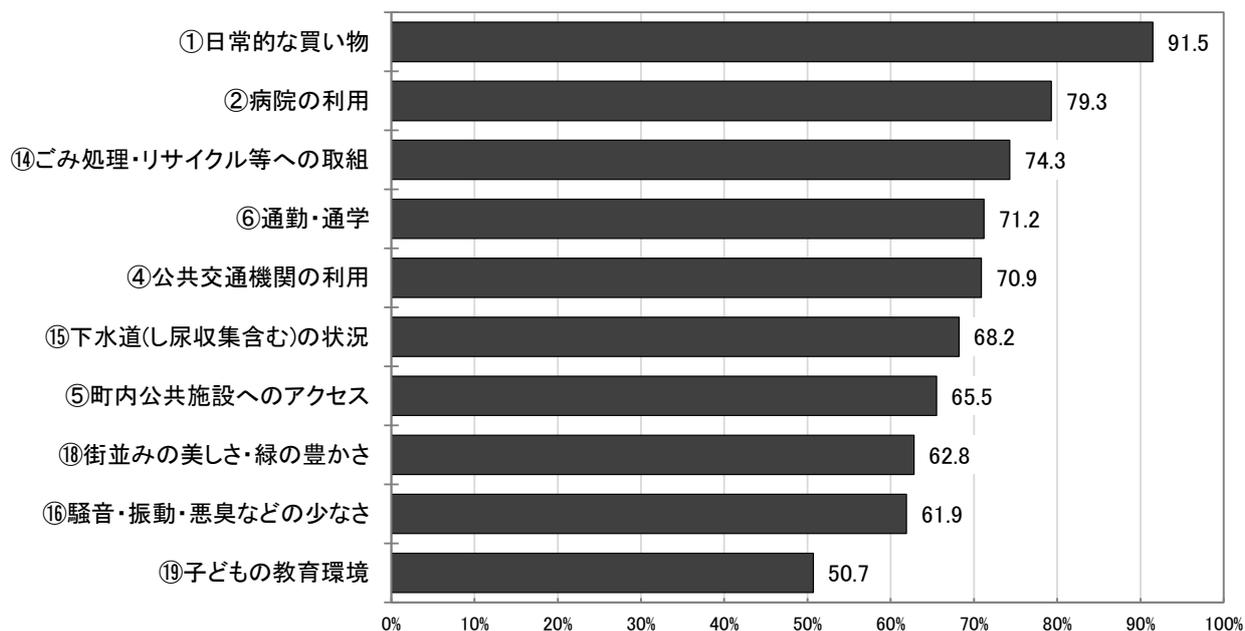
n=1,135



※ 満足割合（「満足」＋「どちらかという満足」）

n=1,135

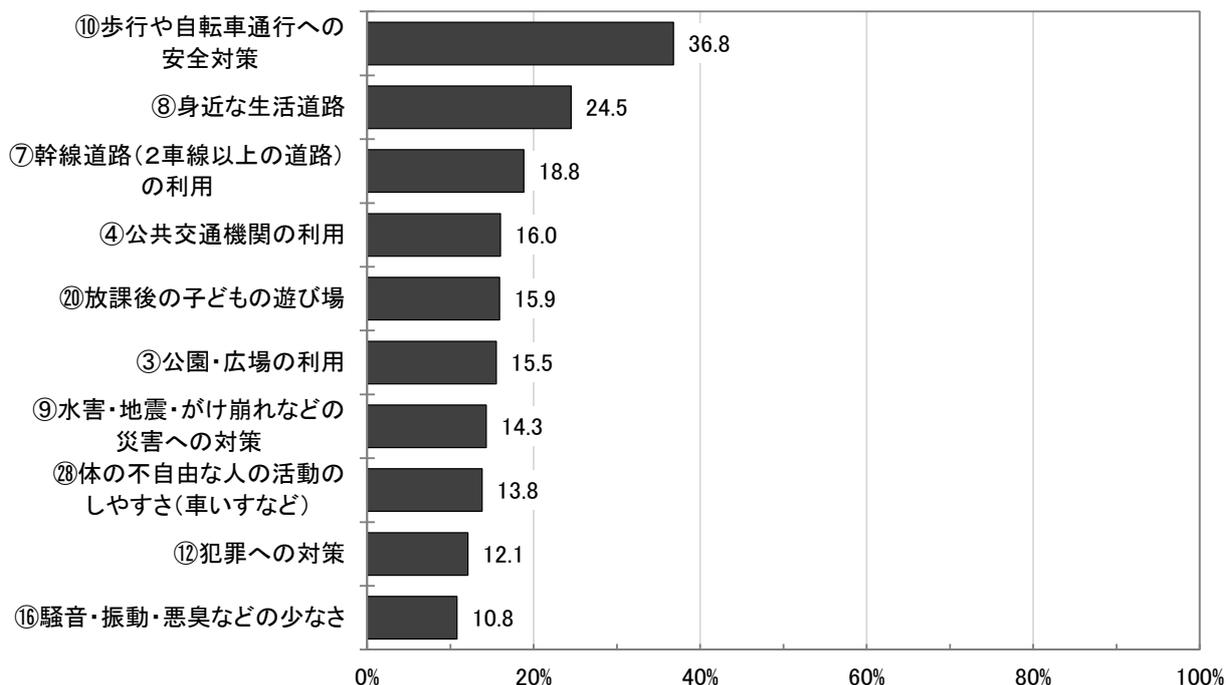
満足割合(上位10位)



※ 不満割合（「不満」＋「どちらかという不満」）

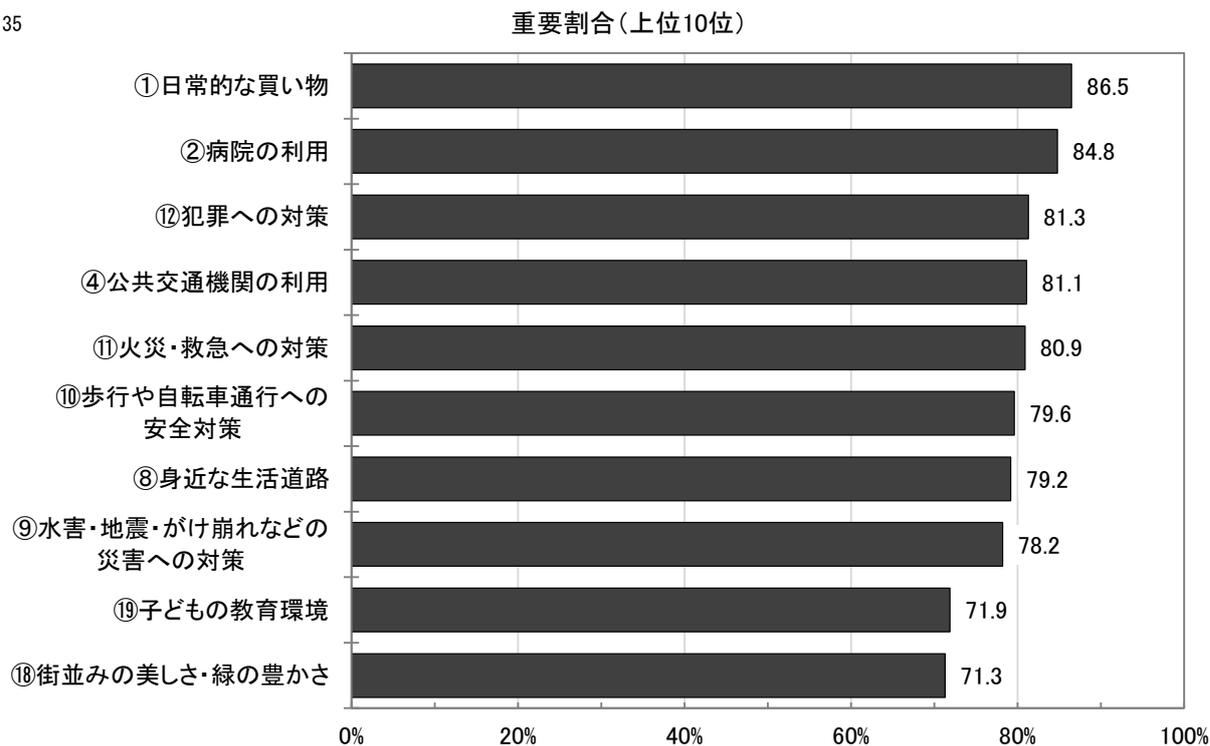
n=1,135

不満割合(上位10位)



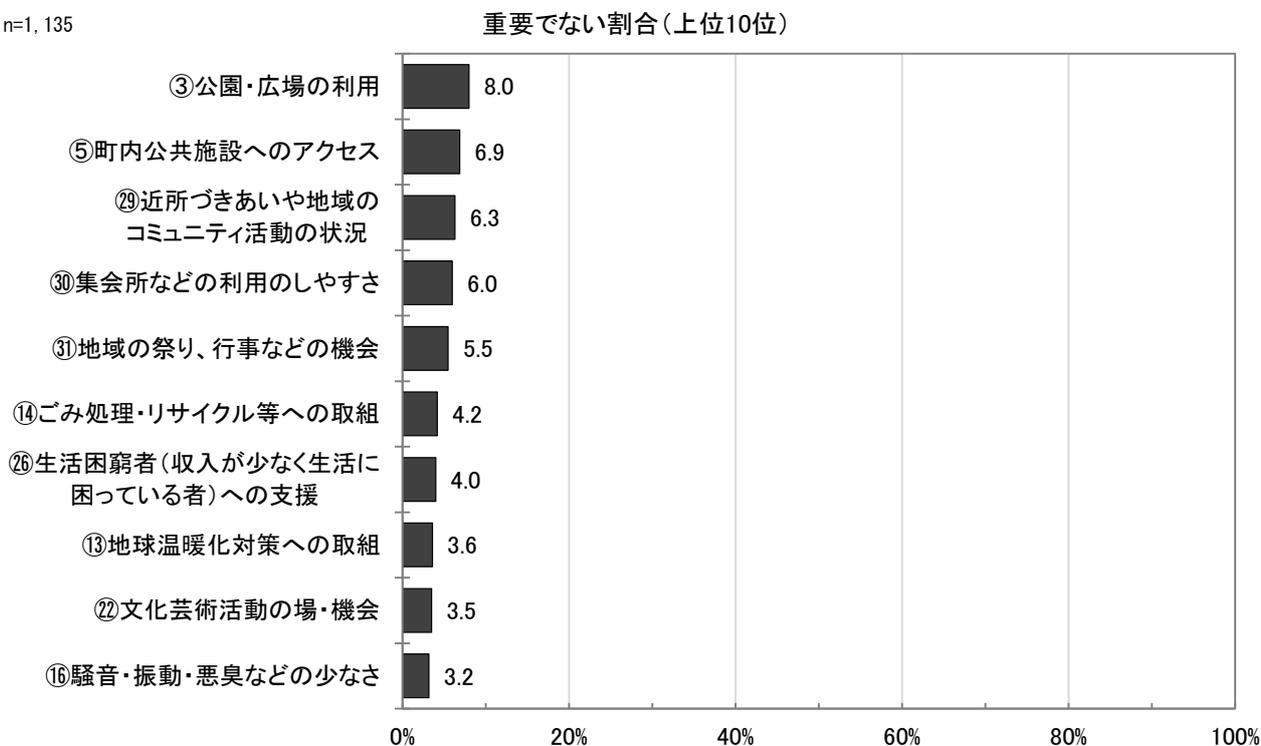
※ 重要割合（「重要」＋「やや重要」）

n=1,135



※ 重要でない割合（「重要でない」＋「あまり重要でない」）

n=1,135

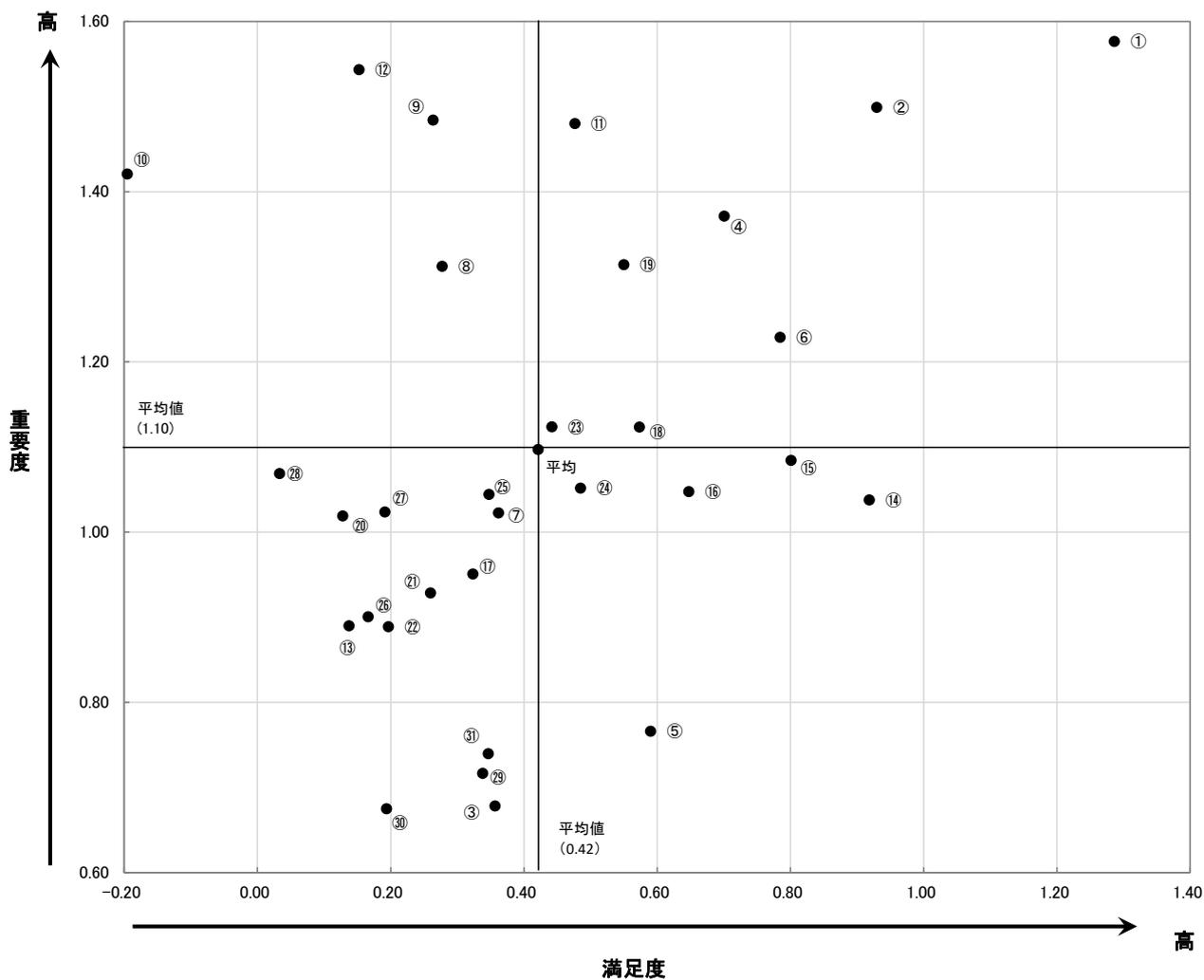


※ ポートフォリオ

重要度と満足度の算出方法は下記計算式を用いています。

$$\text{満足度} = \frac{(\text{満足}) \times 2 + (\text{どちらかといえば満足}) \times 1 + (\text{どちらともいえない}) \times 0 + (\text{どちらかといえば不満}) \times (-1) + (\text{不満}) \times (-2)}{(\text{有効回収数}) - (\text{無回答})}$$

$$\text{重要度} = \frac{(\text{重要}) \times 2 + (\text{やや重要}) \times 1 + (\text{どちらともいえない}) \times 0 + (\text{あまり重要でない}) \times (-1) + (\text{重要でない}) \times (-2)}{(\text{有効回収数}) - (\text{無回答})}$$



重点改善項目	重点維持項目
⑧身近な生活道路 ⑨水害・地震・がけ崩れなどの災害への対策 ⑩歩行や自転車通行への安全対策 ⑫犯罪への対策	①日常的な買い物 ②病院の利用 ④公共交通機関の利用 ⑥通勤・通学 ⑪火災・救急への対策 ⑱街並みの美しさ・緑の豊かさ ⑲子どもの教育環境 ㉓育児相談や保健指導など子育てに関するサービス
改善項目	現状維持項目
③公園・広場の利用 ⑦幹線道路(2車線以上の道路)の利用 ⑬地球温暖化対策への取組 ⑰環境啓発への取組や、地域環境の情報発信・充実 ㉒放課後の子どもの遊び場 ㉑スポーツやレクリエーションの場・機会 ㉔文化芸術活動の場・機会 ㉕高齢者の福祉施設・福祉サービス ㉖生活困窮者(収入が少なく生活に困っている者)への支援 ㉗障がい者の福祉施設・福祉サービス ㉘体の不自由な人の活動のしやすさ(車いすなど) ㉙近所つきあいや地域のコミュニティ活動の状況 ㉚集会所などの利用のしやすさ ㉛地域の祭り、行事などの機会	⑤町内公共施設へのアクセス ⑭ごみ処理・リサイクル等への取組 ⑮下水道(し尿収集含む)の状況 ⑯騒音・振動・悪臭などの少なさ ㉔健康維持や病気予防に関するサービス

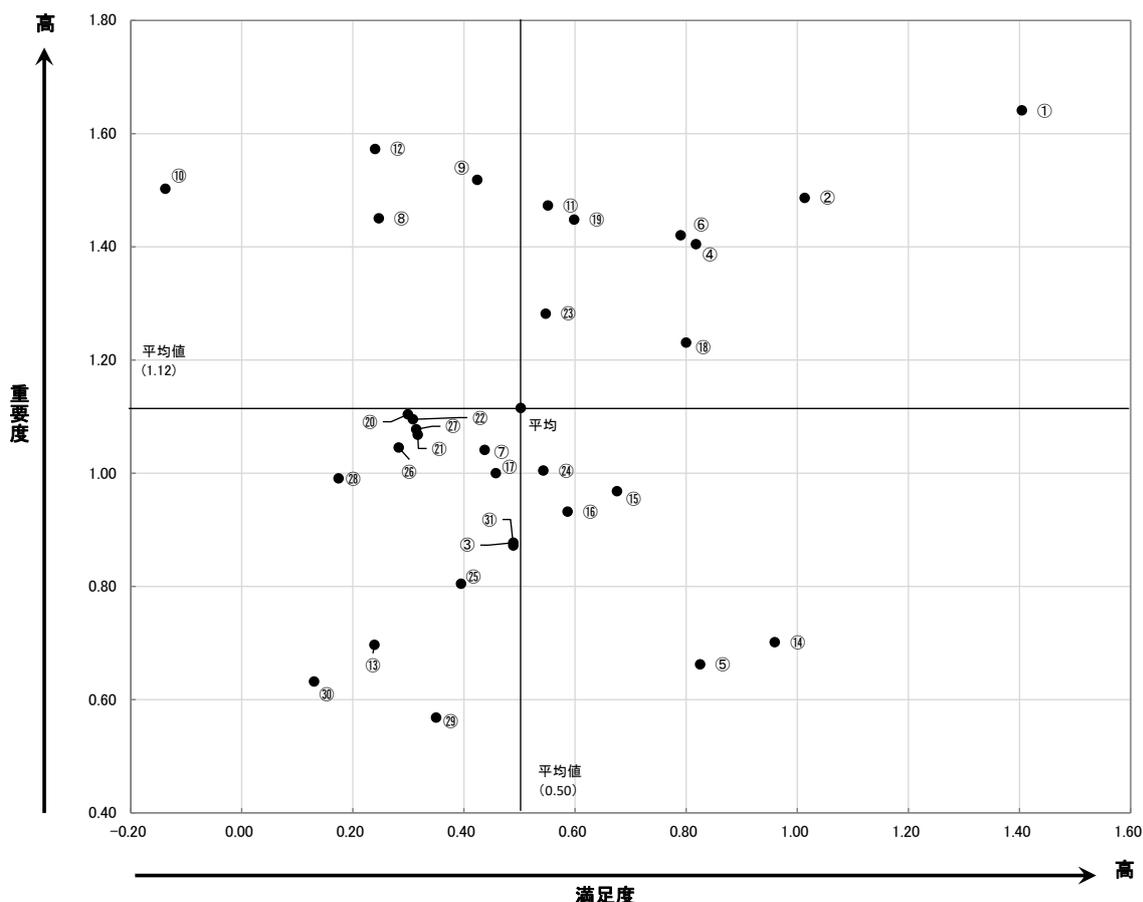
重点維持項目：満足度も重要度も高い項目→このまま維持を続けていきたい項目

現状維持項目：満足度が高いものの、重要度はあまり高くない項目→このまま維持を続けていきたい項目

重点改善項目：重要度が高いにも関わらず、満足度が低い項目→早急に対策を講じる必要がある項目

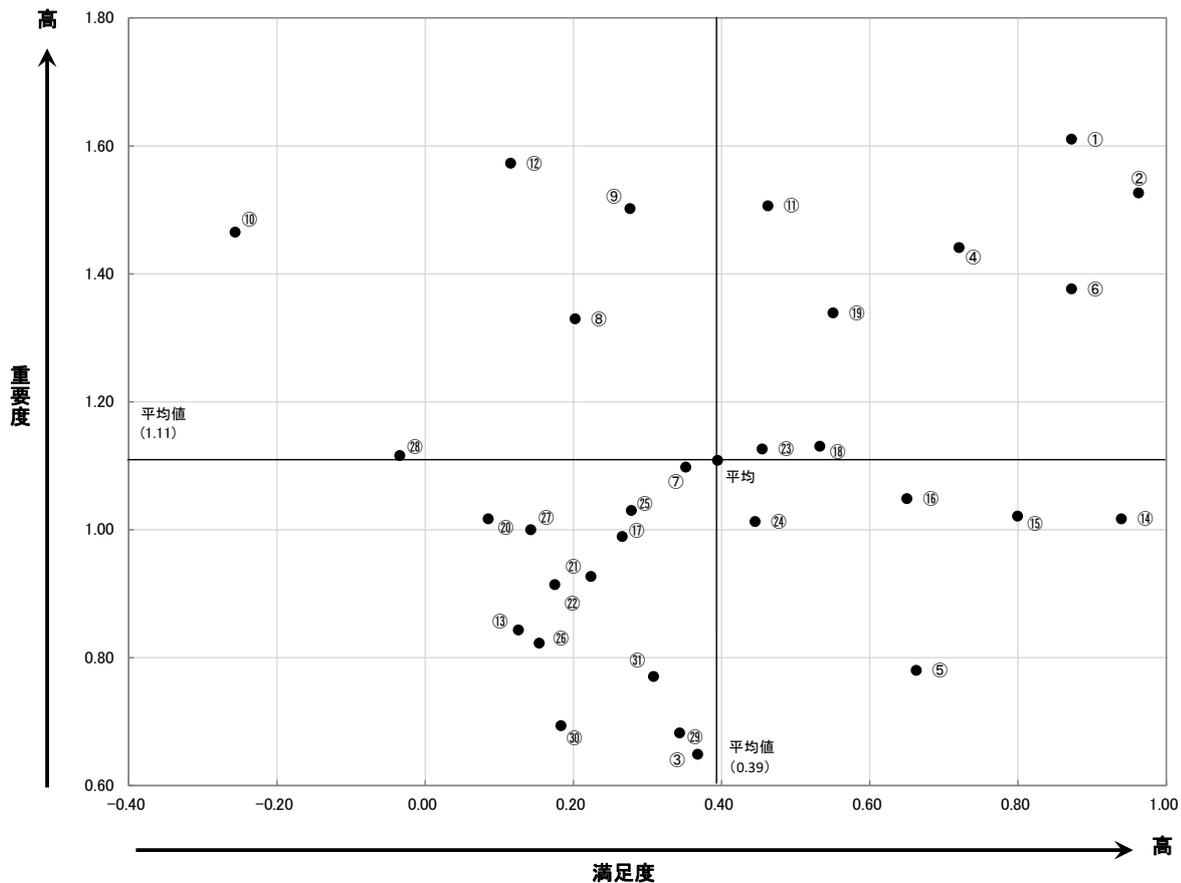
改善項目：満足度も重要度も高くない項目→優先度は低いものの、対策を講じる必要が出てくる項目

【ポートフォリオ × 40歳未満 クロス集計】



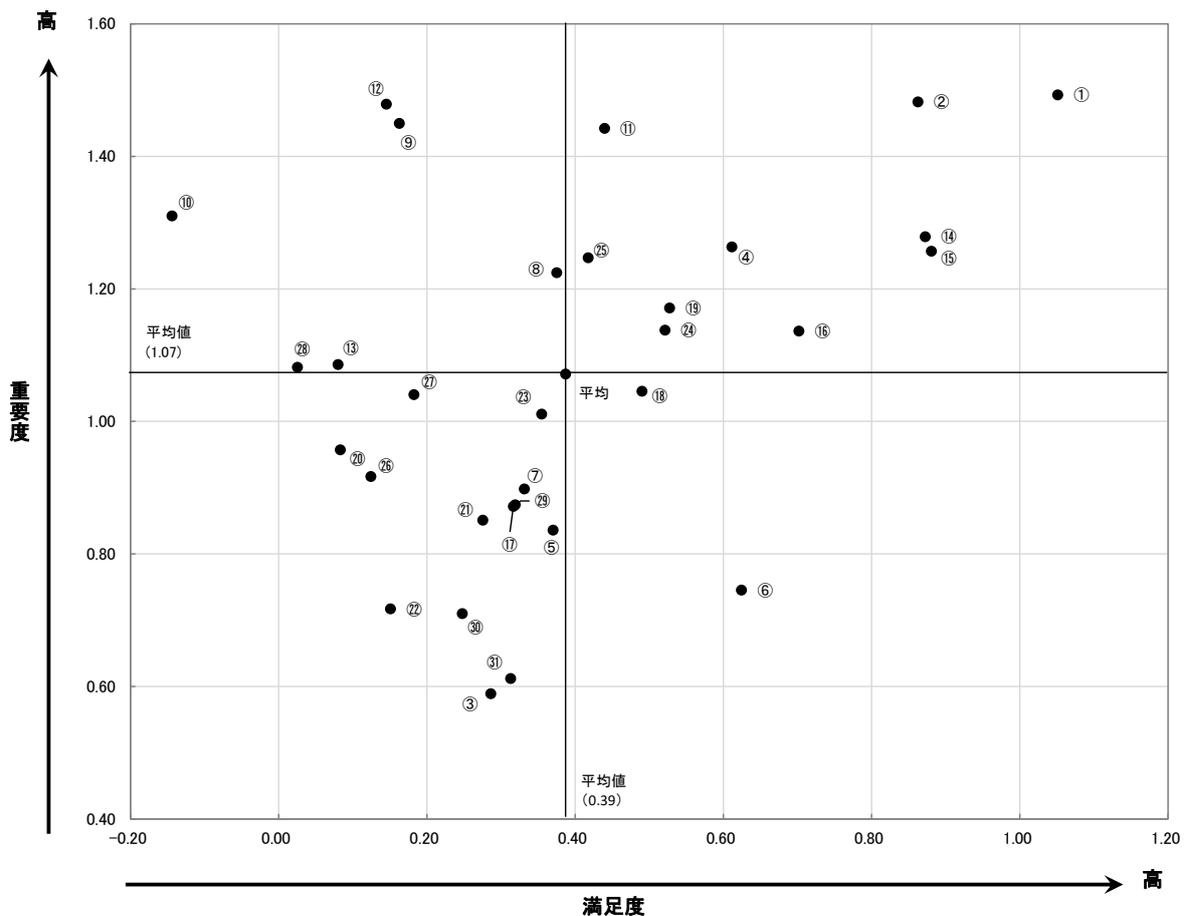
重点改善項目	重点維持項目
⑧身近な生活道路 ⑨水害・地震・がけ崩れなどの災害への対策 ⑩歩行や自転車通行への安全対策 ⑫犯罪への対策	①日常的な買い物 ②病院の利用 ④公共交通機関の利用 ⑥通勤・通学 ⑪火災・救急への対策 ⑱街並みの美しさ・緑の豊かさ ⑲子どもの教育環境 ㉓育児相談や保健指導など子育てに関するサービス
改善項目	現状維持項目
③公園・広場の利用 ⑦幹線道路(2車線以上の道路)の利用 ⑬地球温暖化対策への取組 ⑰環境啓発への取組や、地域環境の情報発信・充実 ⑳放課後の子どもの遊び場 ㉑スポーツやレクリエーションの場・機会 ㉒文化芸術活動の場・機会 ㉕高齢者の福祉施設・福祉サービス ㉖生活困窮者(収入が少なく生活に困っている者)への支援 ㉗障がい者の福祉施設・福祉サービス ㉘体の不自由な人の活動のしやすさ(車いすなど) ㉙近所づきあいや地域のコミュニティ活動の状況 ㉚集会所などの利用のしやすさ ㉛地域の祭り、行事などの機会	⑤町内公共施設へのアクセス ⑭ごみ処理・リサイクル等への取組 ⑮下水道(し尿収集含む)の状況 ⑯騒音・振動・悪臭などの少なさ ㉔健康維持や病気予防に関するサービス

【ポートフォリオ × 40歳以上 65歳未満 クロス集計】



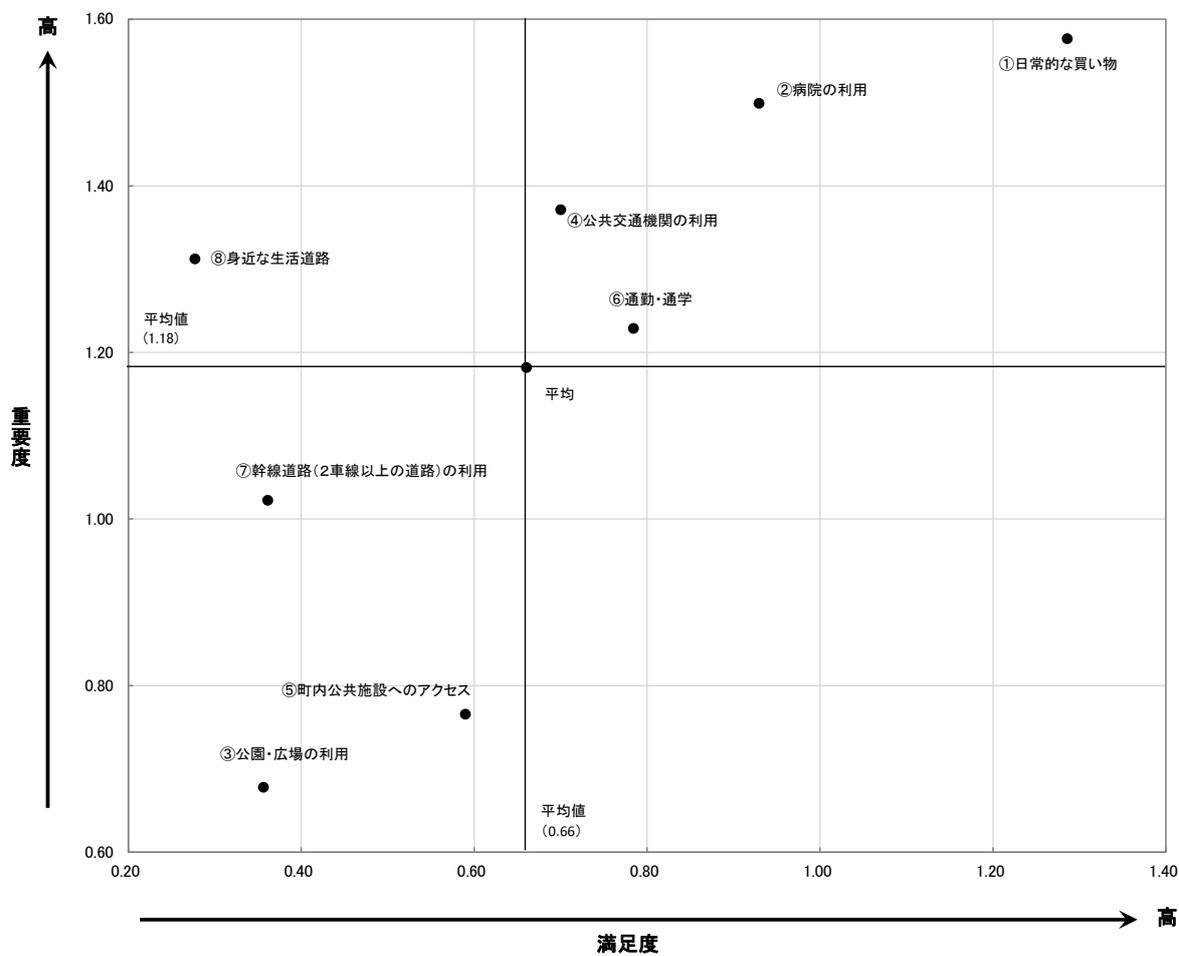
重点改善項目	重点維持項目
⑧身近な生活道路 ⑨水害・地震・がけ崩れなどの災害への対策 ⑩歩行や自転車通行への安全対策 ⑫犯罪への対策 ⑳体の不自由な人の活動のしやすさ(車いすなど)	①日常的な買い物 ②病院の利用 ④公共交通機関の利用 ⑥通勤・通学 ⑪火災・救急への対策 ⑱街並みの美しさ・緑の豊かさ ⑲子どもの教育環境 ㉓育児相談や保健指導など子育てに関するサービス
改善項目	現状維持項目
③公園・広場の利用 ⑦幹線道路(2車線以上の道路)の利用 ⑬地球温暖化対策への取組 ⑰環境啓発への取組や、地域環境の情報発信・充実 ⑳放課後の子どもの遊び場 ㉑スポーツやレクリエーションの場・機会 ㉒文化芸術活動の場・機会 ㉕高齢者の福祉施設・福祉サービス ㉖生活困窮者(収入が少なく生活に困っている者)への支援 ㉗障がい者の福祉施設・福祉サービス ㉙近所づきあいや地域のコミュニティ活動の状況 ㉚集会所などの利用のしやすさ ㉛地域の祭り、行事などの機会	⑤町内公共施設へのアクセス ⑭ごみ処理・リサイクル等への取組 ⑮下水道(し尿収集含む)の状況 ⑯騒音・振動・悪臭などの少なさ ㉔健康維持や病気予防に関するサービス

【ポートフォリオ × 65歳以上 クロス集計】

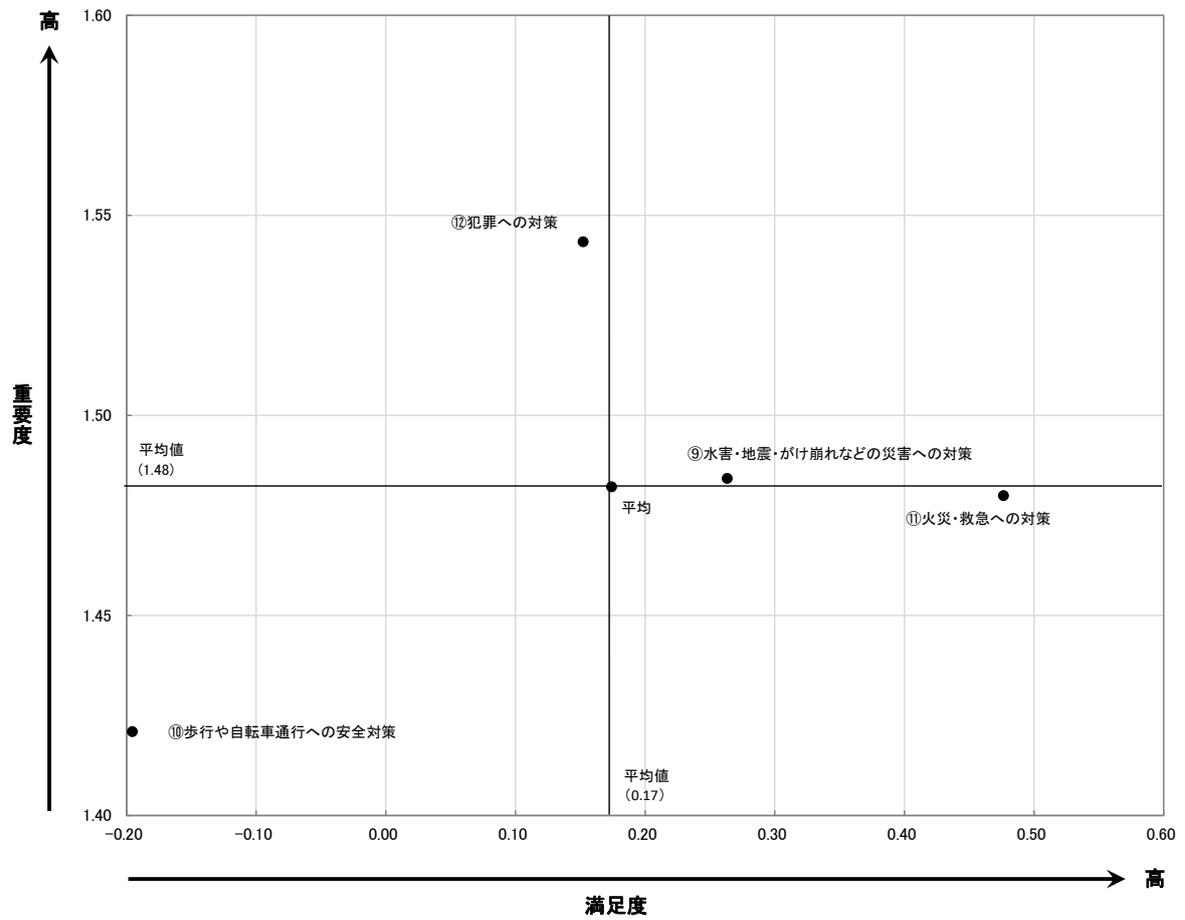


重点改善項目	重点維持項目
⑧身近な生活道路 ⑨水害・地震・がけ崩れなどの災害への対策 ⑩歩行や自転車通行への安全対策 ⑫犯罪への対策 ⑬地球温暖化対策への取組 ⑳体の不自由な人の活動のしやすさ(車いすなど)	①日常的な買い物 ②病院の利用 ④公共交通機関の利用 ⑪火災・救急への対策 ⑭ごみ処理・リサイクル等への取組 ⑮下水道(し尿収集含む)の状況 ⑯騒音・振動・悪臭などの少なさ ⑰子どもの教育環境 ⑲健康維持や病気予防に関するサービス ㉑高齢者の福祉施設・福祉サービス ㉒育児相談や保健指導など子育てに関するサービス
改善項目	現状維持項目
③公園・広場の利用 ⑤町内公共施設へのアクセス ⑦幹線道路(2車線以上の道路)の利用 ⑰環境啓発への取組や、地域環境の情報発信・充実 ⑳放課後の子どもの遊び場 ㉑スポーツやレクリエーションの場・機会 ㉒文化芸術活動の場・機会 ㉓生活困窮者(収入が少なく生活に困っている者)への支援 ㉔障がい者の福祉施設・福祉サービス ㉕近所づきあいや地域のコミュニティ活動の状況 ㉖集会所などの利用のしやすさ ㉗地域の祭り、行事などの機会	⑥通勤・通学 ⑩街並みの美しさ・緑の豊かさ

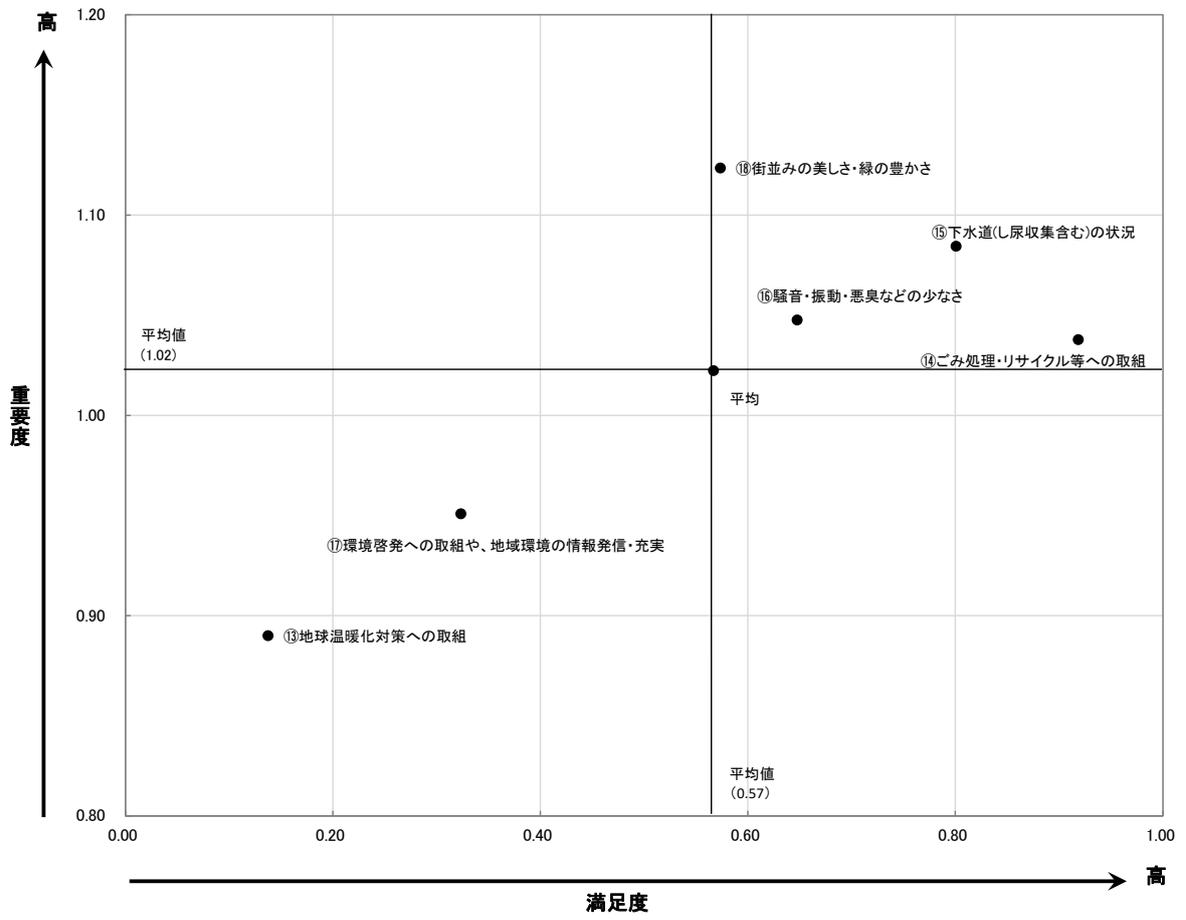
※ 暮らしの利便性



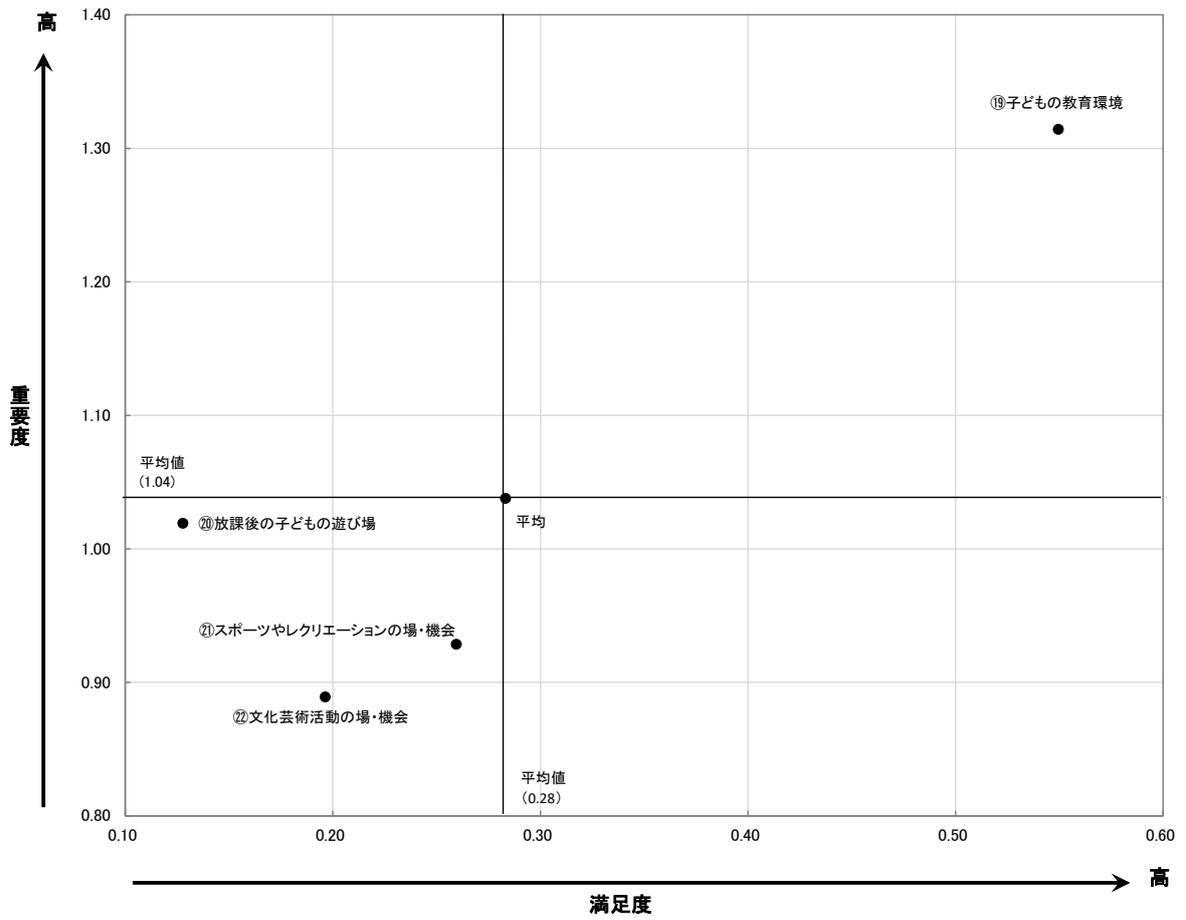
※ 安全・安心



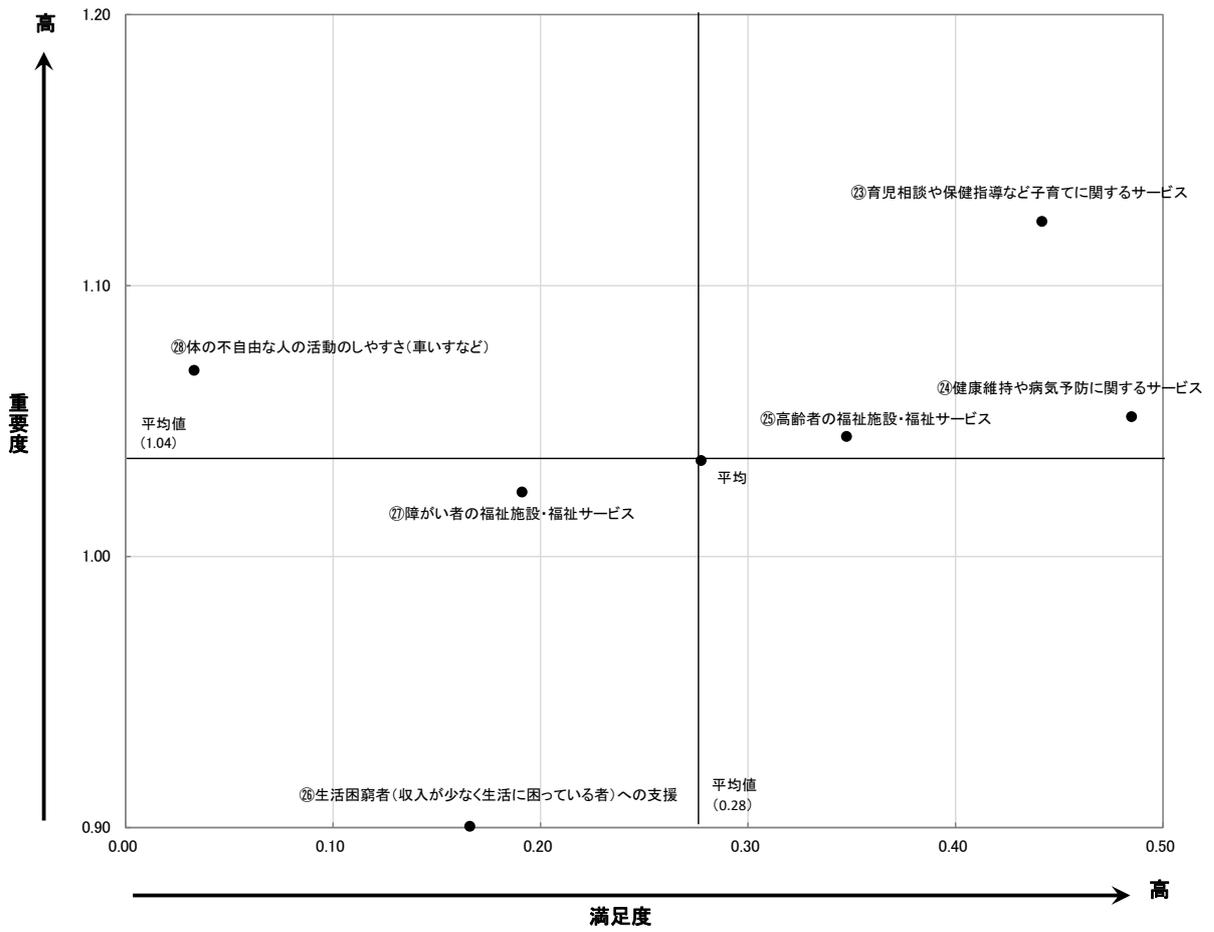
※ 環境



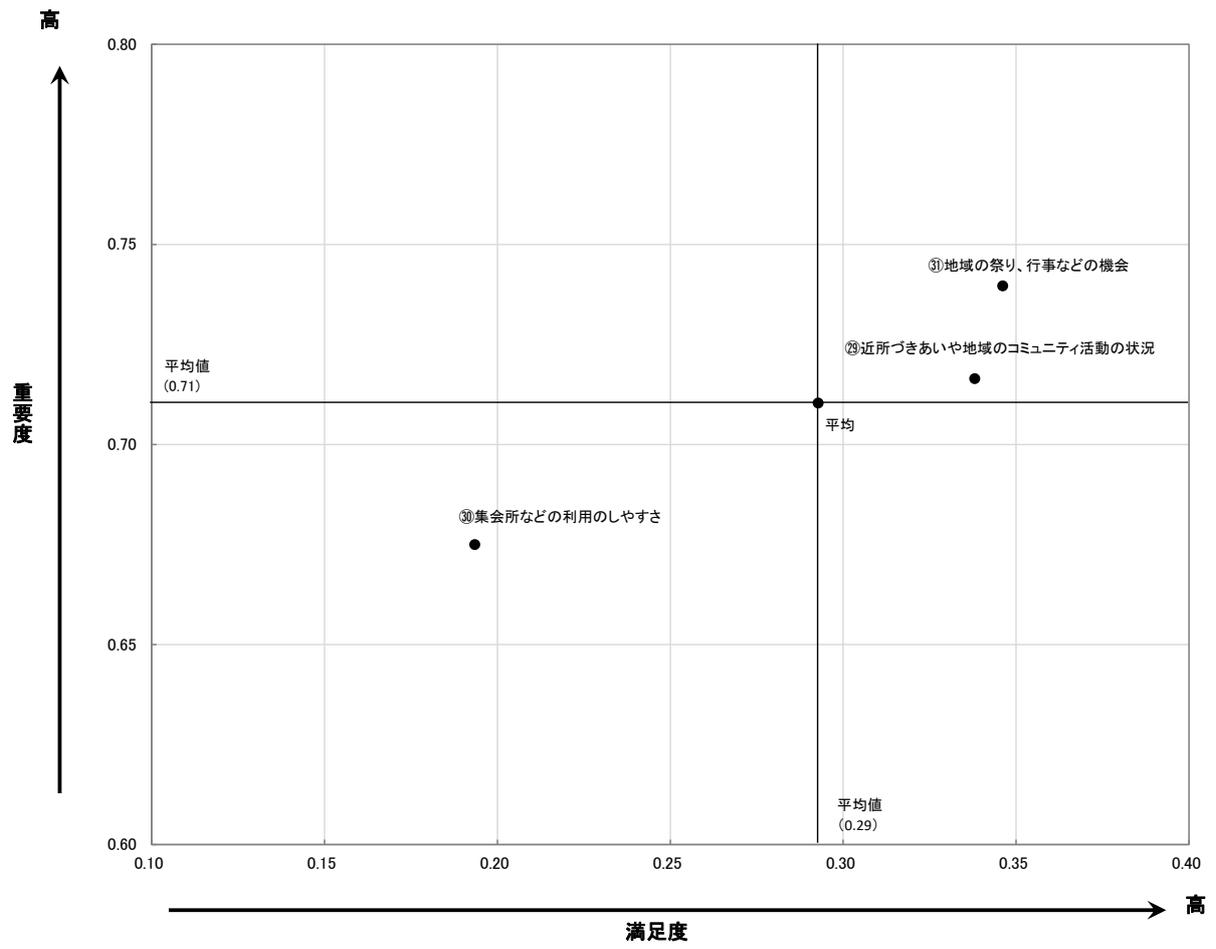
※ 教育



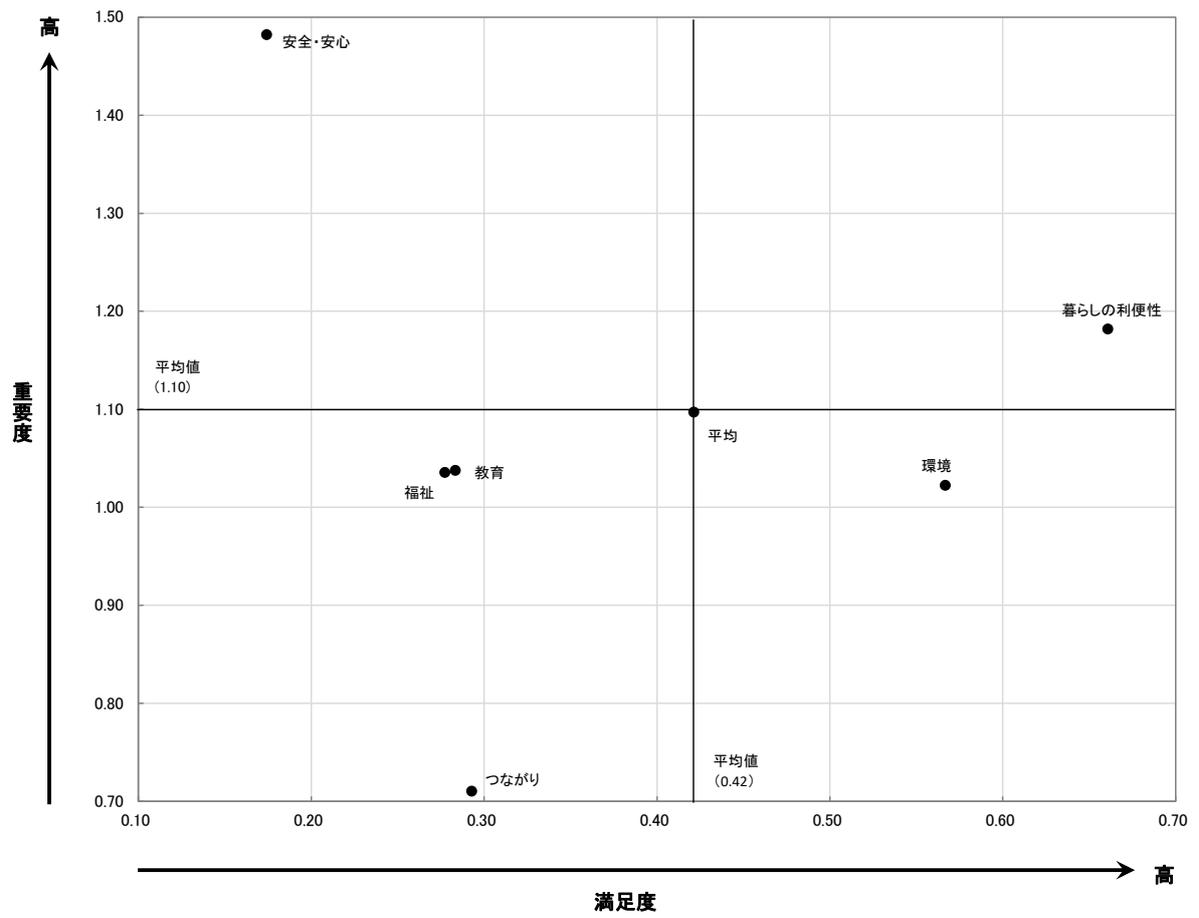
# ※ 福祉



※ つながり



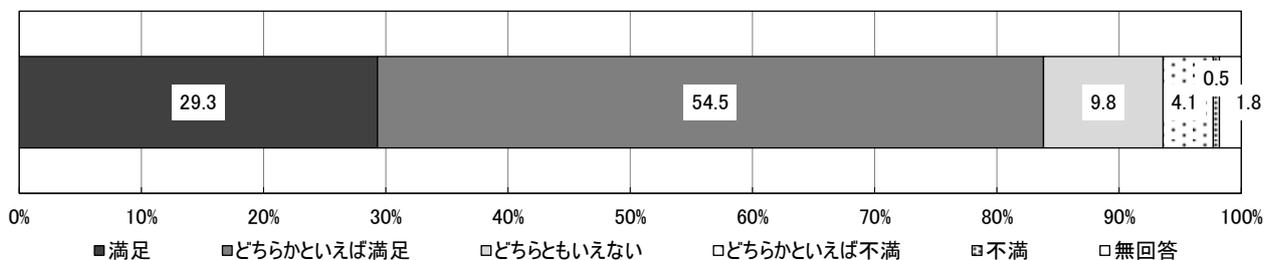
※ 全体



問 18-2 お住まいの地域について、現在の生活実感からみた総合的な暮らしやすさを5段階で教えてください。(SA)

「どちらかといえば満足」が54.5%で突出しています。次いで「満足」が29.3%、「どちらともいえない」が9.8%で続いています。満足層(「満足」+「どちらかといえば満足」)が80%を超えています。満足度係数は1.10となっています。

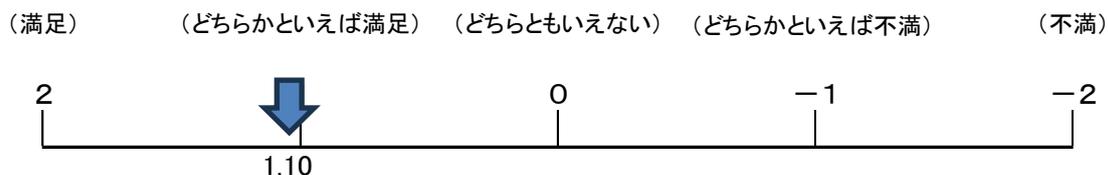
(SA) n=1,135



※ 満足度係数算出方法

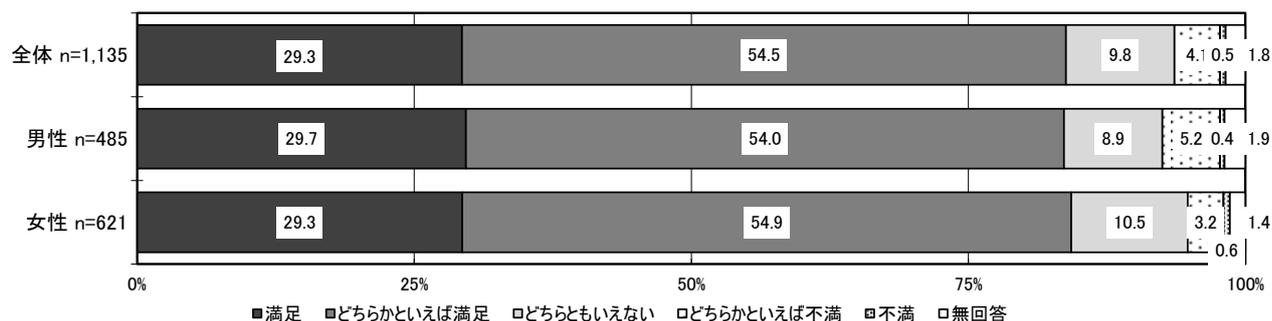
$$\text{満足度係数} = \frac{(\text{満足}) \times 2 + (\text{どちらかといえば満足}) \times 1 + (\text{どちらともいえない}) \times 0 + (\text{どちらかといえば不満}) \times (-1) + (\text{不満}) \times (-2)}{(\text{回答者数}) - (\text{無回答者数})}$$

※ 満足係数



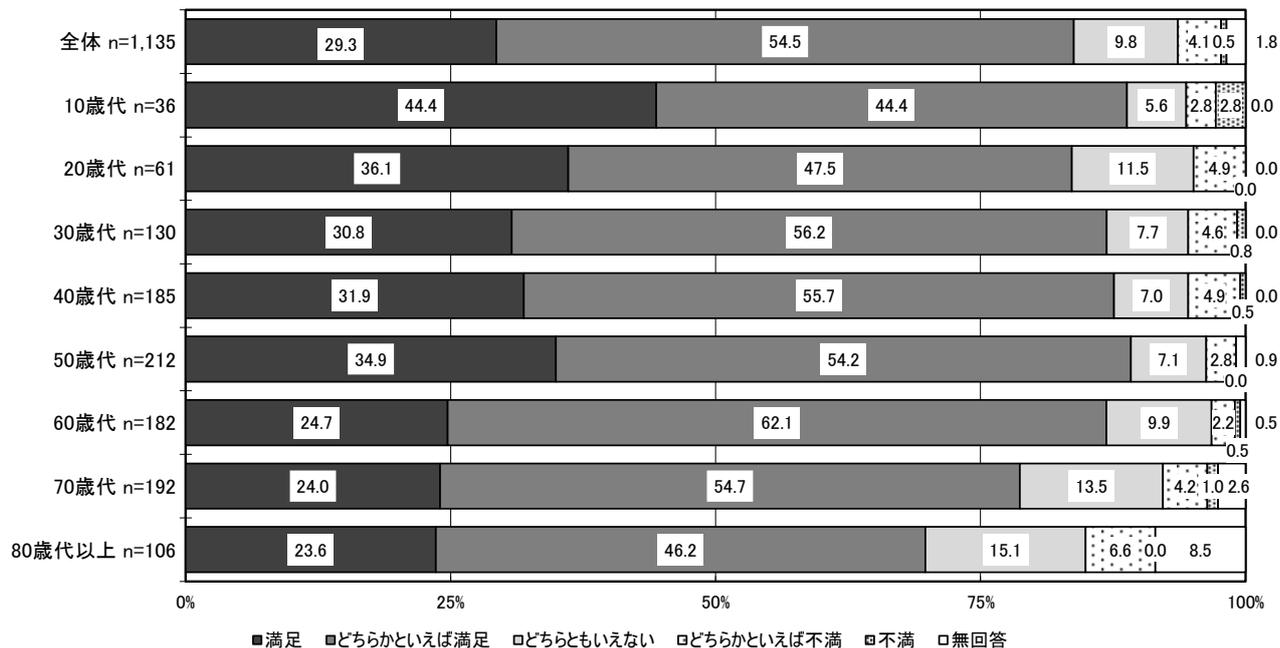
【問 18-2 × 性別 クロス集計】

性別で、大きな違いはありません。



【問 18-2 × 年齢 クロス集計】

“10 歳代”で「満足」が比較的高くなっています。



## 【総合的な満足度の状況（前回調査比較）】

前回調査に比べて「⑧身近な生活道路」を除くすべての項目で満足度が高くなっています。特に、『安心・安全』、『環境』においては、前回から大きく増加しています。

問 18-2 にあたる、「総合的な暮らしやすさ」についても、満足度が大きく増加しています。  
 （前回調査時には“満足～不満”だけでなく、“便利～不便”や“安心～不安”“充実～不十分”など、項目によって選択肢が異なっており、回答者が一概に同じ基準で回答されているとは限りません。）

### ※ 満足度係数

		R1調査	R6調査	差分
<b>暮らしの利便性</b>	①日常的な買い物	1.15	1.29	0.14
	②病院の利用	0.77	0.93	0.16
	③公園・広場の利用	0.27	0.36	0.09
	④公共交通機関の利用	0.60	0.70	0.10
	⑤町内公共施設へのアクセス	0.34	0.59	0.25
	⑥通勤・通学	0.66	0.78	0.13
	⑦幹線道路(2車線以上の道路)の利用	0.32	0.36	0.04
	⑧身近な生活道路	0.28	0.28	-0.01
<b>安心・安全</b>	⑨水害・地震・がけ崩れなどの災害への対策	-0.19	0.26	<b>0.45</b>
	⑩歩行や自転車通行への安全対策	-0.42	-0.20	0.22
	⑪火災・救急への対策	0.02	0.48	<b>0.45</b>
	⑫犯罪への対策	-0.17	0.15	<b>0.32</b>
<b>環境</b>	⑬地球温暖化対策への取組	-0.06	0.14	0.20
	⑭ごみ処理・リサイクル等への取組	0.47	0.92	<b>0.45</b>
	⑮下水道(尿収集含む)の状況	0.40	0.80	<b>0.40</b>
	⑯騒音・振動・悪臭などの少なさ	0.34	0.65	<b>0.31</b>
	⑰環境啓発への取組や、地域環境の情報発信・充実	0.08	0.32	0.24
	⑱街並みの美しさ・緑の豊かさ	0.21	0.57	<b>0.36</b>
<b>教育</b>	⑲子どもの教育環境	0.26	0.55	0.28
	⑳放課後の子どもの遊び場	-0.13	0.13	0.26
	㉑スポーツやレクリエーションの場・機会	0.00	0.26	0.26
	㉒文化芸術活動の場・機会	-0.05	0.20	0.24
<b>福祉</b>	㉓育児相談や保健指導など子育てに関するサービス	0.20	0.44	0.24
	㉔健康維持や病気予防に関するサービス	0.17	0.48	<b>0.31</b>
	㉕高齢者の福祉施設・福祉サービス	0.10	0.35	0.25
	㉖生活困窮者(収入が少なく生活に困っている者)への支援	-0.05	0.17	0.22
	㉗障がい者の福祉施設・福祉サービス	-0.01	0.19	0.20
	㉘体の不自由な人の活動のしやすさ(車いすなど)	-0.20	0.03	0.24
<b>つながり</b>	㉙近所づきあいや地域のコミュニティ活動の状況	0.06	0.34	0.28
	㉚集会所などの利用のしやすさ	0.02	0.19	0.17
	㉛地域の祭り、行事などの機会	0.11	0.35	0.23
<b>総合的に判断した暮らしやすさ</b>		0.58	1.10	<b>0.52</b>

-0.60 -0.40 -0.20 0.00 0.20 0.40 0.60 0.80 1.00 1.20 1.40

## 【総合的な満足度の状況（前々回調査比較）】

前々回調査に比べて「⑦幹線道路の利用」「⑧身近な生活道路」を除くすべての項目で満足度が高くなっています。特に「⑨水害・地震・がけ崩れなどの災害への対策」「⑪火災・救急への対策」「⑮下水道の状況」においては、前々回から大きく増加しています。

問 18-2 にあたる、「総合的な暮らしやすさ」についても、満足度が大きく増加しています。

### ※ 満足度係数

		H26調査	R6調査	差分	
<b>暮らしの利便性</b>	①日常的な買い物		1.07	1.29	0.22
	②病院の利用		0.91	0.93	0.02
	③公園・広場の利用		0.33	0.36	0.03
	④公共交通機関の利用		0.69	0.70	0.01
	⑤町内公共施設へのアクセス		0.40	0.59	0.19
	⑥通勤・通学		0.66	0.78	0.12
	⑦幹線道路(2車線以上の道路)の利用		0.48	0.36	-0.12
	⑧身近な生活道路		0.38	0.28	-0.10
<b>安心・安全</b>	⑨水害・地震・がけ崩れなどの災害への対策		-0.07	0.26	0.33
	⑩歩行や自転車通行への安全対策		-0.26	-0.20	0.06
	⑪火災・救急への対策		-0.03	0.48	0.51
	⑫犯罪への対策		-0.09	0.15	0.24
<b>環境</b>	⑬地球温暖化対策への取組		0.05	0.14	0.09
	⑭ごみ処理・リサイクル等への取組		0.68	0.92	0.24
	⑮下水道(し尿収集含む)の状況		0.48	0.80	0.32
	⑯騒音・振動・悪臭などの少なさ		0.40	0.65	0.25
	⑰環境啓発への取組や、地域環境の情報発信・充実		0.17	0.32	0.15
	⑱街並みの美しさ・緑の豊かさ		-	0.57	-
<b>教育</b>	⑲子どもの教育環境		0.35	0.55	0.20
	⑳放課後の子どもの遊び場		-0.12	0.13	0.25
	㉑スポーツやレクリエーションの場・機会		0.08	0.26	0.18
	㉒文化芸術活動の場・機会		0.05	0.20	0.15
<b>福祉</b>	㉓育児相談や保健指導など子育てに関するサービス		0.24	0.44	0.20
	㉔健康維持や病気予防に関するサービス		-	0.48	-
	㉕高齢者の福祉施設・福祉サービス		0.22	0.35	0.13
	㉖生活困窮者(収入が少なく生活に困っている者)への支援		-	0.17	-
	㉗障がい者の福祉施設・福祉サービス		0.12	0.19	0.07
	㉘体の不自由な人の活動のしやすさ(車いすなど)		-0.17	0.03	0.20
<b>つながり</b>	㉙近所づきあいや地域のコミュニティ活動の状況		0.15	0.34	0.19
	㉚集会所などの利用のしやすさ		0.09	0.19	0.10
	㉛地域の祭り、行事などの機会		0.17	0.35	0.18
<b>総合的に判断した暮らしやすさ</b>			0.59	1.10	0.51

※ 3調査による満足度係数の推移(参考値 R6 重要度係数)

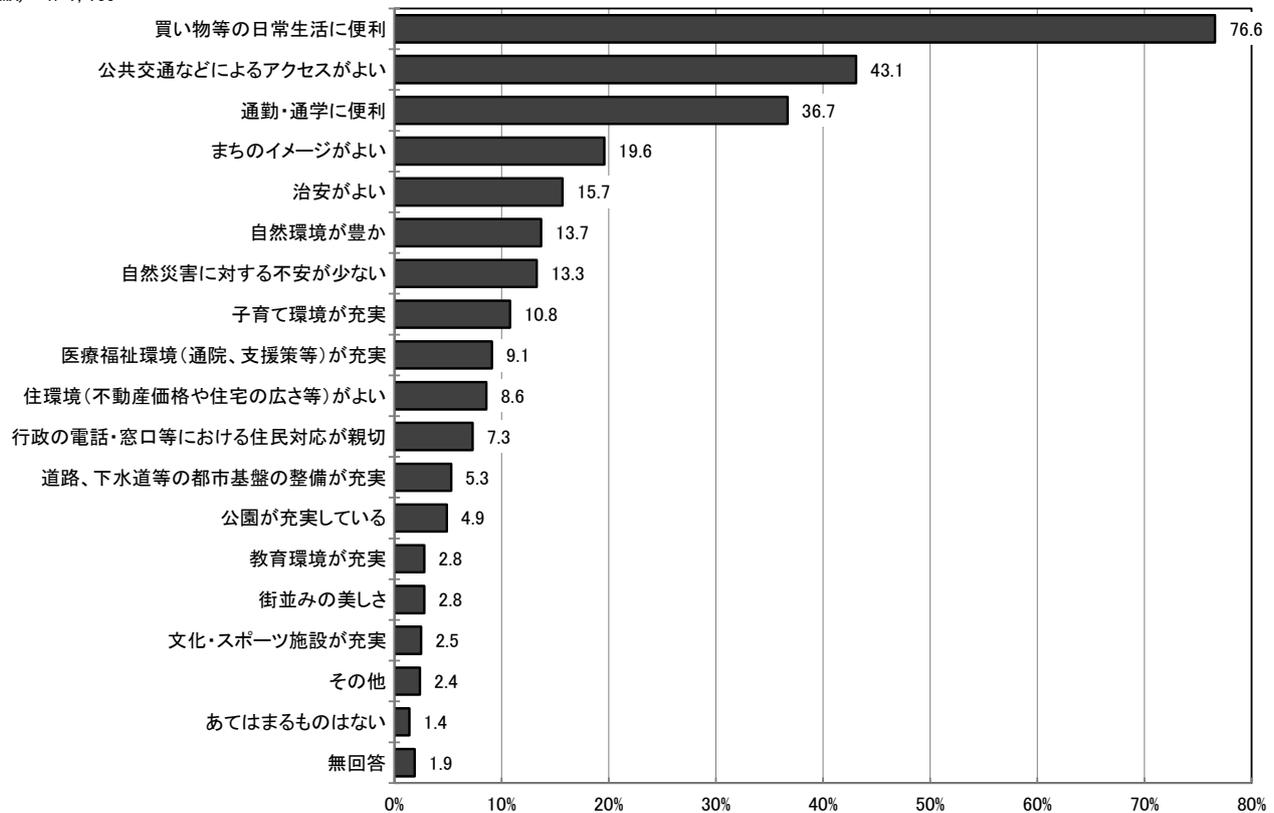
項目	グラフ	H26調査	R1調査	R6調査	R6重要度係数
①日常的な買い物		1.07	1.15	1.29	1.58
②病院の利用		0.91	0.77	0.93	1.50
③公園・広場の利用		0.33	0.27	0.36	0.68
④公共交通機関の利用		0.69	0.60	0.70	1.37
⑤町内公共施設へのアクセス		0.40	0.34	0.59	0.77
⑥通勤・通学		0.66	0.66	0.78	1.23
⑦幹線道路(2車線以上の道路)の利用		0.48	0.32	0.36	1.02
⑧身近な生活道路		0.38	0.28	0.28	1.31
⑨水害・地震・がけ崩れなどの災害への対策		-0.07	-0.19	0.26	1.48
⑩歩行や自転車通行への安全対策		-0.26	-0.42	-0.20	1.42
⑪火災・救急への対策		-0.03	0.02	0.48	1.48
⑫犯罪への対策		-0.09	-0.17	0.15	1.54
⑬地球温暖化対策への取組		0.05	-0.06	0.14	0.89
⑭ごみ処理・リサイクル等への取組		0.68	0.47	0.92	1.04
⑮下水道(し尿収集含む)の状況		0.48	0.40	0.80	1.08
⑯騒音・振動・悪臭などの少なさ		0.40	0.34	0.65	1.05
⑰環境啓発への取組や、地域環境の情報発信・充実		0.17	0.08	0.32	0.95
⑱街並みの美しさ・緑の豊かさ		-	0.21	0.57	1.12
⑲子どもの教育環境		0.35	0.26	0.55	1.31
⑳放課後の子どもの遊び場		-0.12	-0.13	0.13	1.02
㉑スポーツやレクリエーションの場・機会		0.08	0.00	0.26	0.93
㉒文化芸術活動の場・機会		0.05	-0.05	0.20	0.89
㉓育児相談や保健指導など子育てに関するサービス		0.24	0.20	0.44	1.12
㉔健康維持や病気予防に関するサービス		-	0.17	0.48	1.05
㉕高齢者の福祉施設・福祉サービス		0.22	0.10	0.35	1.04
㉖生活困窮者(収入が少なく生活に困っている者)への支援		-	-0.05	0.17	0.90
㉗障がい者の福祉施設・福祉サービス		0.12	-0.01	0.19	1.02
㉘体の不自由な人の活動のしやすさ(車いすなど)		-0.17	-0.20	0.03	1.07
㉙近所づきあいや地域のコミュニティ活動の状況		0.15	0.06	0.34	0.72
㉚集会所などの利用のしやすさ		0.09	0.02	0.19	0.68
㉛地域の祭り、行事などの機会		0.17	0.11	0.35	0.74



問 19 府中町の魅力的な点（よい点など）があればお聞かせください。（MA:3）

「買い物等の日常生活に便利」が76.6%で突出しています。「公共交通などによるアクセスがよい」が43.1%、「通勤・通学に便利」が36.7%で続いています。

(MA) n=1,135



その他回答（類似回答数）		
ゴミの分別が楽	8	大型商業施設があること
大型ゴミ回収(無料)	3	畑を貸してくれる方がいて助かる
ゴミが捨てやすい	2	広島を中心部であり各方面へのアクセスしやすい。それでいて町政が比較的いきわたっている
ゴミ処理	2	不妊治療への助成
住民税が安い	2	地元の人が多い
イオンモールがあって便利		

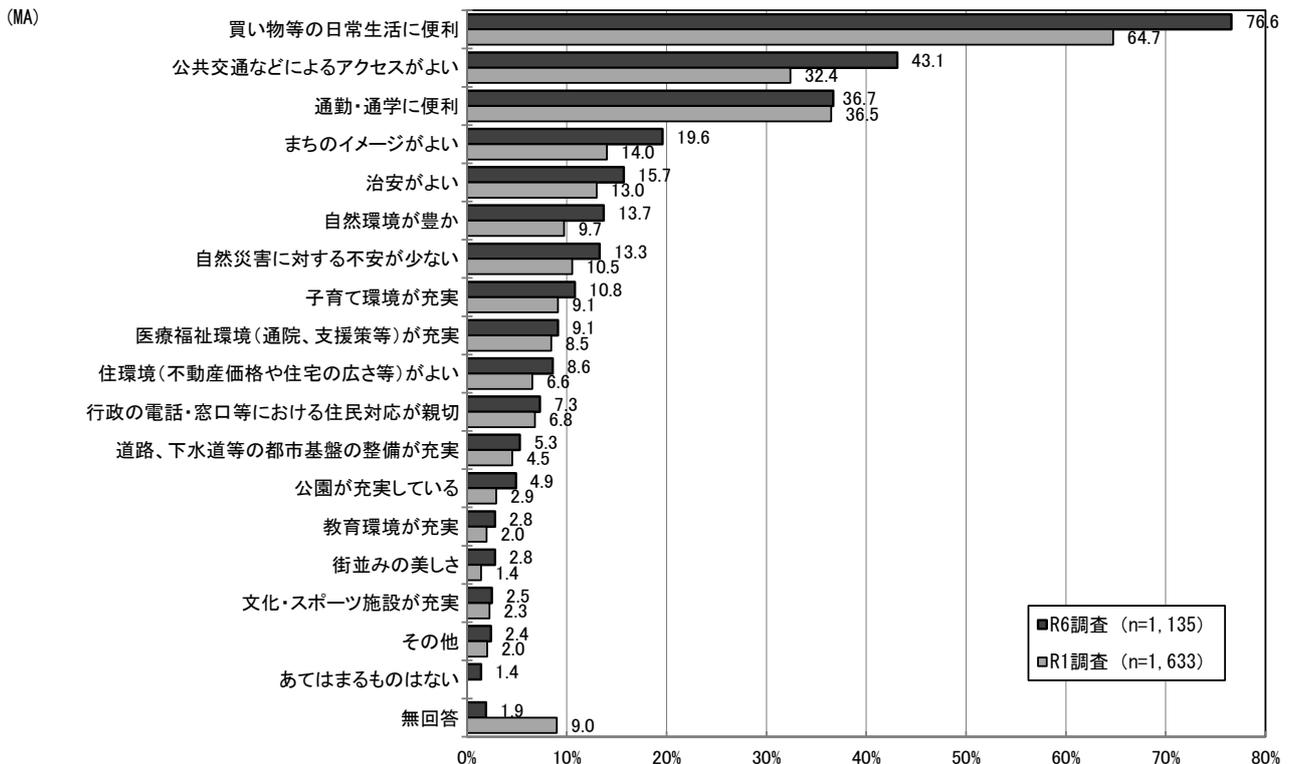
## 【問 19 × 年齢 クロス集計】

“30 歳代”では「自然災害に対する不安が少ない」が比較的高くなっています。

	全体 n=1,135	10歳代 n=36	20歳代 n=61	30歳代 n=130	40歳代 n=185	50歳代 n=212	60歳代 n=182	70歳代 n=192	80歳代以 上 n=106
買い物等の日常生活に便利	76.6	80.6	83.6	77.7	82.2	79.7	80.8	68.8	58.5
公共交通などによるアクセスがよい	43.1	36.1	49.2	40.0	42.2	46.2	48.9	39.1	36.8
通勤・通学に便利	36.7	41.7	44.3	37.7	47.0	46.7	39.0	18.2	19.8
まちのイメージがよい	19.6	27.8	16.4	19.2	17.8	19.3	24.2	16.7	18.9
治安がよい	15.7	22.2	14.8	14.6	11.9	11.8	14.3	20.8	19.8
自然環境が豊か	13.7	13.9	8.2	6.9	9.7	11.8	16.5	18.8	21.7
自然災害に対する不安が少ない	13.3	8.3	6.6	7.7	7.0	11.8	12.6	20.8	27.4
子育て環境が充実	10.8	2.8	14.8	30.8	14.6	12.7	3.8	3.6	3.8
医療福祉環境(通院、支援策等)が充実	9.1	2.8	3.3	5.4	2.2	5.2	7.7	20.8	21.7
住環境(不動産価格や住宅の広さ等)がよい	8.6	-	6.6	6.9	5.4	12.3	9.9	8.9	11.3
行政の電話・窓口等における住民対応が親切	7.3	2.8	4.9	3.8	3.2	3.8	4.4	14.6	21.7
道路、下水道等の都市基盤の整備が充実	5.3	-	1.6	1.5	4.3	1.4	6.6	8.3	15.1
公園が充実している	4.9	-	6.6	6.9	4.9	4.2	3.8	4.7	7.5
教育環境が充実	2.8	16.7	3.3	1.5	3.2	1.9	1.1	3.1	2.8
街並みの美しさ	2.8	2.8	4.9	1.5	3.8	0.9	2.7	3.6	4.7
文化・スポーツ施設が充実	2.5	5.6	-	1.5	-	2.4	2.7	4.2	4.7
その他	2.4	5.6	3.3	4.6	3.8	2.8	1.1	0.5	-
あてはまるものはない	1.4	2.8	-	0.8	1.1	1.4	-	3.1	2.8
無回答	1.9	-	-	0.8	1.1	1.4	0.5	4.7	3.8

## 【前回調査比較】

前回調査に比べて、「買い物等の日常生活に便利」「公共交通などによるアクセスがよい」が、特に増加しています。

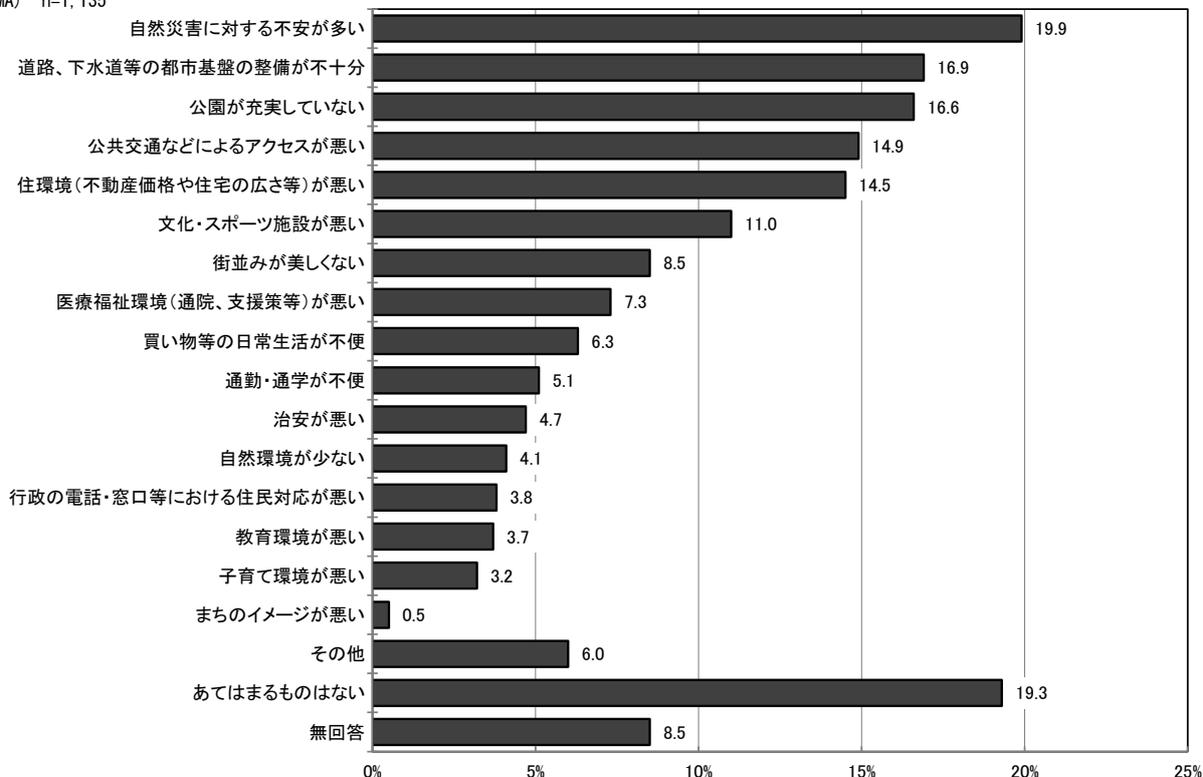


※H26調査には、設問項目がありません。

問 20 府中町のよくない点があればお聞かせください。(MA:3)

「自然災害に対する不安が多い」が 19.9%で最も高くなっています。次いで「あてはまるものはない」が 19.3%、「道路、下水道等の都市基盤の整備が不十分」が 16.9%で続いています。

(MA) n=1,135



その他回答 (類似回答数)	
渋滞が多い	6
道路が狭い	5
道路に照明がない、暗い	3
道路状況が悪い、歩道がガタガタ	2
JR、踏切	
新しい取り組みが少ない	
イオン以外飲食店が少ない	
イオンモール周辺の渋滞	
街灯が少なくて夜暗い	
学童クラブ	
紙媒体窓口に行かないとできないことが多い	
川が汚い、ゴミ処理が大雑把	
幹線道路、イオンモール周辺の渋滞	
車の死角になるところにカーブミラーがなかったりする	
獣に畑を荒らされる	
交差点の整備、特に白線	
工場のおい、けむりなど	
鹿の食害	
自転車の練習ができる場所が少ない	
市内までのバス料金が安い	
渋滞によるバスの遅れ	
住宅街を走行する車のスピード、マナーの悪さ	

その他回答（類似回答数）
住宅地の道路が狭い
障がい児が学童を利用できない
障がい者支援が広島市より劣る
小学校の教師の質が悪い
狭い道でとばす車が多いので、通学時間帯の進入禁止やゾーン 30 を設けてほしい
騒音
ソレイユができたため交通渋滞が起こっている
つばきバスの時間
つばきバスの便が少ない
登校中の危険箇所が多い
道路、自転車が走る道をもう少ししっかり整備してほしい。歩道が細く、斜めになっていて危ない 歩道、自転車道がしっかりほしい
道路の道ががたがたしている。アスファルトが危ない
特産品などが無いイメージ
都市計画はあるのかな？
日本一を目指す特色のなさ
野良猫
野良猫のフン害が多い
広電バスは良いがつばきバスの便が悪い
毎日なので犬の散歩、野良猫のフンが困る。引っ越しをしたくなるほどいやだ
夜間の騒音
路上駐車がある(通学路にも)
休日は道路が混む(府中町に限った話ではない)
他の街とちょっと対応が遅いと感じる時がある。マイナポータルと連携したらネットで処理できるのにいまだに連携ができない。対応してない
通学路の児童が全く整備されていない
防犯カメラが少ない

## 【問 20 × 年齢 クロス集計】

“10 歳代”では「治安が悪い」や「公園が充実していない」が比較的高くなっています。

“20 歳代”では「公共交通などによるアクセスが悪い」や「通勤・通学が不便」が比較的高くなっています。

“30、40 歳代”では「住環境が悪い」や「公園が充実していない」が比較的高くなっています。

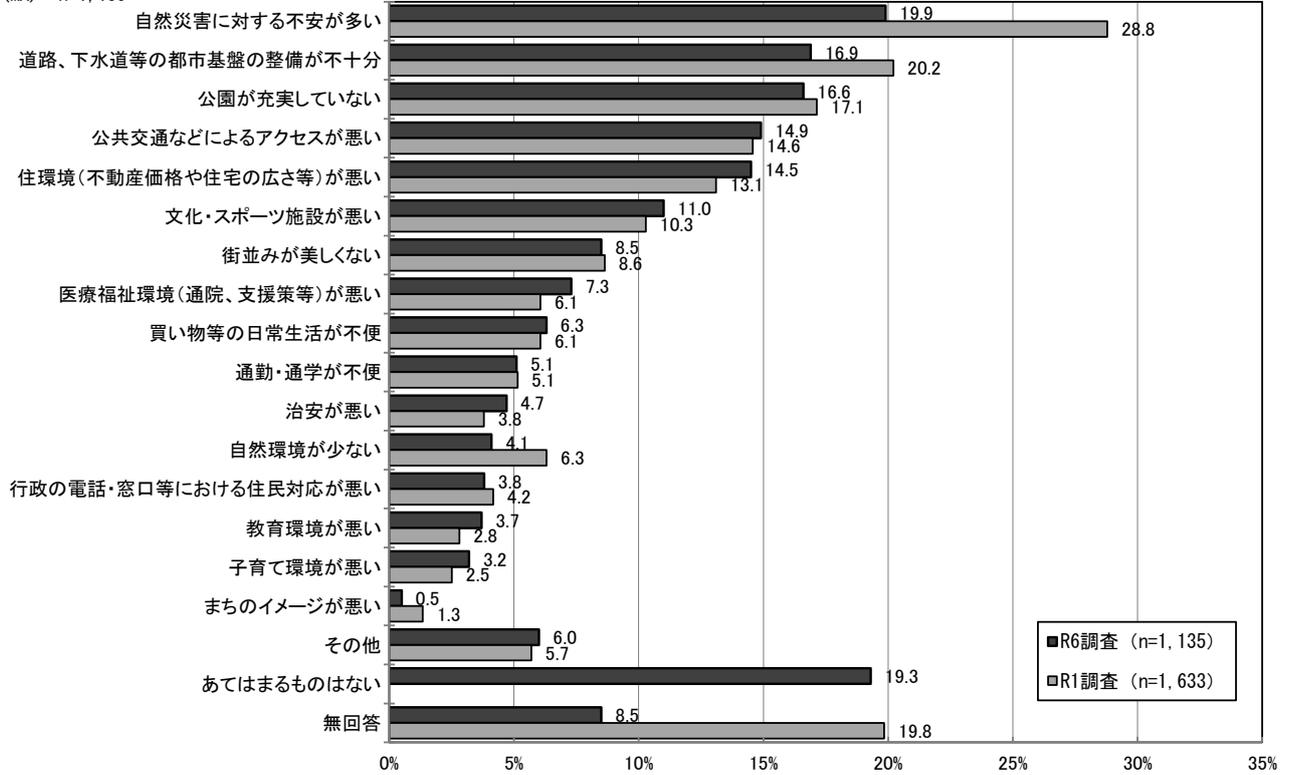
“80 歳代以上”では「公共交通などによるアクセスが悪い」が比較的高くなっています。

	全体 n=1,135	10歳代 n=36	20歳代 n=61	30歳代 n=130	40歳代 n=185	50歳代 n=212	60歳代 n=182	70歳代 n=192	80歳代以 上 n=106
自然災害に対する不安が多い	19.9	16.7	14.8	20.8	20.0	20.8	22.5	17.7	17.9
道路、下水道等の都市基盤の整備が不十分	16.9	16.7	9.8	12.3	14.6	20.3	20.3	19.3	15.1
公園が充実していない	16.6	25.0	14.8	20.0	16.8	10.8	17.0	18.8	16.0
公共交通などによるアクセスが悪い	14.9	8.3	18.0	11.5	12.4	15.1	14.3	14.6	24.5
住環境(不動産価格や住宅の広さ等)が悪い	14.5	8.3	14.8	25.4	20.5	12.3	12.1	12.0	8.5
文化・スポーツ施設が悪い	11.0	13.9	8.2	10.0	9.2	9.9	14.8	10.9	11.3
街並みが美しくない	8.5	5.6	4.9	4.6	9.2	9.4	9.3	8.9	9.4
医療福祉環境(通院、支援策等)が悪い	7.3	2.8	3.3	3.8	5.9	8.5	7.7	6.3	14.2
買い物等の日常生活が不便	6.3	2.8	8.2	6.2	2.7	3.8	4.4	9.4	14.2
通勤・通学が不便	5.1	8.3	14.8	6.9	8.1	5.2	1.1	2.6	2.8
治安が悪い	4.7	27.8	6.6	5.4	8.1	4.2	-	1.6	1.9
自然環境が少ない	4.1	-	4.9	3.8	2.7	5.2	3.3	3.6	9.4
行政の電話・窓口等における住民対応が悪い	3.8	-	-	3.8	3.2	2.4	6.6	4.2	2.8
教育環境が悪い	3.7	8.3	3.3	5.4	8.1	2.4	2.2	1.0	2.8
子育て環境が悪い	3.2	5.6	11.5	5.4	3.8	3.3	1.1	1.0	0.9
まちのイメージが悪い	0.5	-	-	0.8	1.1	0.5	0.5	-	0.9
その他	6.0	11.1	6.6	6.9	6.5	7.5	4.9	5.7	1.9
あてはまるものはない	19.3	19.4	24.6	18.5	23.2	23.6	20.9	16.7	5.7

## 【前回調査比較】

前回調査に比べて、「自然災害に対する不安が多い」「道路、下水道等の都市基盤の整備が不十分」が減少し、「あてはまるものはない」が増加しています。前回調査には「あてはまるものはない」の選択肢はありませんでした。

(MA) n=1, 135

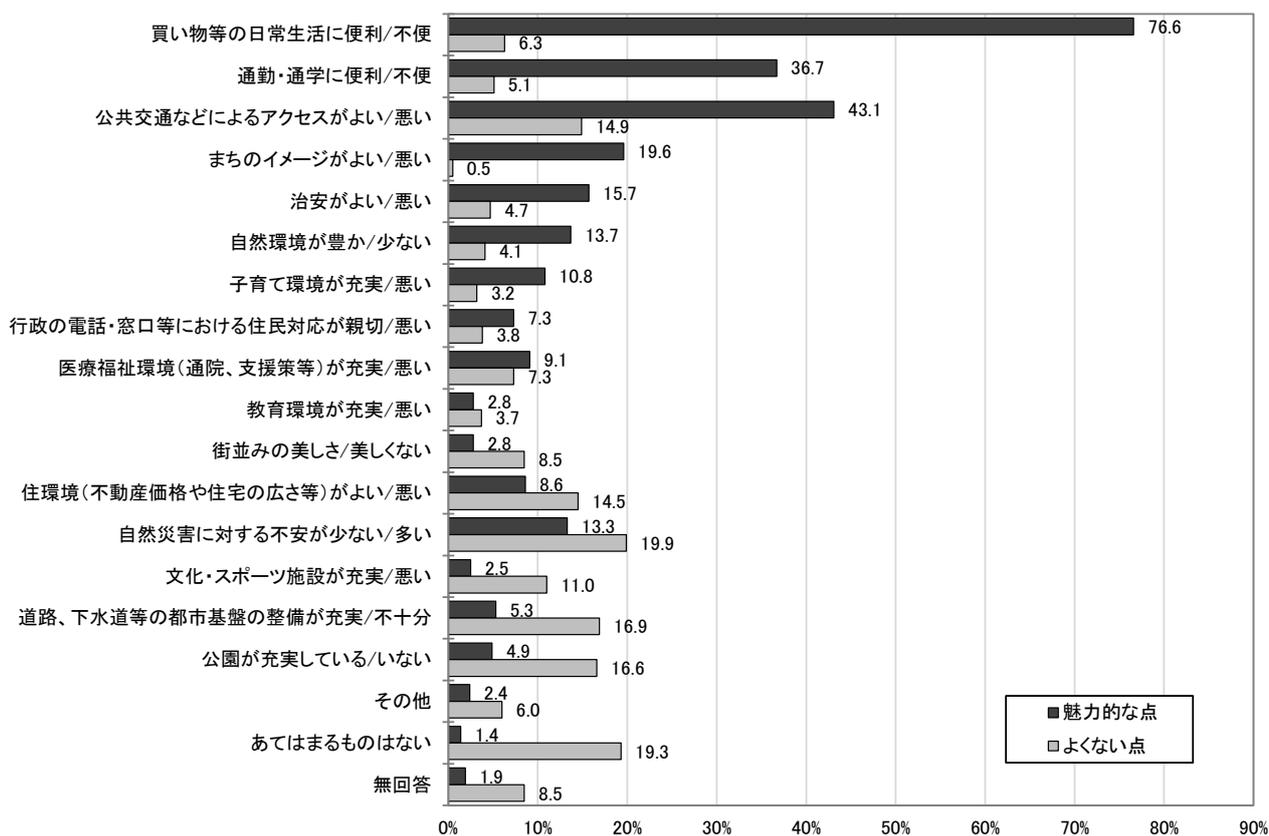


※H26調査には、設問項目がありません。

## 問 19・20 比較

(問 19 のポイント数)-(問 20 のポイント数)では「買い物等の日常生活に便利/不便」が 70.3 ポイントで最も高くなっています。次いで「通勤・通学に便利/不便」が 31.6 ポイント、「公共交通などによるアクセスがよい/悪い」が 28.2 ポイントで続いています。

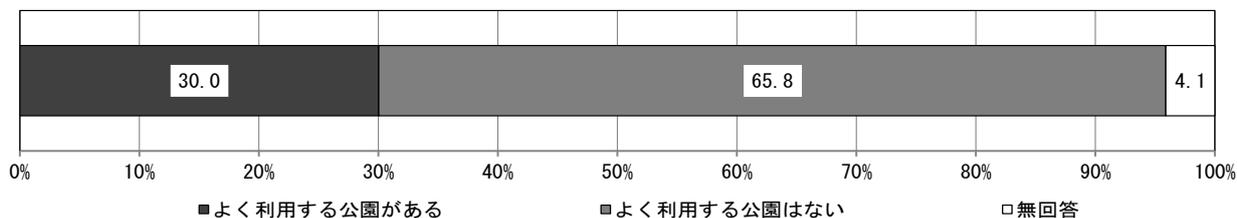
逆に「あてはまるものはない」が-17.9 ポイントで最も低くなっています。次いで「公園が充実している/いない」が-11.7 ポイント、「道路、下水道等の都市基盤の整備が充実/不十分」が-11.6 ポイントで続いています。



問 21 あなたが府中町内でよく利用する公園はありますか。(SA)

「よく利用する公園はない」が 65.8%を占めています。

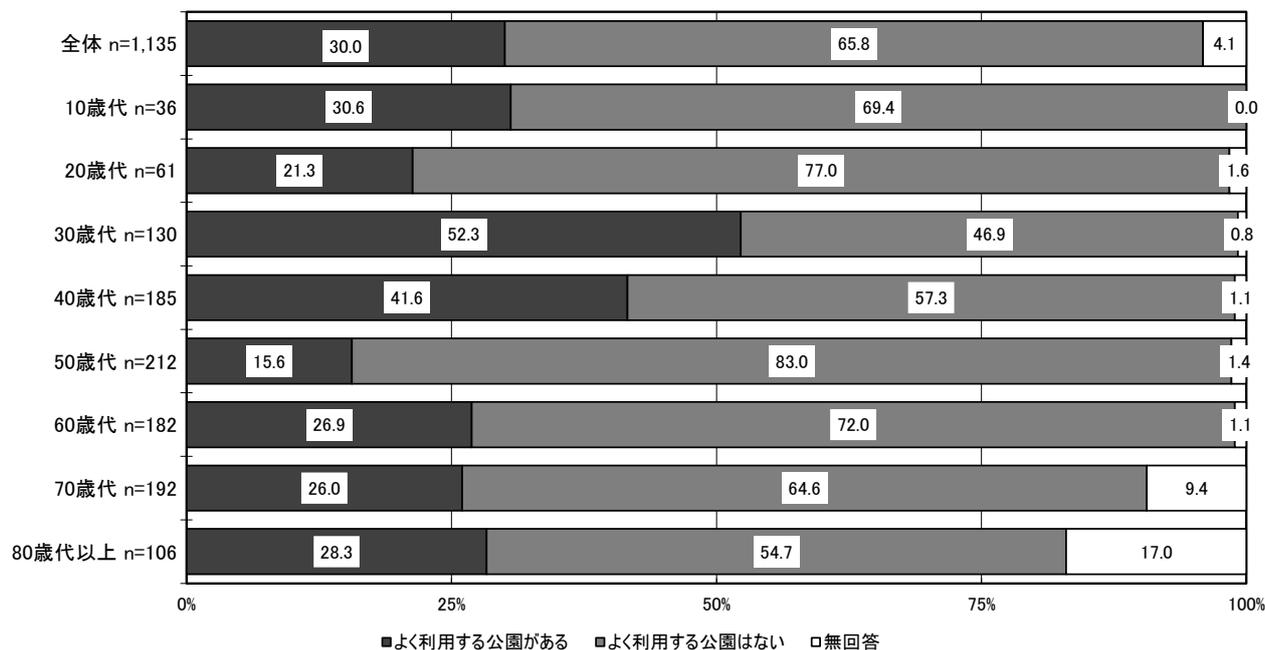
(SA) n=1,135



その他回答 (類似回答数)		
チェリーゴード空城パーク	170	観音山児童遊園
WACTORY パーク揚倉山	26	桜ヶ丘児童遊園
下榊公園	18	山越公園
鶴崎児童遊園	15	寿仙坊児童遊園
えの宮公園	14	上宮の町児童遊園
大樋ノ口公園	12	瀬戸ハイム公園
石井城公園	10	瀬戸ハイム第1児童遊園
みくまり峡森林公園	8	瀬戸ハイム第2児童遊園
青崎公園	6	清水ヶ丘第1児童遊園
本町公園	6	清水ヶ丘第2児童遊園
八幡ヶ丘児童遊園	5	青崎東児童遊園
池尻児童遊園	4	青崎東上児童遊園
緑ヶ丘児童遊園	4	青崎東第3児童遊園
柳ヶ丘公園	3	大須公園
引地公園	2	鶴江児童遊園
城ヶ丘第1児童遊園	2	浜ノ尻橋交流広場
城ヶ丘第2児童遊園	2	茂陰第2児童遊園
総社跡児童遊園	2	青崎東集会所
大須第2公園	2	さりぢろ公園
柳ヶ丘南広場	2	陽光台から水分の上にある未開発の道路
		朝ラジオ体操
		揚倉山公園に屋根付きテーブルと椅子を増やしてほしい

## 【問 21 × 年齢 クロス集計】

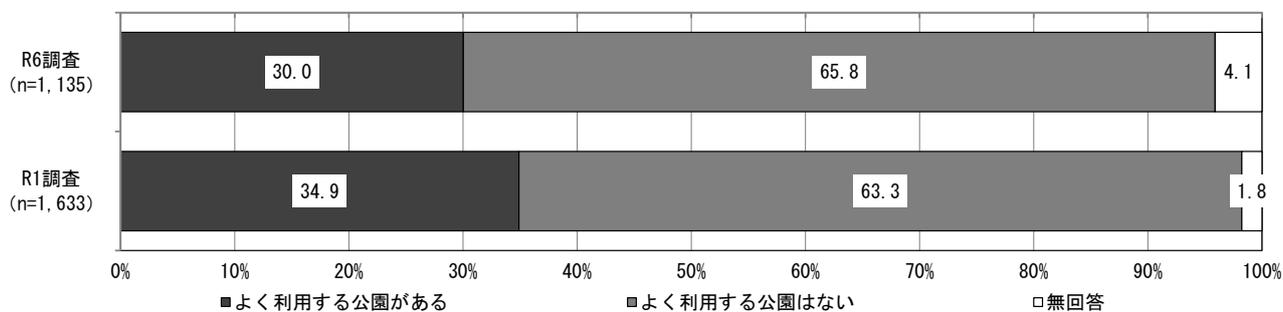
“30 歳代”では「よく利用する公園がある」が比較的高くなっています。



## 【前回調査比較】

前回調査に比べて、「よく利用する公園がある」が減少しています。

(SA)



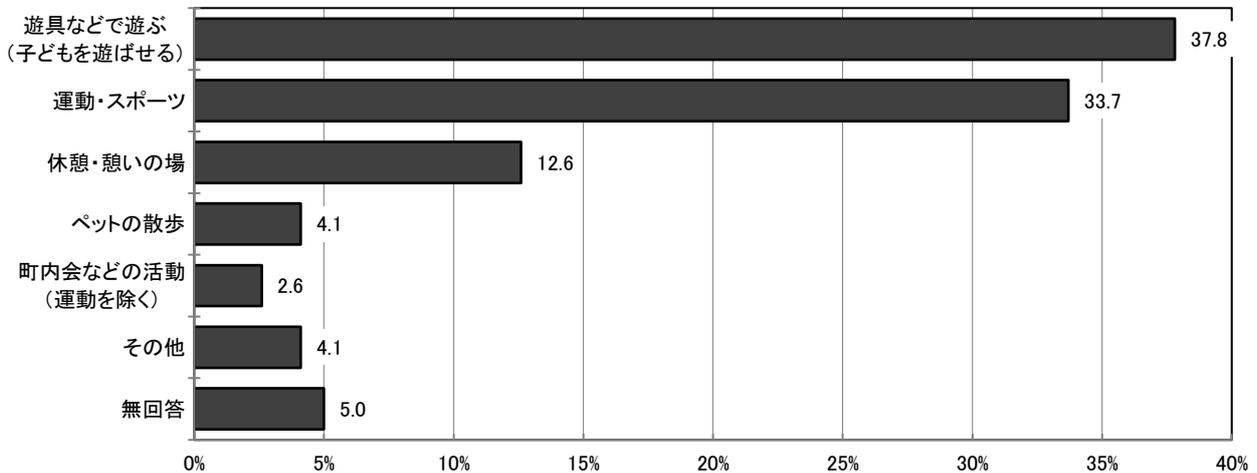
※H26調査には、設問項目がありません。

問 21 で「1 よく利用する公園がある」と答えた方へ

問 22 公園の主な利用目的はなんですか。(SA)

「遊具などで遊ぶ(子どもを遊ばせる)」が 37.8%で最も高くなっています。次いで「運動・スポーツ」が 33.7%、「休憩・憩いの場」が 12.6%で続いています。

(SA) n=341



その他回答 (類似回答数)	
ウォーキング、歩く、散歩	11
ウォーキング(アスレチックがなくなっている)	
朝ラジオ体操	お花見や散歩
歩くため、毎日	自然の樹木を見ること

【問 22 × 年齢 クロス集計】

“30、40 歳代”では「遊具などで遊ぶ(子どもを遊ばせる)」が比較的高くなっています。

	全体 n=341	10歳代 n=11	20歳代 n=13	30歳代 n=68	40歳代 n=77	50歳代 n=33	60歳代 n=49	70歳代 n=50	80歳代以上 n=30
遊具などで遊ぶ(子どもを遊ばせる)	37.8	9.1	23.1	80.9	55.8	30.3	16.3	10.0	3.3
運動・スポーツ	33.7	54.5	46.2	13.2	28.6	33.3	51.0	38.0	46.7
休憩・憩いの場	12.6	27.3	7.7	1.5	3.9	9.1	16.3	22.0	40.0
ペットの散歩	4.1	-	15.4	1.5	2.6	15.2	2.0	2.0	3.3
町内会などの活動(運動を除く)	2.6	-	-	1.5	2.6	3.0	6.1	4.0	-
その他	4.1	-	-	1.5	1.3	-	4.1	18.0	3.3
無回答	5.0	9.1	7.7	-	5.2	9.1	4.1	6.0	3.3

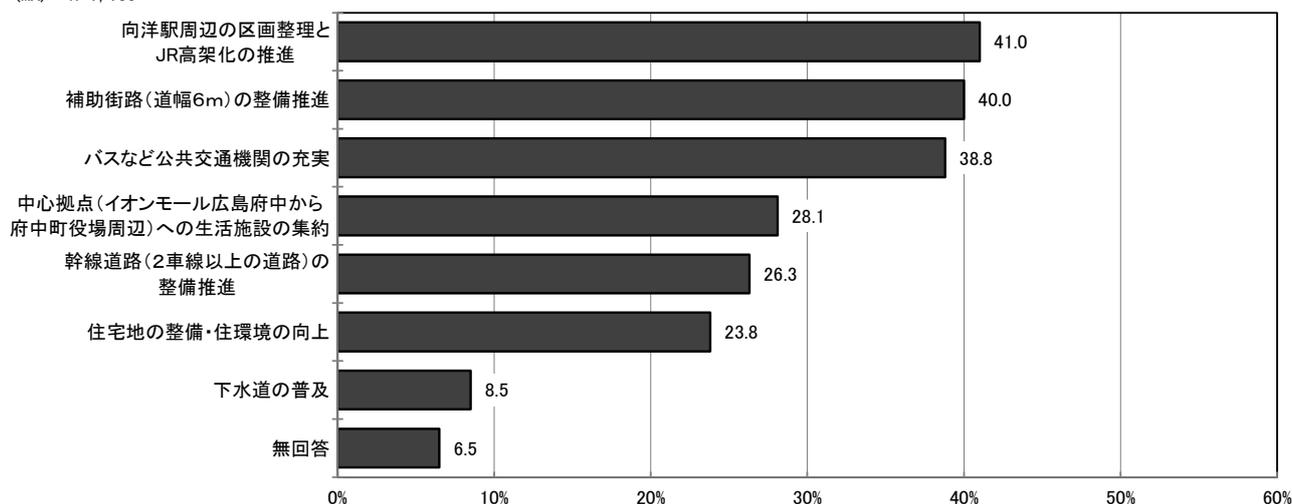


## 5 府中町全体の今後のまちづくりについておたずねします。

問 23① 府中町の「生活利便の分野」の中で、重点的に取り組むべきだと思うものは何ですか。(MA:3)

「向洋駅周辺の区画整理と JR 高架化の推進」が 41.0%で最も高くなっています。次いで「補助街路(道幅6m)の整備推進」が 40.0%、「バスなど公共交通機関の充実」が 38.8%が続いています。

(MA) n=1,135



### 【問 23① × 年齢 クロス集計】

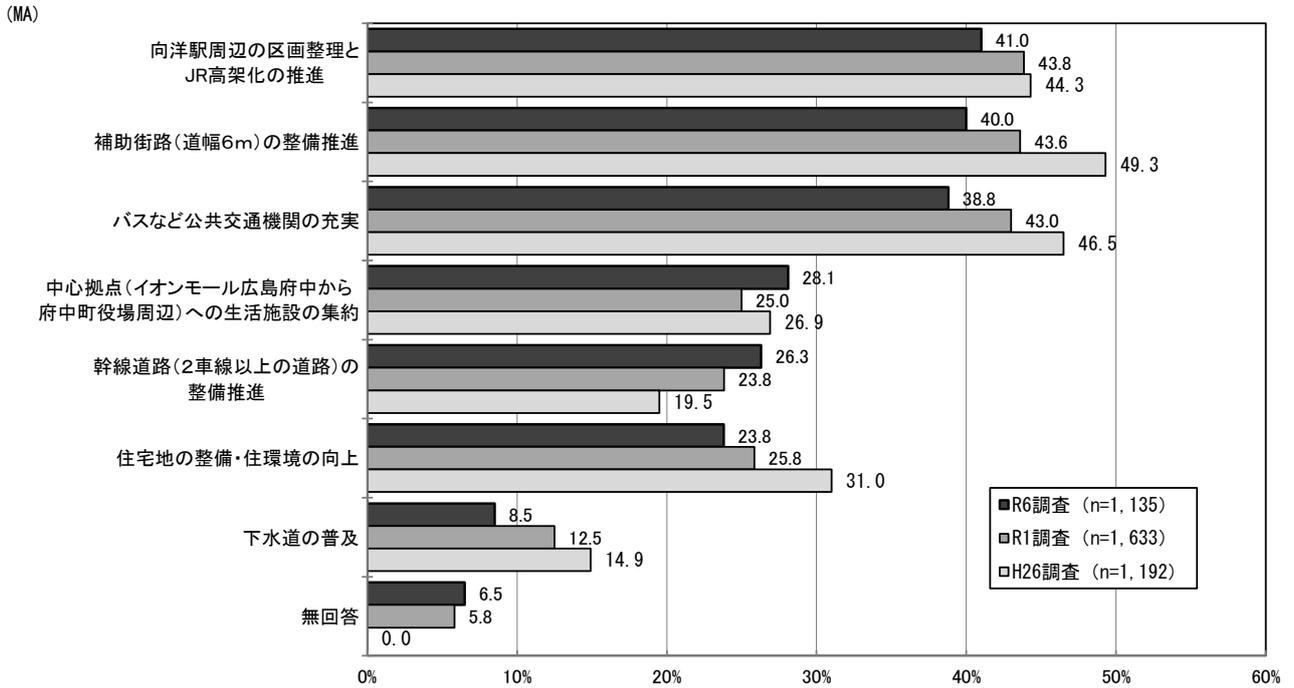
“10、20 歳代”では「中心拠点への生活施設の集約」が比較的高くなっています。

“70 歳代”以上では「バスなど公共交通機関の充実」が比較的高くなっています。

	全体 n=1,135	10歳代 n=36	20歳代 n=61	30歳代 n=130	40歳代 n=185	50歳代 n=212	60歳代 n=182	70歳代 n=192	80歳代以 上 n=106
向洋駅周辺の区画整理とJR高架化の推進	41.0	27.8	36.1	43.1	47.0	43.4	47.3	31.8	37.7
補助街路(道幅6m)の整備推進	40.0	30.6	39.3	41.5	43.8	37.7	42.9	40.6	37.7
バスなど公共交通機関の充実	38.8	30.6	31.1	36.2	37.3	38.2	44.5	40.6	42.5
中心拠点(イオンモール広島府中から府中町役場周辺)への生活施設の集約	28.1	44.4	49.2	29.2	27.6	22.2	29.1	23.4	30.2
幹線道路(2車線以上の道路)の整備推進	26.3	19.4	34.4	25.4	27.6	33.0	24.2	21.4	17.9
住宅地の整備・住環境の向上	23.8	19.4	31.1	31.5	24.9	14.6	22.5	24.0	31.1
下水道の普及	8.5	2.8	9.8	5.4	8.6	10.4	10.4	7.3	7.5
無回答	6.5	8.3	-	1.5	2.7	5.2	3.8	14.1	13.2

## 【前回調査比較】

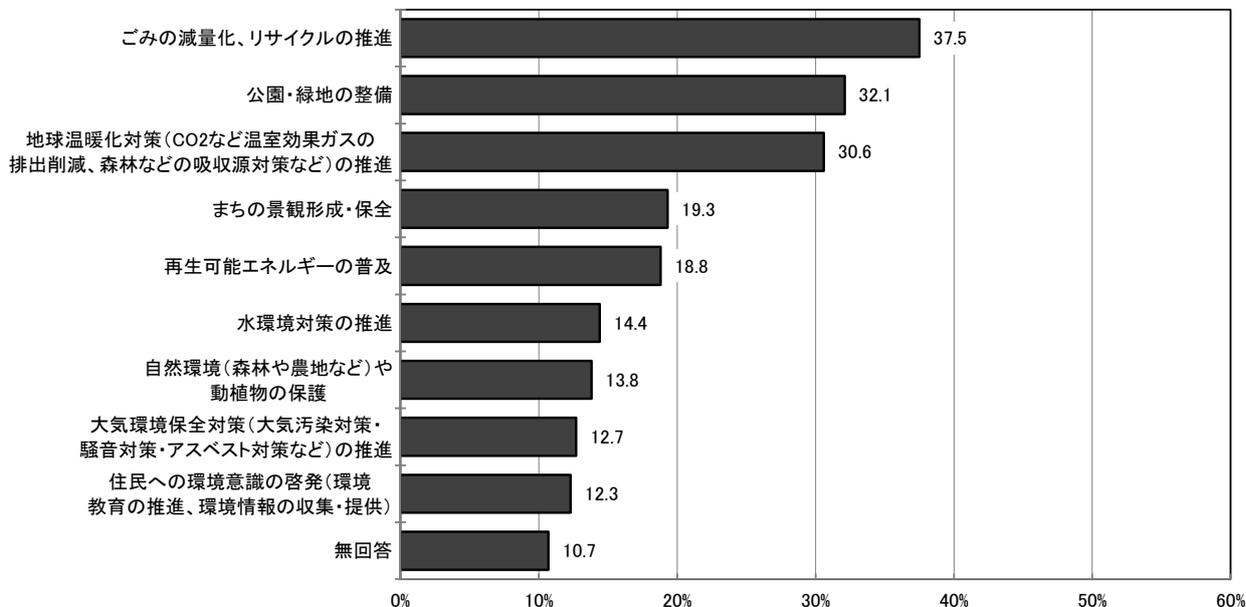
前回調査に比べて、上位3項目と、以下2項目の差が小さくなっています。



問 23② 府中町の「環境保全の分野」の中で、重点的に取り組むべきだと思うものは何ですか。(MA:3)

「ごみの減量化、リサイクルの推進」が 37.5%で最も高くなっています。次いで「公園・緑地の整備」が 32.1%、「地球温暖化対策(CO2など温室効果ガスの排出削減、森林などの吸収源対策など)の推進」が 30.6%で続いています。

(MA) n=1,135



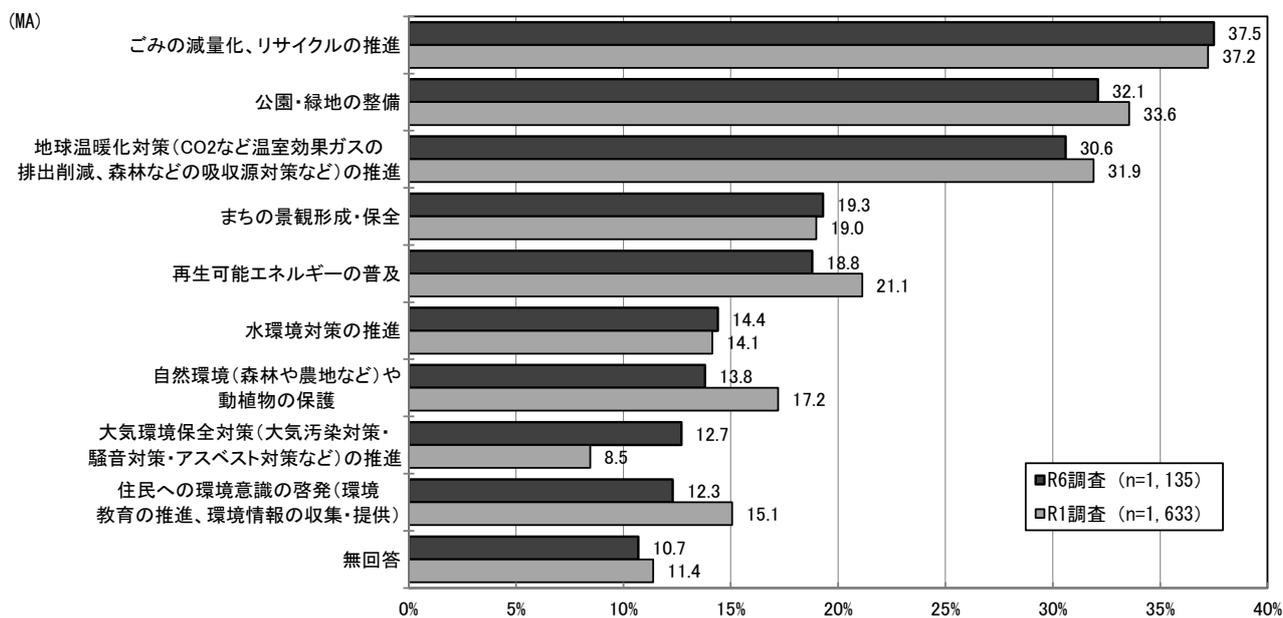
【問 23② × 年齢 クロス集計】

“20～40 歳代”では「公園・緑地の整備」が比較的高くなっています。

	全体 n=1,135	10歳代 n=36	20歳代 n=61	30歳代 n=130	40歳代 n=185	50歳代 n=212	60歳代 n=182	70歳代 n=192	80歳代以上 n=106
ごみの減量化、リサイクルの推進	37.5	25.0	32.8	32.3	37.3	35.8	44.0	38.0	41.5
公園・緑地の整備	32.1	33.3	47.5	50.8	41.6	23.1	33.0	19.8	20.8
地球温暖化対策(CO2など温室効果ガスの排出削減、森林などの吸収源対策など)の推進	30.6	47.2	31.1	22.3	27.0	32.5	34.6	29.7	34.0
まちの景観形成・保全	19.3	27.8	31.1	22.3	20.5	24.1	20.3	10.9	11.3
再生可能エネルギーの普及	18.8	11.1	18.0	16.2	17.3	18.4	23.1	17.2	24.5
水環境対策の推進	14.4	11.1	14.8	12.3	15.1	15.1	18.7	11.5	14.2
自然環境(森林や農地など)や動植物の保護	13.8	13.9	19.7	15.4	14.6	16.5	13.2	11.5	5.7
大気環境保全対策(大気汚染対策・騒音対策・アスベスト対策など)の推進	12.7	11.1	4.9	14.6	13.0	11.8	9.3	14.1	17.9
住民への環境意識の啓発(環境教育の推進、環境情報の収集・提供)	12.3	8.3	8.2	6.9	14.6	9.0	14.3	13.5	19.8
無回答	10.7	8.3	4.9	5.4	5.4	9.4	6.0	20.8	20.8

## 【前回調査比較】

前回調査に比べて、「大気環境保全対策の推進」が増加しています。

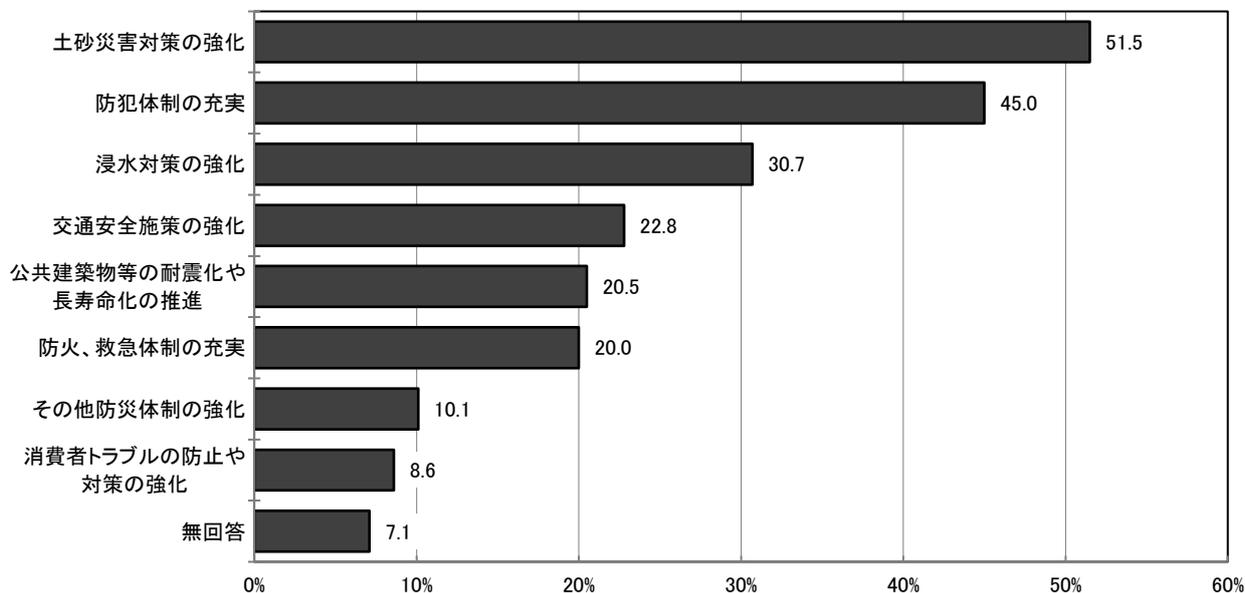


※H26調査とは選択肢が異なるため比較していません。

問 23③ 府中町の「安全・安心の分野」の中で、重点的に取り組むべきだと思うものは何ですか。(MA:3)

「土砂災害対策の強化」が 51.5%で最も高くなっています。次いで「防犯体制の充実」が 45.0%、「浸水対策の強化」が 30.7%が続いています。

(MA) n=1,135



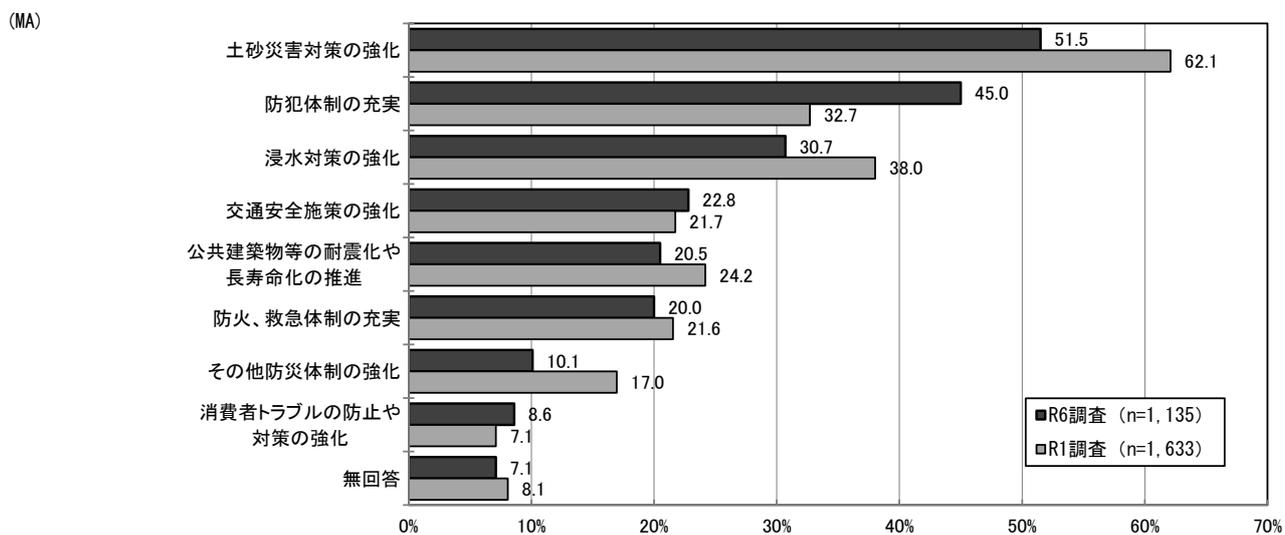
【問 23③ × 年齢 クロス集計】

“70 歳代”以上では「防犯体制の充実」が比較的高くなっています。

	全体 n=1,135	10歳代 n=36	20歳代 n=61	30歳代 n=130	40歳代 n=185	50歳代 n=212	60歳代 n=182	70歳代 n=192	80歳代以 上 n=106
土砂災害対策の強化	51.5	61.1	50.8	56.2	60.5	54.2	54.4	38.5	38.7
防犯体制の充実	45.0	36.1	41.0	50.0	45.9	44.3	51.1	41.1	41.5
浸水対策の強化	30.7	22.2	32.8	30.8	38.9	34.9	28.0	24.5	25.5
交通安全施策の強化	22.8	22.2	37.7	33.1	25.9	17.0	22.0	18.8	18.9
公共建築物等の耐震化や長寿命化の推進	20.5	30.6	34.4	24.6	23.8	14.6	18.1	21.9	12.3
防火、救急体制の充実	20.0	11.1	18.0	16.9	18.4	19.8	22.5	20.3	27.4
その他防災体制の強化	10.1	-	6.6	8.5	9.2	8.0	12.1	15.1	11.3
消費者トラブルの防止や対策の強化	8.6	11.1	6.6	5.4	5.4	11.3	10.4	7.3	12.3
無回答	7.1	8.3	1.6	3.1	3.2	5.2	3.3	14.6	17.0

## 【前回調査比較】

前回調査に比べて、「土砂災害対策の強化」や「浸水対策の強化」が減少し、「防犯体制の充実」が増加しています。

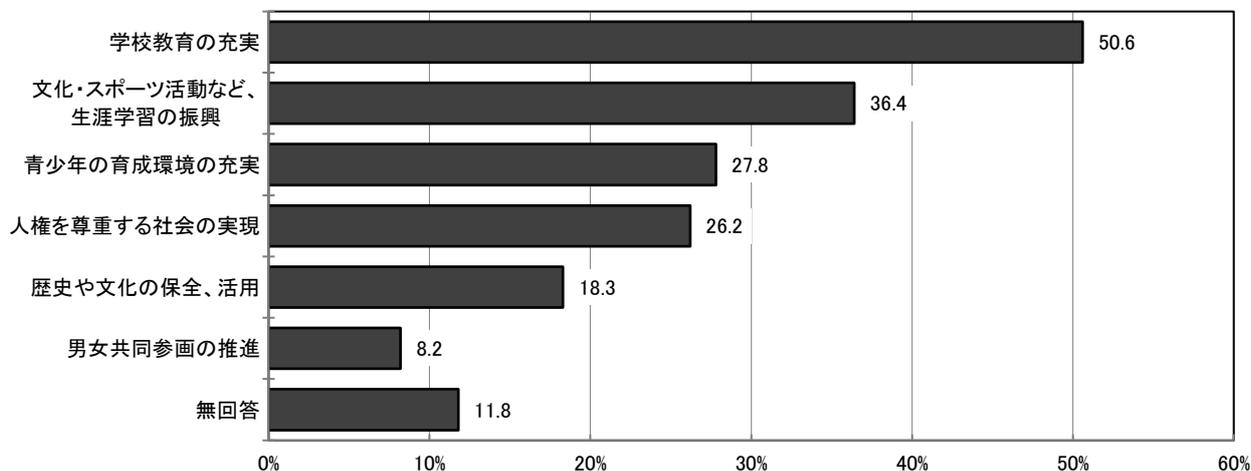


※H26調査とは選択肢が異なるため比較していません。

問 23④ 府中町の「教育の分野」の中で、重点的に取り組むべきだと思うものは何ですか。  
(MA:3)

「学校教育の充実」が 50.6%で最も高くなっています。次いで「文化・スポーツ活動など、生涯学習の振興」が 36.4%、「青少年の育成環境の充実」が 27.8%が続いています。

(MA) n=1,135



【問 23④ × 年齢 クロス集計】

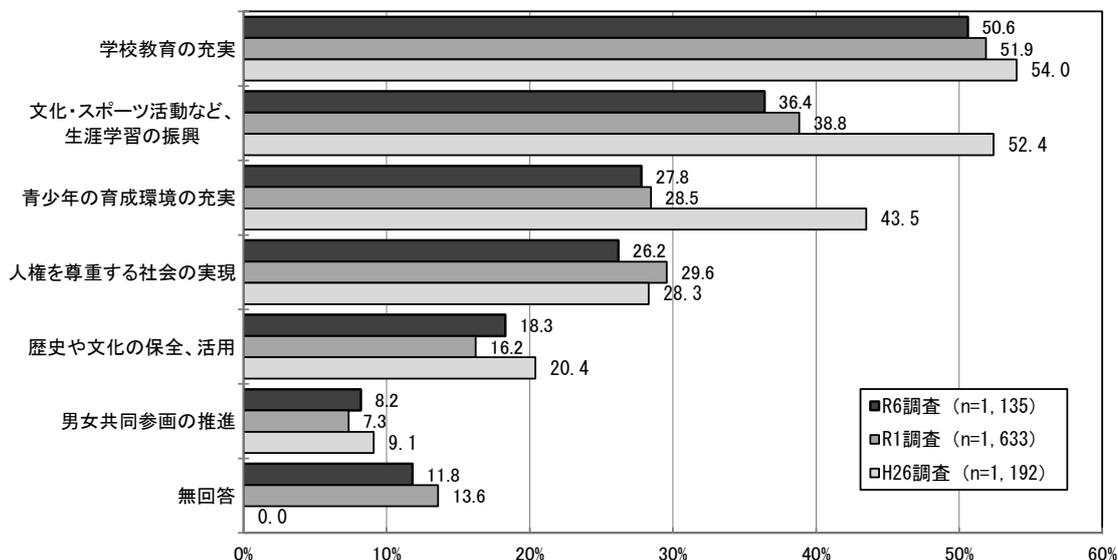
“10、20 歳代”では「人権を尊重する社会の実現」が比較的高くなっています。

	全体 n=1,135	10歳代 n=36	20歳代 n=61	30歳代 n=130	40歳代 n=185	50歳代 n=212	60歳代 n=182	70歳代 n=192	80歳代以上 n=106
学校教育の充実	50.6	50.0	70.5	70.8	64.9	49.1	48.4	38.5	21.7
文化・スポーツ活動など、生涯学習の振興	36.4	38.9	26.2	33.8	40.0	31.6	51.6	32.8	28.3
青少年の育成環境の充実	27.8	27.8	19.7	28.5	30.3	23.1	29.7	31.3	27.4
人権を尊重する社会の実現	26.2	36.1	34.4	25.4	25.9	25.9	28.0	20.8	30.2
歴史や文化の保全、活用	18.3	11.1	24.6	13.1	16.8	18.9	15.9	20.8	23.6
男女共同参画の推進	8.2	11.1	14.8	6.2	7.6	7.5	8.8	5.7	12.3
無回答	11.8	8.3	-	4.6	5.9	10.8	8.2	22.4	26.4

【前回調査比較】

前回調査に比べて、大きな変化はありません。

(MA)

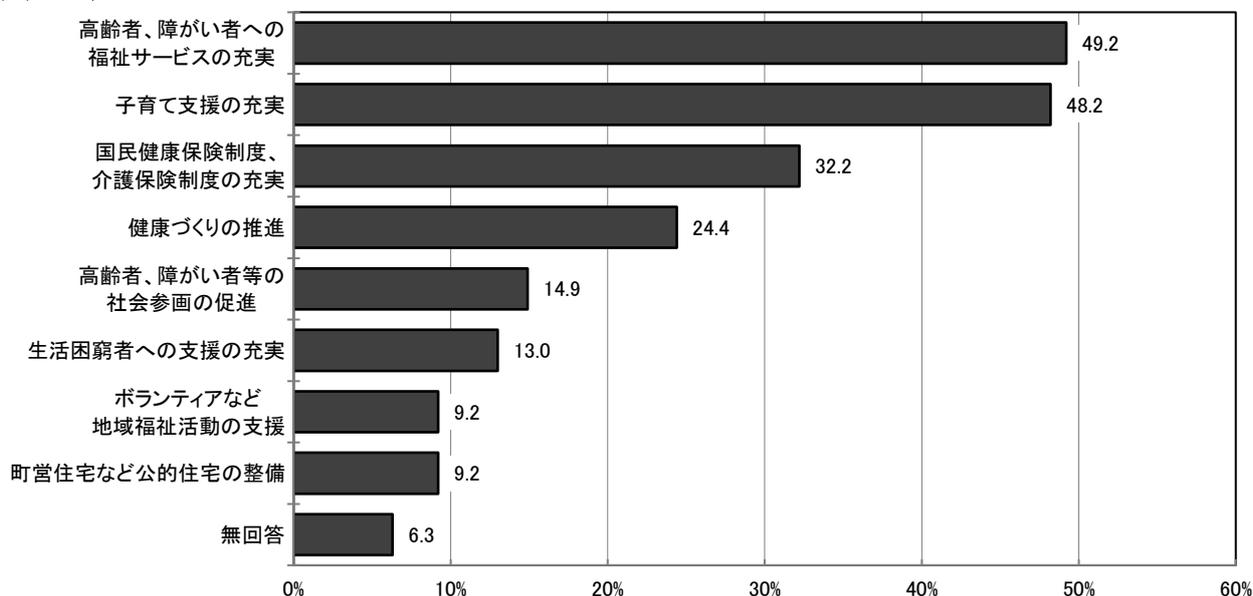




問 23⑤ 府中町の「保健・福祉の分野」の中で、重点的に取り組むべきだと思うものは何ですか。(MA:3)

「高齢者、障がい者への福祉サービスの充実」が 49.2%で最も高くなっています。次いで「子育て支援の充実」が 48.2%、「国民健康保険制度、介護保険制度の充実」が 32.2%が続いています。

(MA) n=1,135



【問 23⑤ × 年齢 クロス集計】

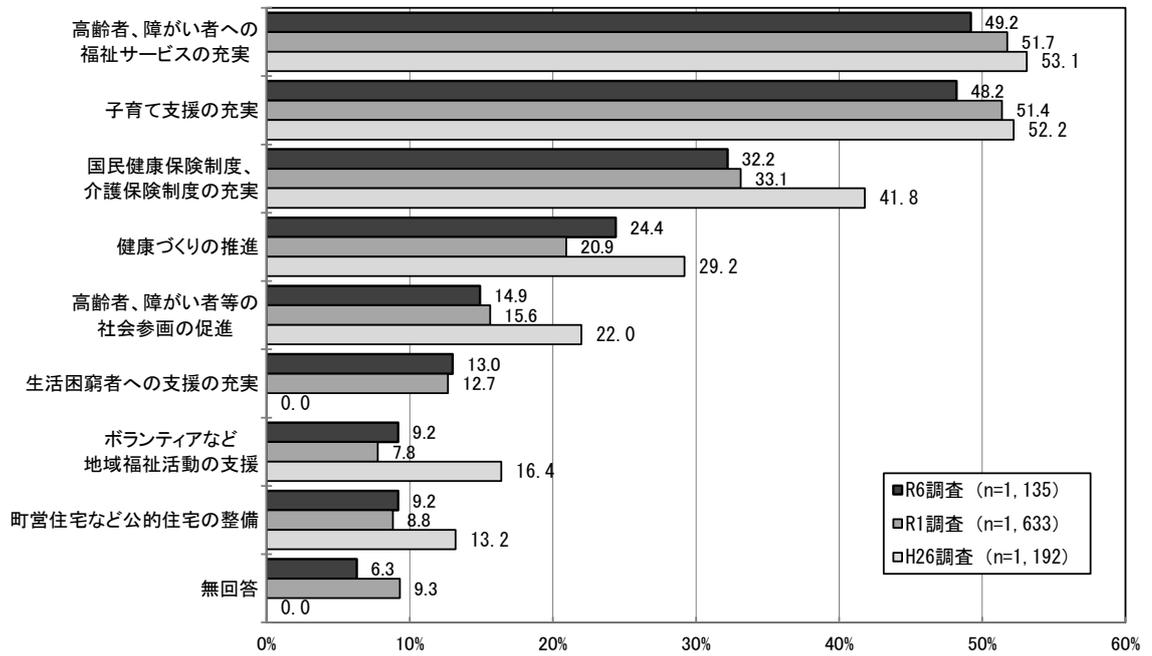
“40 歳代”までは「子育て支援の充実」が比較的高くなっています。

	全体 n=1,135	10歳代 n=36	20歳代 n=61	30歳代 n=130	40歳代 n=185	50歳代 n=212	60歳代 n=182	70歳代 n=192	80歳代以 上 n=106
高齢者、障がい者への福祉サービスの充実	49.2	27.8	31.1	31.5	46.5	54.7	60.4	52.6	58.5
子育て支援の充実	48.2	52.8	80.3	84.6	67.0	40.1	42.9	29.2	13.2
国民健康保険制度、介護保険制度の充実	32.2	16.7	34.4	23.1	23.8	30.7	42.3	39.1	34.0
健康づくりの推進	24.4	36.1	24.6	14.6	19.5	22.2	30.2	27.6	28.3
高齢者、障がい者等の社会参画の促進	14.9	8.3	8.2	9.2	16.8	18.4	18.1	8.9	23.6
生活困窮者への支援の充実	13.0	25.0	14.8	13.8	13.0	7.5	13.7	14.1	14.2
ボランティアなど地域福祉活動の支援	9.2	11.1	3.3	7.7	10.8	8.0	13.2	7.8	10.4
町営住宅など公的住宅の整備	9.2	5.6	6.6	6.2	8.6	12.7	9.3	8.9	11.3
無回答	6.3	8.3	1.6	3.8	3.2	5.7	2.2	12.0	13.2

## 【前回調査比較】

前回調査に比べて、大きな変化はありません。

(MA)

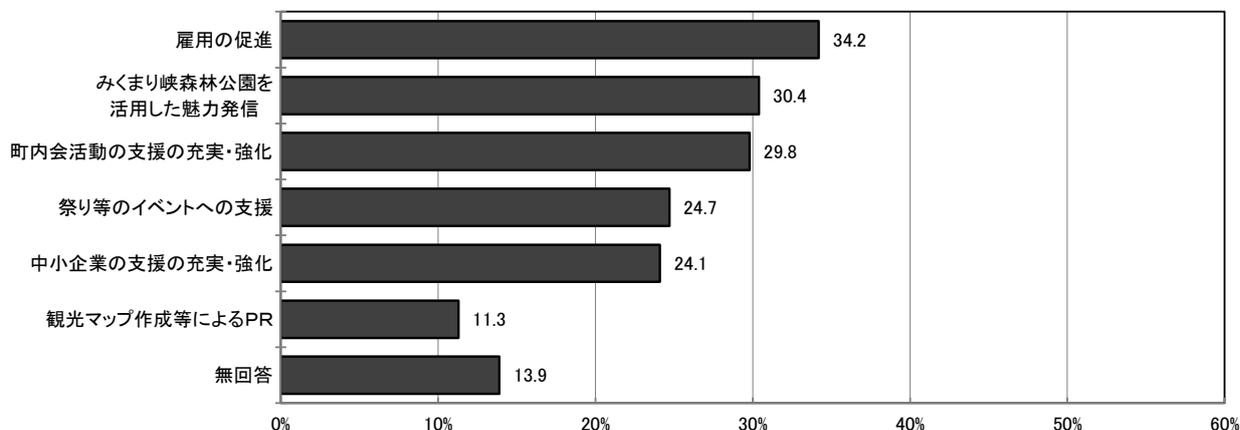


※H26調査には、選択肢「生活困窮者への支援の充実」がありません。

問 23⑥ 府中町の「自治振興の分野」の中で、重点的に取り組むべきだと思うものは何ですか。(MA:3)

「雇用の促進」が 34.2%で最も高くなっています。次いで「みくまり峡森林公園を活用した魅力発信」が 30.4%、「町内会活動の支援の充実・強化」が 29.8%が続いています。

(MA) n=1,135



### 【問 23⑥ × 年齢 クロス集計】

“30 歳代”までは「祭り等のイベントへの支援」が比較的高くなっています。

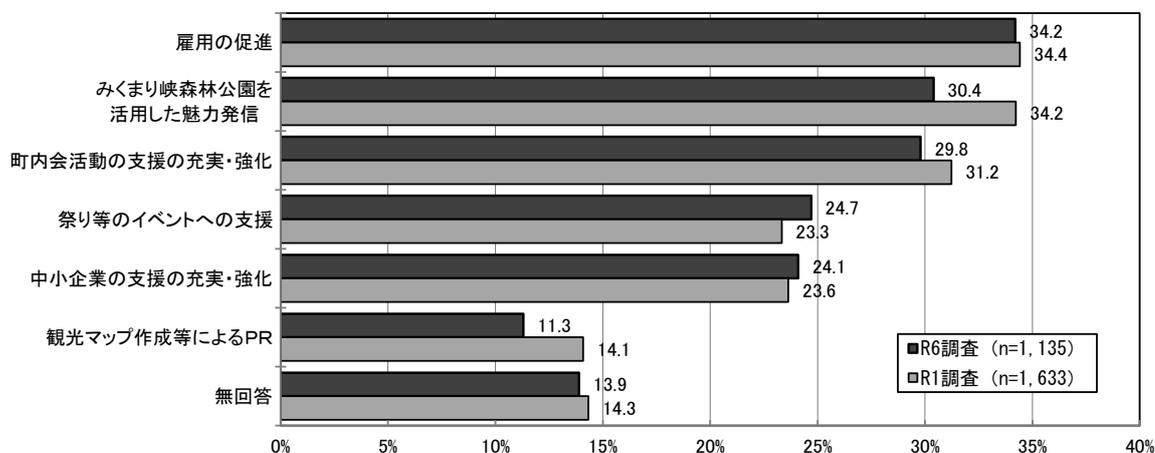
“70 歳代”以上では「町内会活動の支援の充実・強化」が比較的高くなっています。

	全体 n=1,135	10歳代 n=36	20歳代 n=61	30歳代 n=130	40歳代 n=185	50歳代 n=212	60歳代 n=182	70歳代 n=192	80歳代以上 n=106
雇用の促進	34.2	27.8	32.8	31.5	42.7	41.0	40.7	23.4	19.8
みくまり峡森林公園を活用した魅力発信	30.4	30.6	29.5	23.8	37.8	25.9	35.2	28.1	31.1
町内会活動の支援の充実・強化	29.8	27.8	19.7	23.8	25.9	22.6	33.5	36.5	50.0
祭り等のイベントへの支援	24.7	47.2	37.7	46.2	31.9	20.8	14.8	13.0	16.0
中小企業の支援の充実・強化	24.1	19.4	31.1	32.3	24.9	29.2	25.3	19.8	8.5
観光マップ作成等によるPR	11.3	22.2	24.6	5.4	9.2	12.3	13.7	8.3	12.3
無回答	13.9	8.3	4.9	6.2	7.6	12.3	12.1	26.0	24.5

### 【前回調査比較】

前回調査に比べて、「みくまり峡森林公園を活用した魅力発信」が減少しています。

(MA)



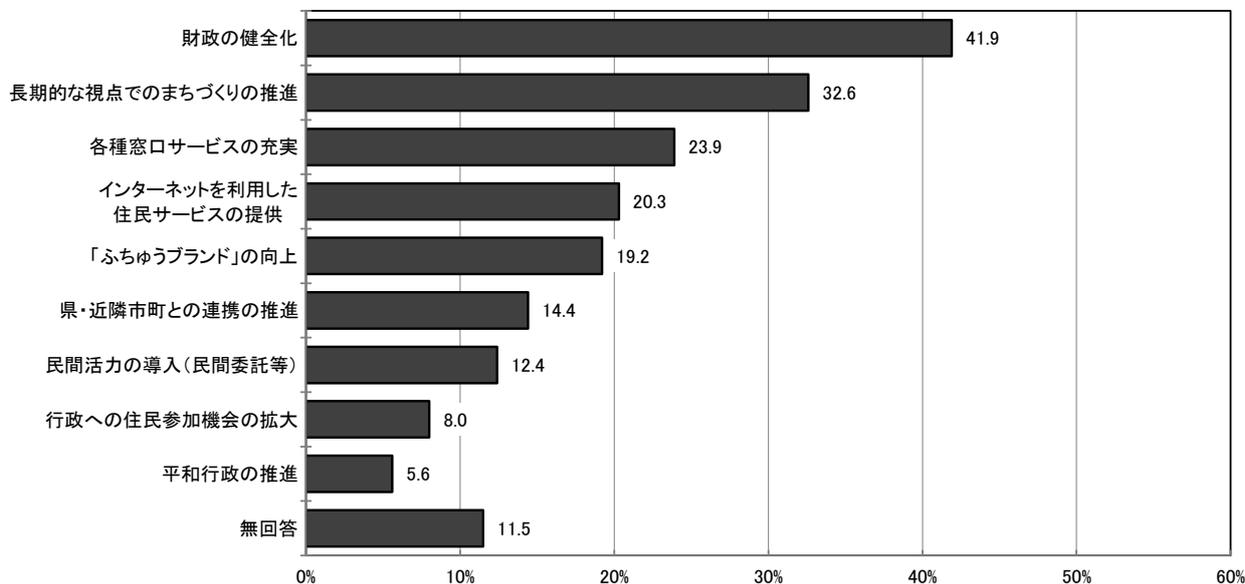
※H26調査には、「自治振興の分野」の設問項目がありません。



問 23⑦ 府中町の「町政運営・サービス等の分野」の中で、重点的に取り組むべきだと思うものは何ですか。(MA:3)

「財政の健全化」が41.9%で最も高くなっています。次いで「長期的な視点でのまちづくりの推進」が32.6%、「各種窓口サービスの充実」が23.9%が続いています。

(MA) n=1,135



【問 23⑦ × 年齢 クロス集計】

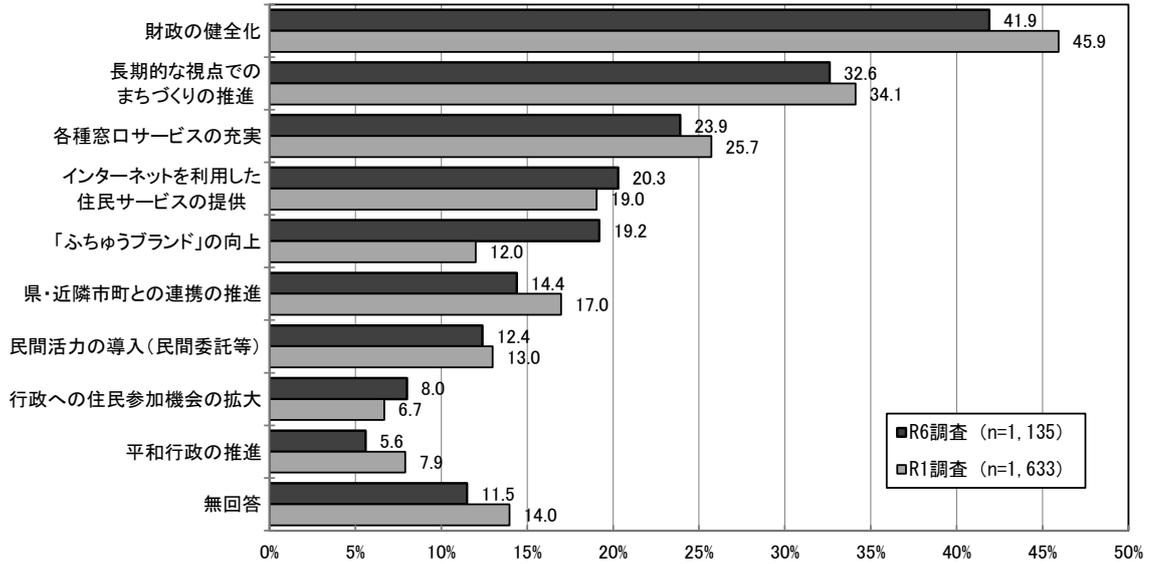
“40歳代”までは「インターネットを利用した住民サービスの提供」が比較的高くなっています。

	全体 n=1,135	10歳代 n=36	20歳代 n=61	30歳代 n=130	40歳代 n=185	50歳代 n=212	60歳代 n=182	70歳代 n=192	80歳代以上 n=106
財政の健全化	41.9	33.3	42.6	43.1	42.2	43.4	46.7	40.6	32.1
長期的な視点でのまちづくりの推進	32.6	30.6	37.7	33.1	34.1	25.9	37.4	32.3	34.0
各種窓口サービスの充実	23.9	13.9	23.0	16.9	22.2	25.9	31.3	25.5	20.8
インターネットを利用した住民サービスの提供	20.3	27.8	27.9	37.7	29.2	19.8	20.9	6.8	3.8
「ふちゅうブランド」の向上	19.2	19.4	18.0	22.3	18.4	20.3	24.2	14.6	18.9
県・近隣市町との連携の推進	14.4	22.2	13.1	13.1	11.4	15.1	17.6	15.6	12.3
民間活力の導入(民間委託等)	12.4	5.6	6.6	13.1	19.5	12.3	14.3	7.3	11.3
行政への住民参加機会の拡大	8.0	8.3	6.6	6.2	8.6	4.2	9.9	7.3	15.1
平和行政の推進	5.6	19.4	4.9	1.5	7.0	3.3	4.4	6.3	7.5
無回答	11.5	8.3	4.9	4.6	6.5	9.9	6.0	24.0	21.7

## 【前回調査比較】

前回調査に比べて、「ふちゅうブランド」の向上」が増加しています。

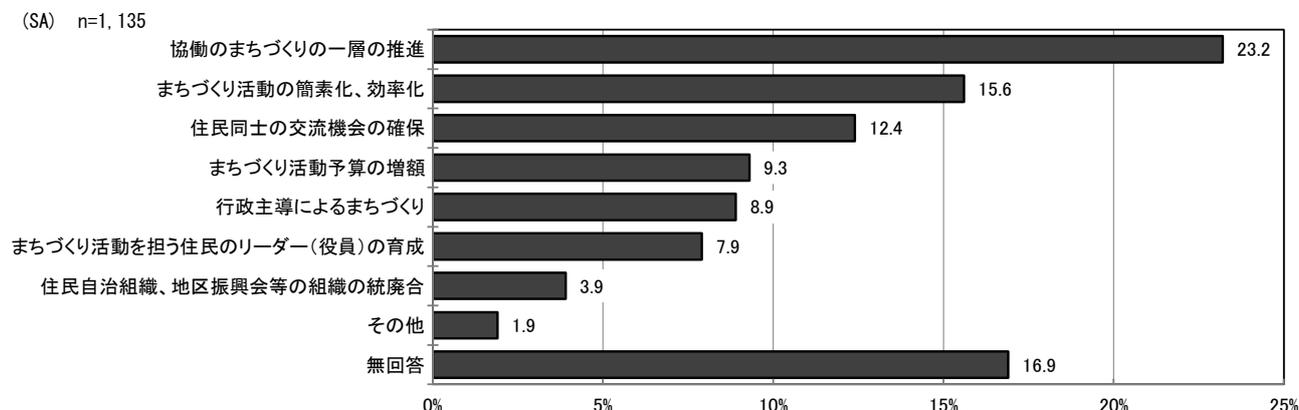
(MA)



※H26調査とは選択肢が異なるため比較していません。

問 24 より良いまちづくりを進めるために必要だと思うことはなんですか。(SA)

「協働のまちづくりの一層の推進」が 23.2%で最も高くなっています。次いで「まちづくり活動の簡素化、効率化」が 15.6%、「住民同士の交流機会の確保」が 12.4%で続いています。



その他回答 (類似回答数)	
新しい取り組み	町内会への強制加入の廃止
現役世代にも恩恵を	道路が狭いところあり
子ども優先サービス	道路整備
このような調査により意見、ニーズを調べ集約すること	道路の歩行者スペースを拡大する(側溝に網のフタをする)
消防署の高台への移転(真っ先に浸水してしまいそう)。防災機能不全になる。無理なら最低、消防車、救急車1台ずつ空城山公園に移動しておく	華やかさ、美しさ、映え
スーパーが近くにないので困っている	早めのJR線路の歩道橋を希望する
スムーズな再開発	マツダの振興
世代間交流	

【問 24 × 年齢 クロス集計】

“10 歳代”では「まちづくり活動予算の増額」が比較的高くなっています。

“20、30 歳代”では「まちづくり活動の簡素化、効率化」が比較的高くなっています。

“80 歳代以上”では「住民同士の交流機会の確保」が比較的高くなっています。

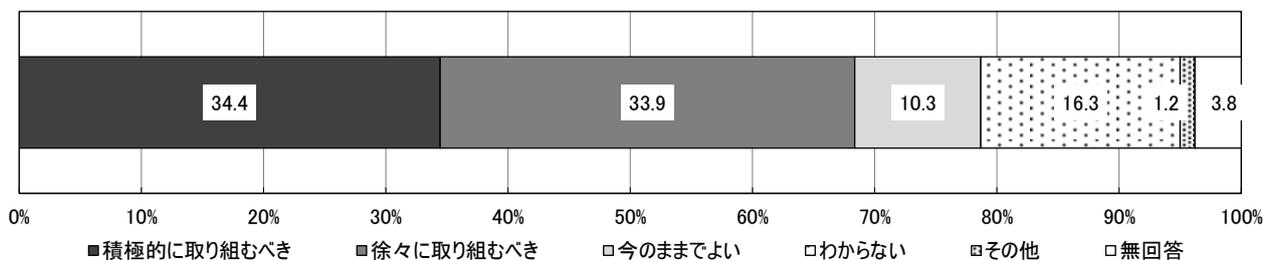
	全体 n=1,135	10歳代 n=36	20歳代 n=61	30歳代 n=130	40歳代 n=185	50歳代 n=212	60歳代 n=182	70歳代 n=192	80歳代以上 n=106
協働のまちづくりの一層の推進	23.2	19.4	19.7	16.9	28.6	25.0	27.5	24.5	10.4
まちづくり活動の簡素化、効率化	15.6	13.9	27.9	26.9	18.9	15.6	13.7	6.8	10.4
住民同士の交流機会の確保	12.4	13.9	9.8	10.0	8.6	13.2	15.4	12.5	16.0
まちづくり活動予算の増額	9.3	25.0	13.1	16.9	10.8	9.9	5.5	4.2	5.7
行政主導によるまちづくり	8.9	11.1	8.2	10.0	7.6	10.4	6.0	8.9	10.4
まちづくり活動を担う住民のリーダー(役員)の育成	7.9	2.8	6.6	3.1	11.4	3.8	11.0	7.8	13.2
住民自治組織、地区振興会等の組織の統廃合	3.9	2.8	1.6	3.8	4.3	5.7	3.8	2.1	3.8
その他	1.9	-	3.3	1.5	1.6	2.8	1.6	1.6	0.9
無回答	16.9	11.1	9.8	10.8	8.1	13.7	15.4	31.8	29.2



問 25 今後、自治体における各種デジタル技術の導入など、行政サービスのデジタル化を進める取組について、どのようにお考えですか。(SA)

「積極的に取り組むべき」が 34.4%、「徐々に取り組むべき」が 33.9%で群を抜いて高くなっています。次いで「わからない」が 16.3%、「今のままでよい」が 10.3%が続いています。取り組むべき層(「積極的に取り組むべき」+「徐々に取り組むべき」)が 70%近くになっています。

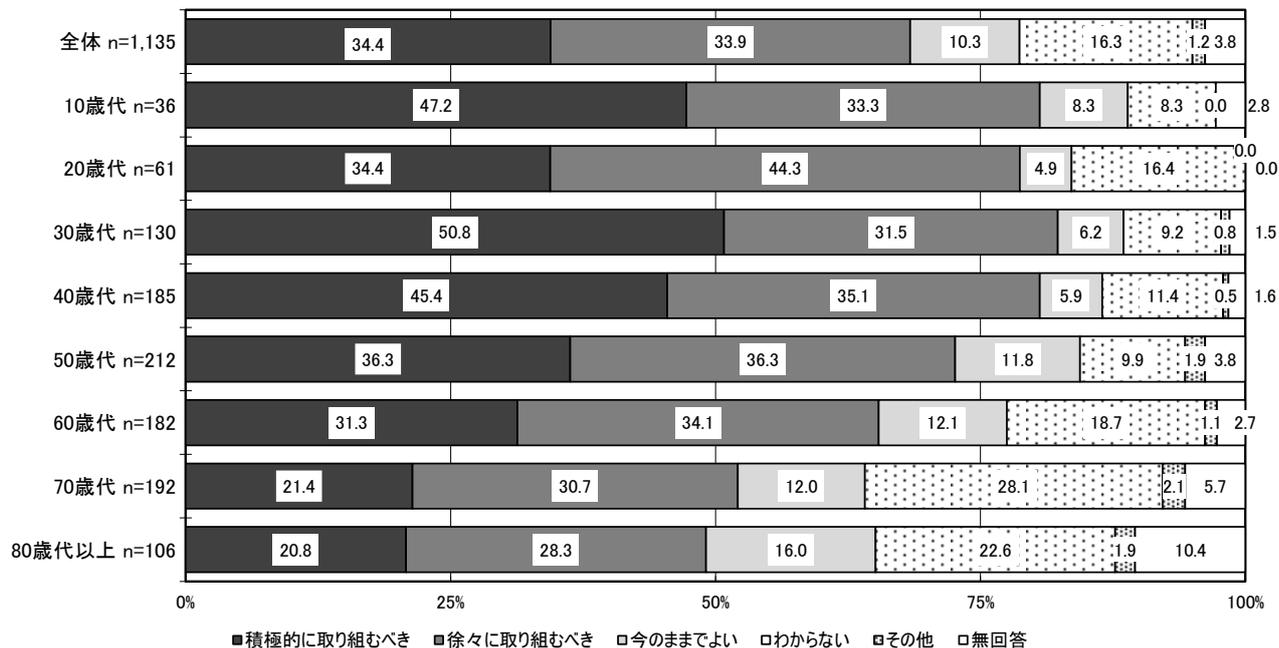
(SA) n=1,135



その他回答
紙、印の使用を削減
高齢者が取り組めるように
高齢者に対応するもの(置いてきぼり)
これ以上のデジタル化を望まない
初期費用がかかりすぎる。時機を見て安価になって取り組む
積極的に取り組む一方、使えない人には従来のやり方を残す
積極的に取り組むべきだと思うが従来のサービス方法も残すべき
デジタル告知の廃除教育
デジタル使えない
取り組むべきだが歳を重ねた人には難しいですね
年配のデジタル化は無理
やりたいのであればしたらよいのでは。その前に自治体(県と市)で記入様式が違うからどうのこうのと毎年言われるが、それはそちらの都合だと思う。様式をそろえたらよいのではと思ってしまう。住民にもっとわかりやすく記入しやすく、やることはたくさんあると思う。医師の診断書があるものの提出のお知らせも遅い。期限の1ヶ月前には届くようにしてもらわないと困る。病気で通院しているのであって、書類をそろえるために通院しているのではない。通院するのも大変なことをわかってほしい

【問 25 × 年齢 クロス集計】

“10、30 歳代”では「積極的に取り組むべき」が比較的高くなっています。

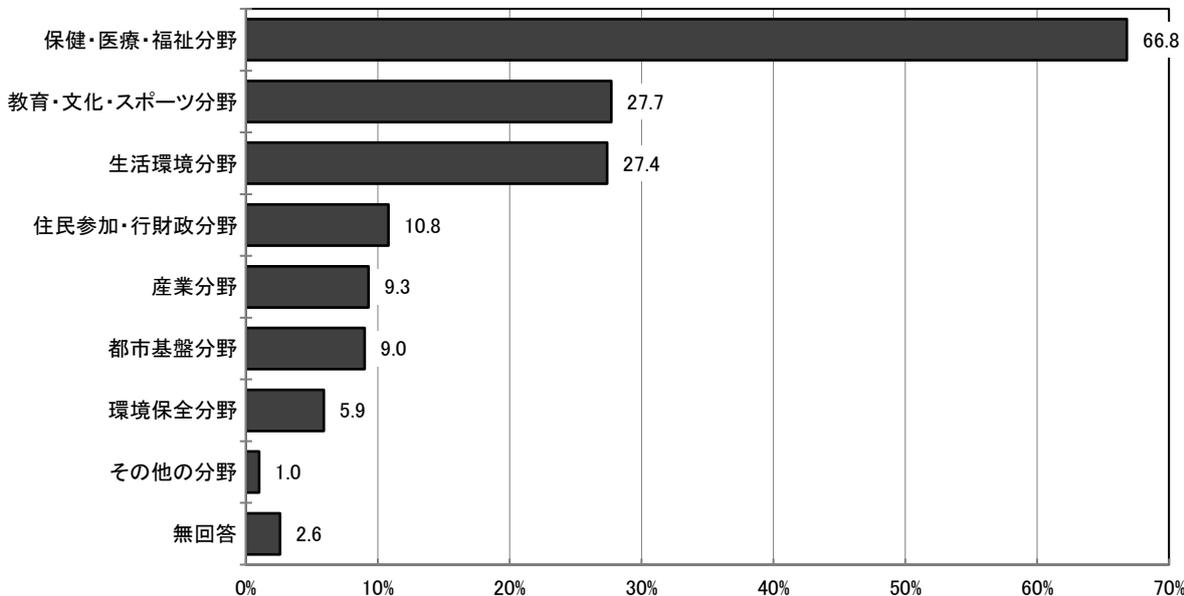


問 25 で「1 積極的に取り組むべき」「2 徐々に取り組むべき」と答えた方へ

問 26 今後行政サービスのデジタル化を推進するために特に重要と思われる分野は何ですか。(MA:2)

「保健・医療・福祉分野」が 66.8%で突出しています。次いで「教育・文化・スポーツ分野」が 27.7%、「生活環境分野」が 27.4%で続いています。

(MA) n=776



その他回答
行政手続き
事務業務
全て
できるものは全て
一つの番号で自然人を管理するな。少なくとも三つ。戸籍、保健、負担(納税)他の番号にして
防災対策
防災連絡
町議会
都市計画のデジタル化

【問 26 × 年齢 クロス集計】

“70 歳代”以上では「生活環境分野」が比較的高くなっています。

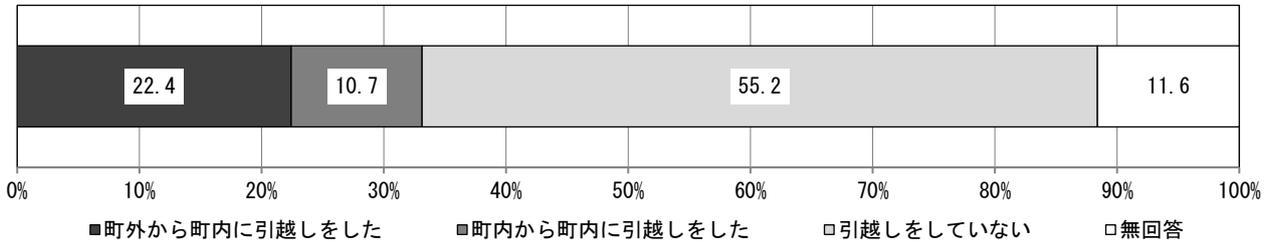
	全体 n=776	10歳代 n=29	20歳代 n=48	30歳代 n=107	40歳代 n=149	50歳代 n=154	60歳代 n=119	70歳代 n=100	80歳代以 上 n=52
保健・医療・福祉分野	66.8	69.0	66.7	63.6	61.7	66.2	78.2	69.0	61.5
教育・文化・スポーツ分野	27.7	37.9	31.3	42.1	33.6	21.4	26.1	20.0	5.8
生活環境分野	27.4	24.1	18.8	26.2	21.5	29.2	26.9	37.0	36.5
住民参加・行財政分野	10.8	13.8	6.3	12.1	14.8	7.1	10.9	11.0	11.5
産業分野	9.3	13.8	4.2	11.2	9.4	9.7	10.9	7.0	5.8
都市基盤分野	9.0	17.2	14.6	9.3	6.0	9.1	9.2	8.0	9.6
環境保全分野	5.9	13.8	16.7	2.8	6.0	3.9	5.0	7.0	5.8
その他の分野	1.0	-	-	-	0.7	3.2	1.7	-	-
無回答	2.6	-	-	1.9	4.0	1.3	2.5	3.0	5.8

## 6 府中町へ転入したきっかけや理由などについておたずねします。

問 27 最近 10 年以内に引越しをしましたか。(SA)

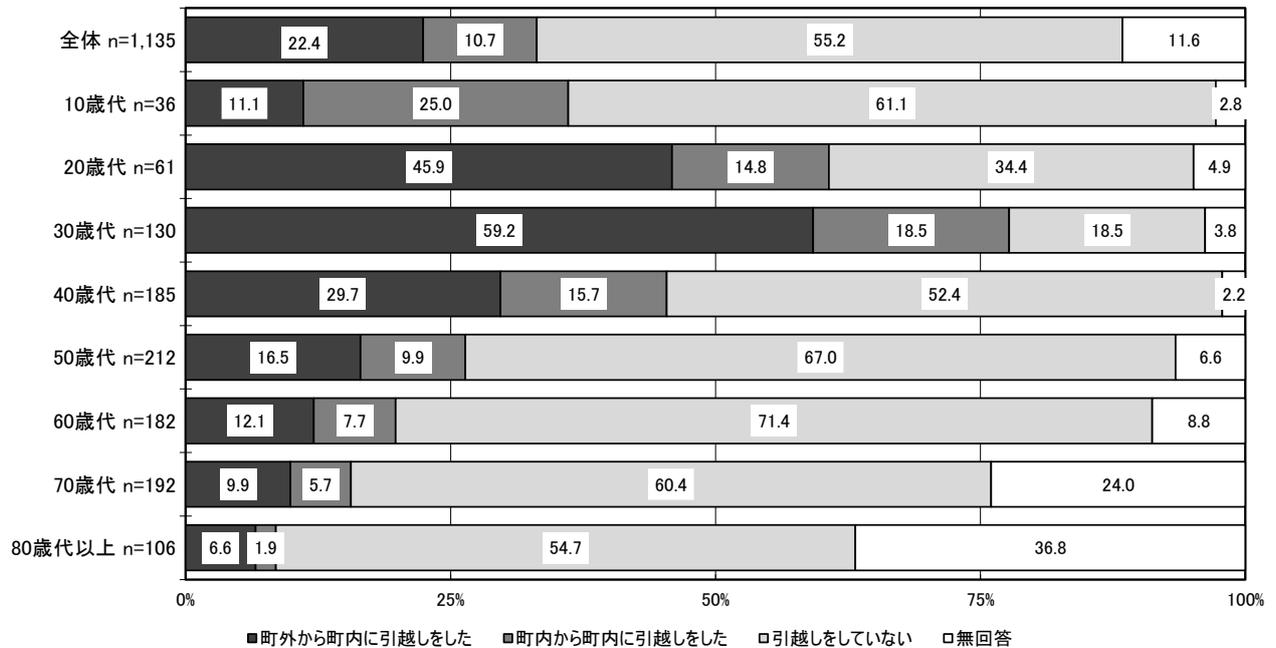
「引越しをしていない」が 55.2%を占めています。

(SA) n=1,135



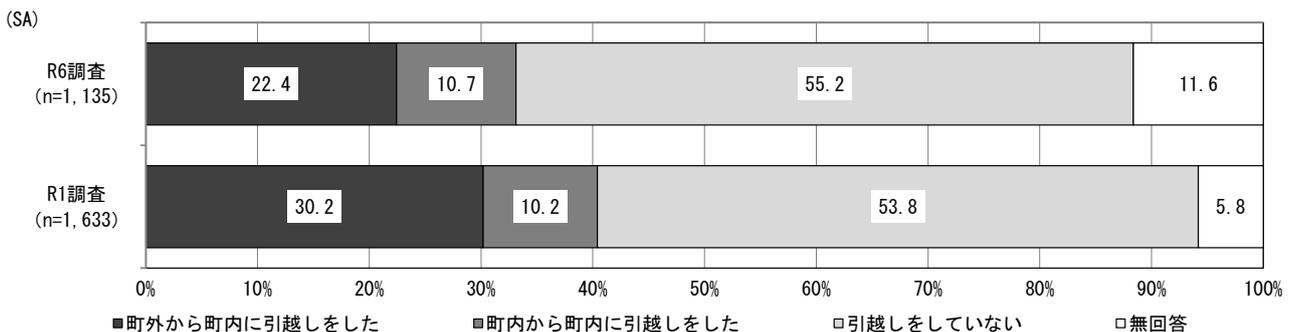
### 【問 27 × 年齢 クロス集計】

“30 歳代”で「町外から町内に引越しをした」が6割近くになっています。



### 【前回調査比較】

前回調査に比べて、「町外から町内に引越しをした」が減少しています。



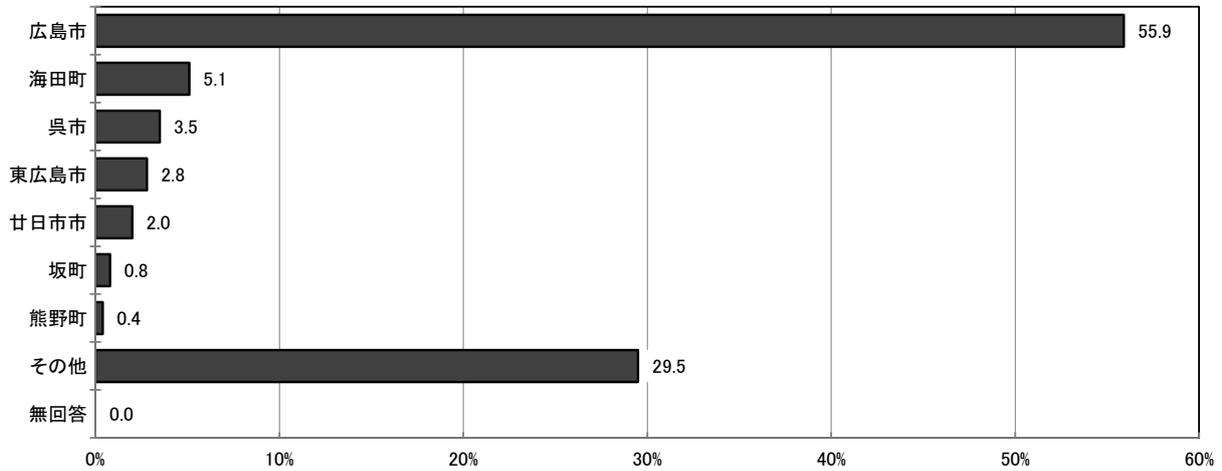
※H26調査には、設問項目がありません。

問 27 で「1 町外から町内に引越しをした」と答えた方へ

問 28 転入前の居住地はどこでしたか。(SA)

「広島市」が 55.9%で突出しています。次いで「海田町」が 5.1%で、「呉市」が 3.5%が続いています。

(SA) n=254

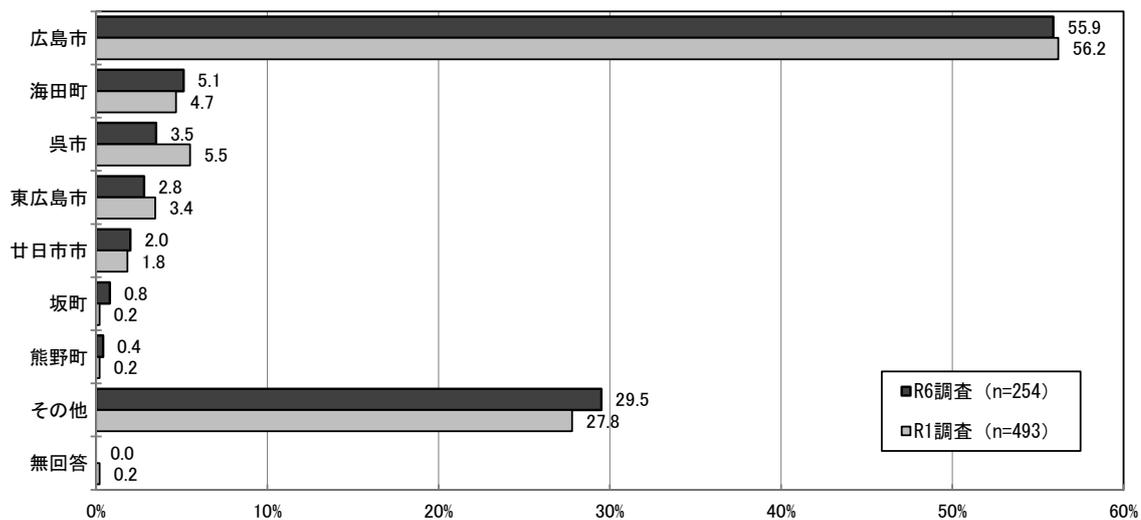


その他回答 (類似回答数)	
福岡県福岡市	6
島根県益田市	
県外	4
吹田市	
兵庫県神戸市	3
竹原市	
福山市	3
千葉県千葉市	
山口県山口市	3
東京都	
大阪府大阪市	2
東京都豊島区	
海外	2
東京都世田谷区	
山口県	2
徳島県名西郡石井町	
愛知県名古屋	
栃木県那須塩原市	
愛知県安城市	
豊田郡	
茨城県	
浪速区	
江田島市	
奈良県	
愛媛県	
兵庫県尼崎市	
大分県別府市	
福岡県大野城市	
大阪府	
福岡県春日市	
大阪府貝塚市	
福岡県久留米市	
大阪府泉佐野市	
府中市	
岡山県真庭市	
三次市	
岡山県岡山市	
メキシコ	
岡山県倉敷市	
山県郡北広島町	
神奈川県	
山口	
神奈川県横浜市	
山口県岩国市	
川崎市	
山口県小郡町	
京都府	
山口県徳山市	
静岡県静岡市	
山口県宇部市	
静岡県島田市	
山口県岩国市	
島根県	

## 【前回調査比較】

前回調査に比べて、大きな変化はありません。

(SA)

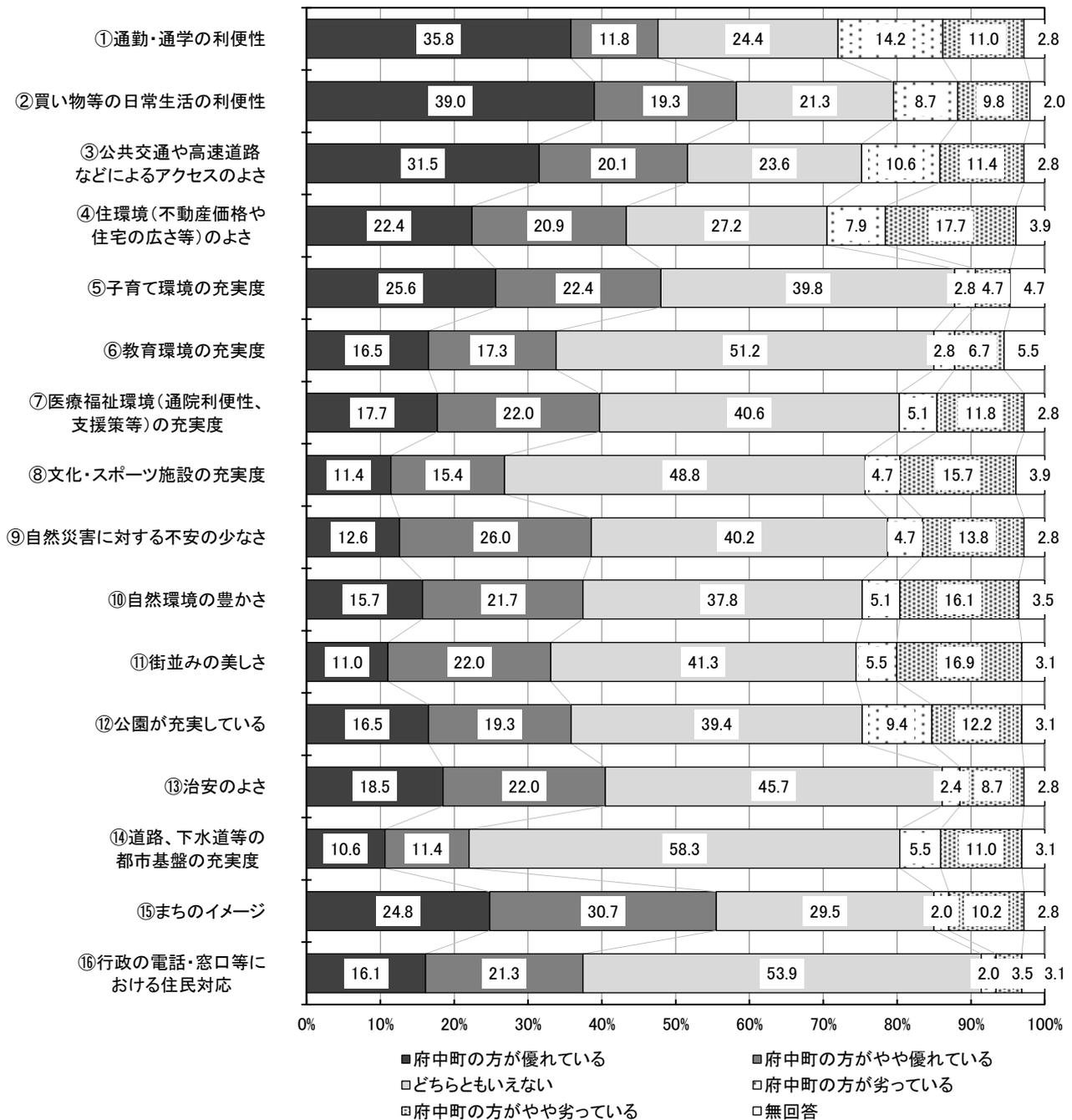


※H26調査には、設問項目がありません。

問 27 で「1 町外から町内に引越しをした」と答えた方へ

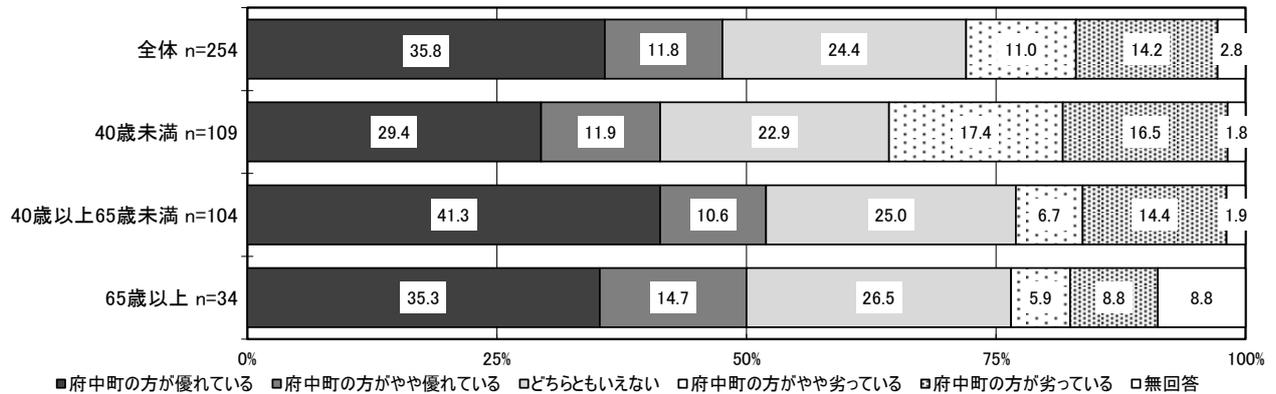
問 29 以前居住していた市町村と府中町のイメージについて、どちらが優れていると思うか、次の項目をそれぞれ5段階で評価してください。(各SA)

n=254



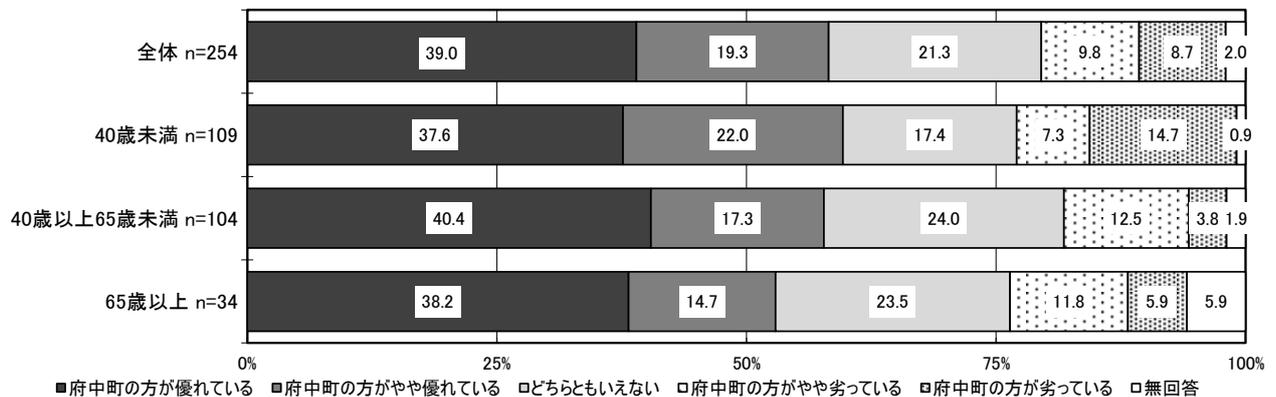
【問 29①通勤・通学の利便性 × 年齢区分 クロス集計】

年齢が若いほど「府中町の方が劣っている」が高くなっています。



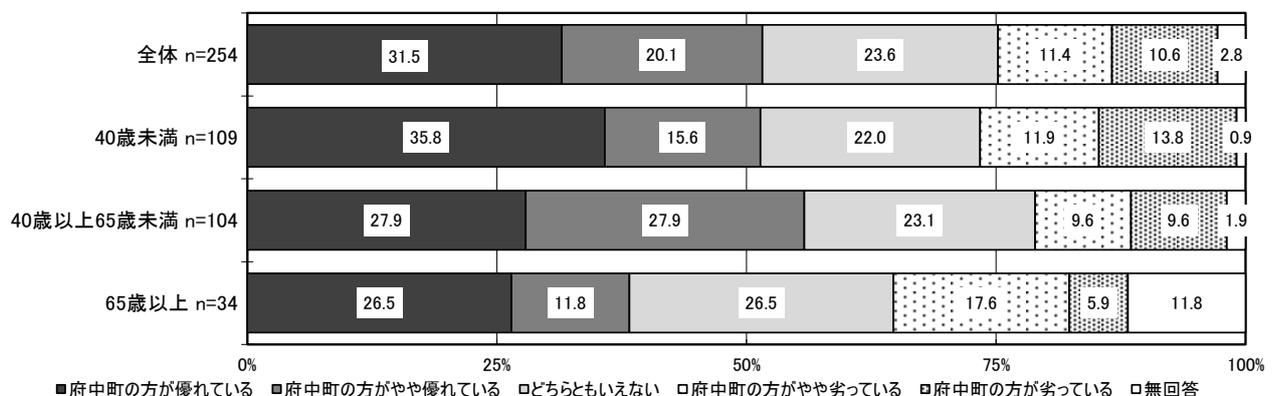
【問 29②買い物等の日常生活の利便性 × 年齢区分 クロス集計】

“40歳未満”で「府中町の方が劣っている」が比較的高くなっています。



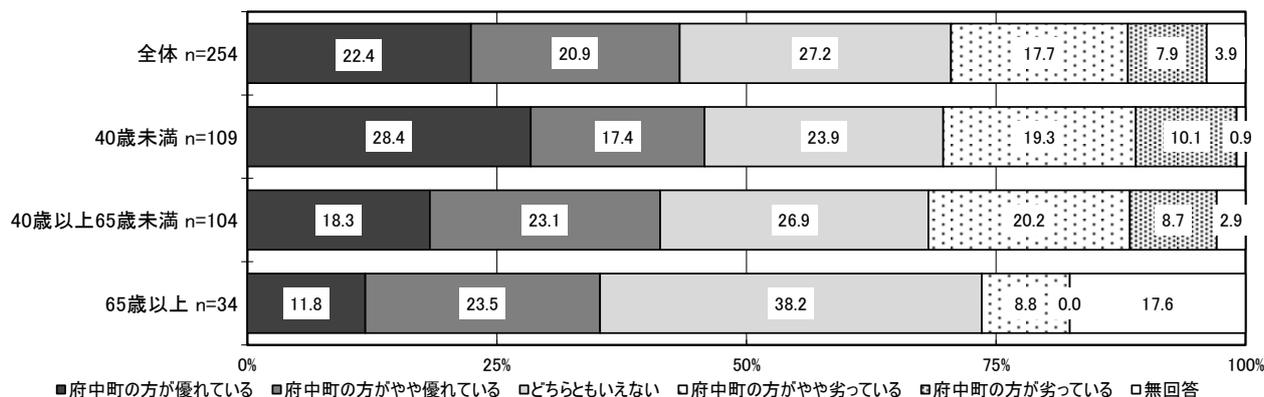
【問 29③公共交通や高速道路などによるアクセスのよさ × 年齢区分 クロス集計】

年齢が若いほど「府中町の方が劣っている」が高くなっています。



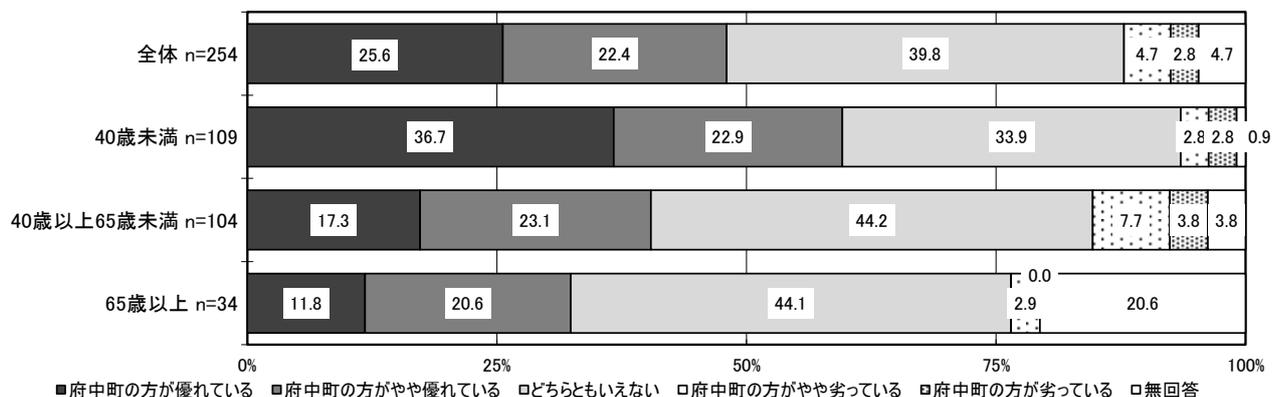
【問 29④住環境（不動産価格や住宅の広さ等）のよさ × 年齢区分 クロス集計】

年齢が若いほど「府中町の方が優れている」が高くなっています。



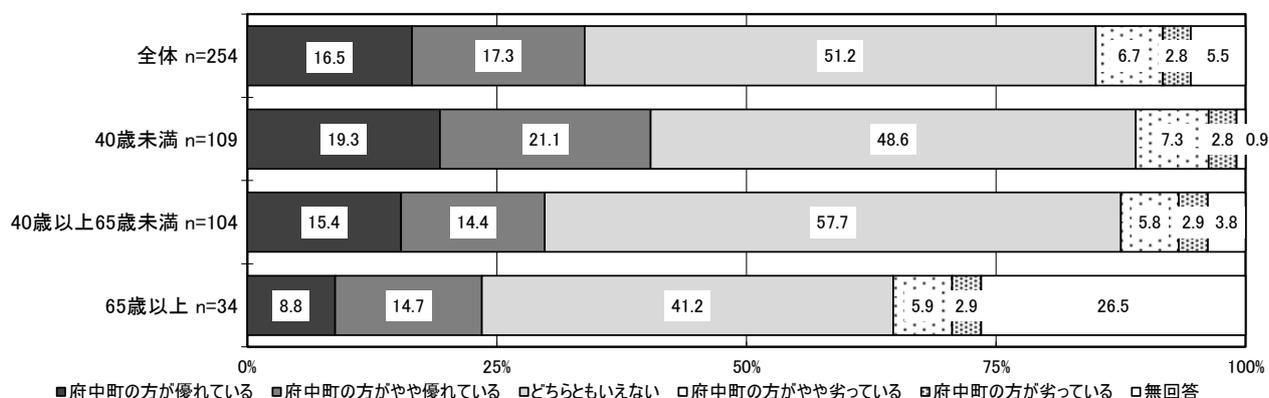
【問 29⑤子育て環境の充実度 × 年齢区分 クロス集計】

年齢が若いほど「府中町の方が優れている」が高くなっています。



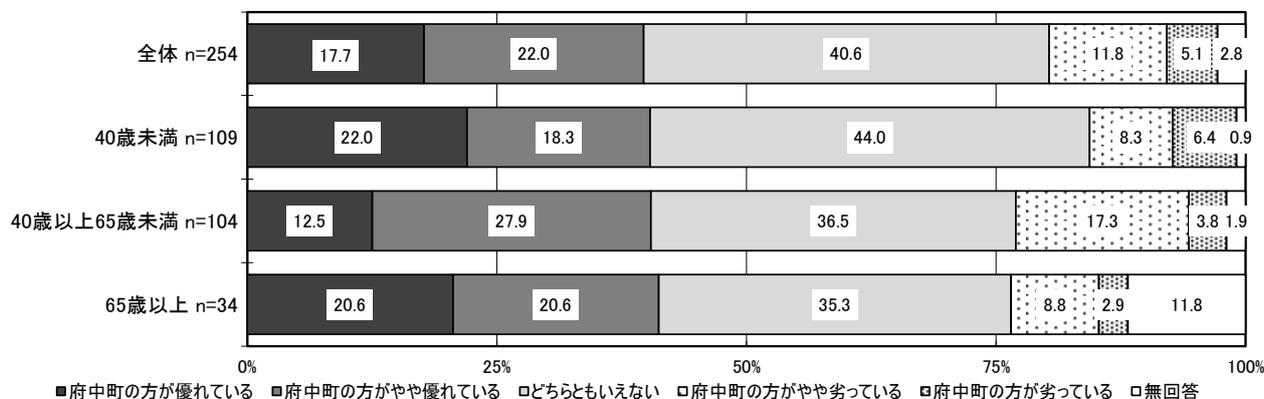
【問 29⑥教育環境の充実度 × 年齢区分 クロス集計】

年齢が若いほど「府中町の方が優れている」が高くなっています。



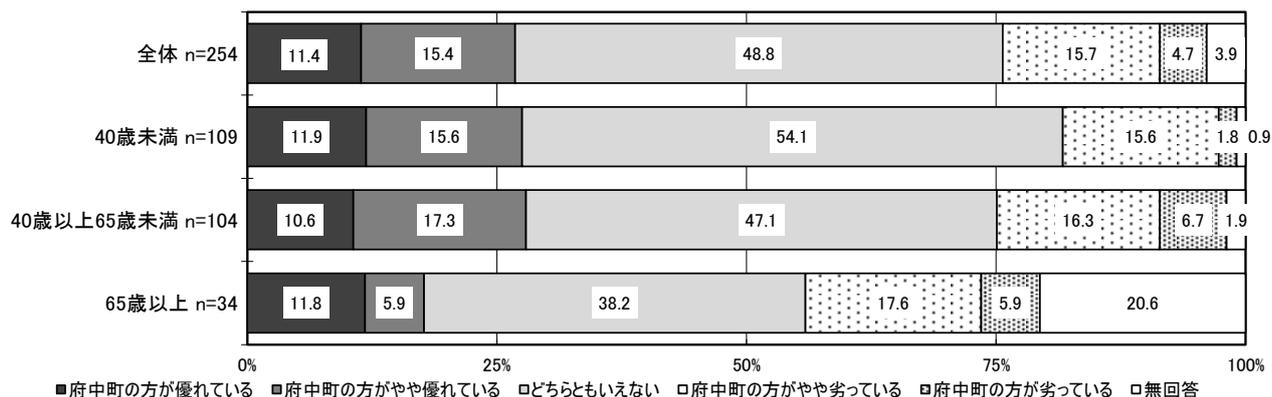
**【問 29⑦医療福祉環境（通院利便性、支援策等）の充実度 × 年齢区分 クロス集計】**

“40歳以上65歳未満”で「府中町の方が劣っている」「府中町の方がやや劣っている」の合計値が比較的高くなっています。



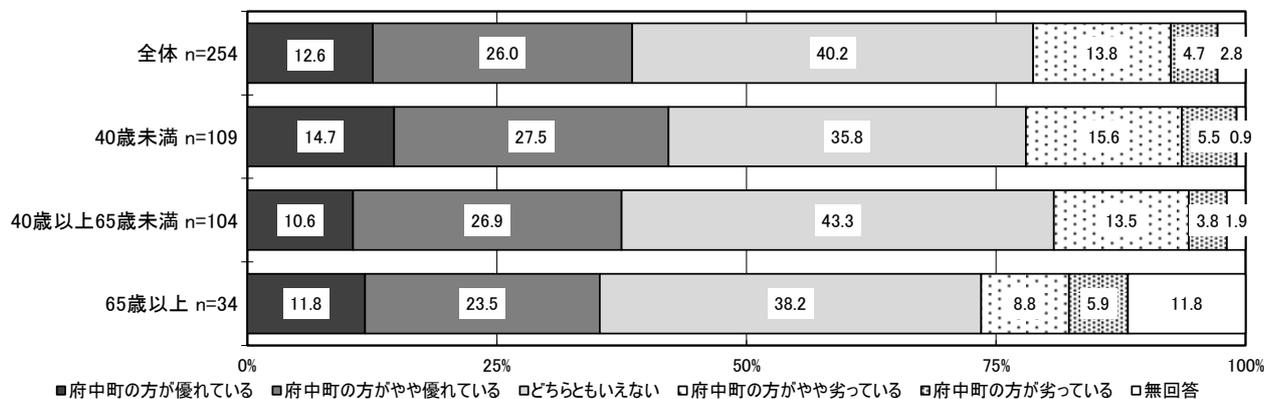
**【問 29⑧文化・スポーツ施設の充実度 × 年齢区分 クロス集計】**

“65歳以上”で「府中町の方が優れている」「府中町の方がやや優れている」の合計値が比較的低くなっています。



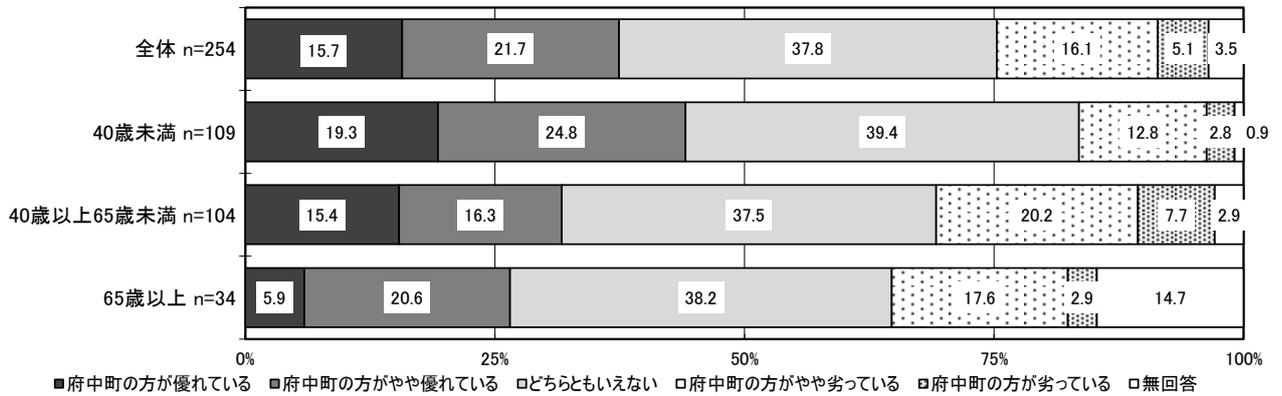
**【問 29⑨自然災害に対する不安の少なさ × 年齢区分 クロス集計】**

年齢が若いほど「府中町の方が劣っている」「府中町の方がやや劣っている」の合計値が高くなっています。



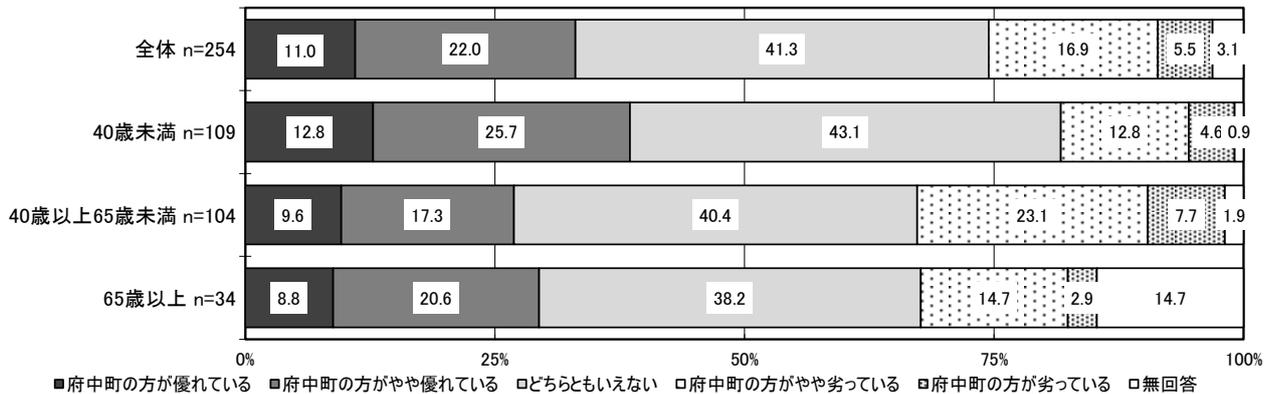
【問 29⑩自然環境の豊かさ × 年齢区分 クロス集計】

年齢が若いほど「府中町の方が優れている」が高くなっています。



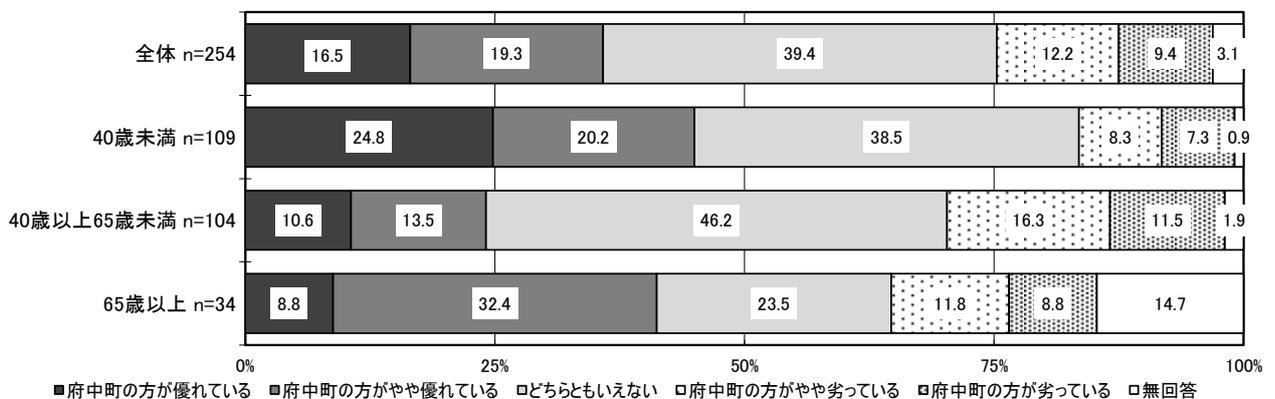
【問 29⑪街並みの美しさ × 年齢区分 クロス集計】

年齢が若いほど「府中町の方が優れている」が高くなっています。



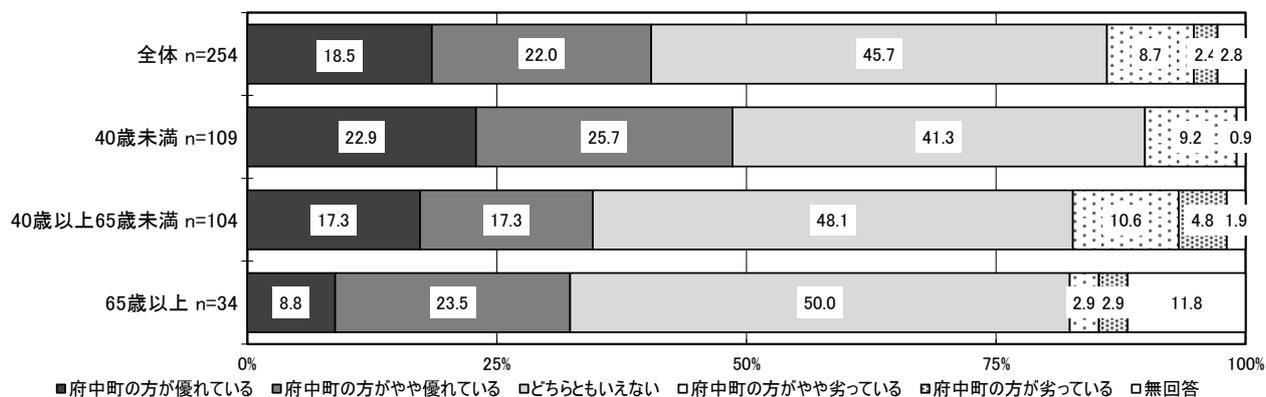
【問 29⑫公園が充実している × 年齢区分 クロス集計】

年齢が若いほど「府中町の方が優れている」が高くなっています。



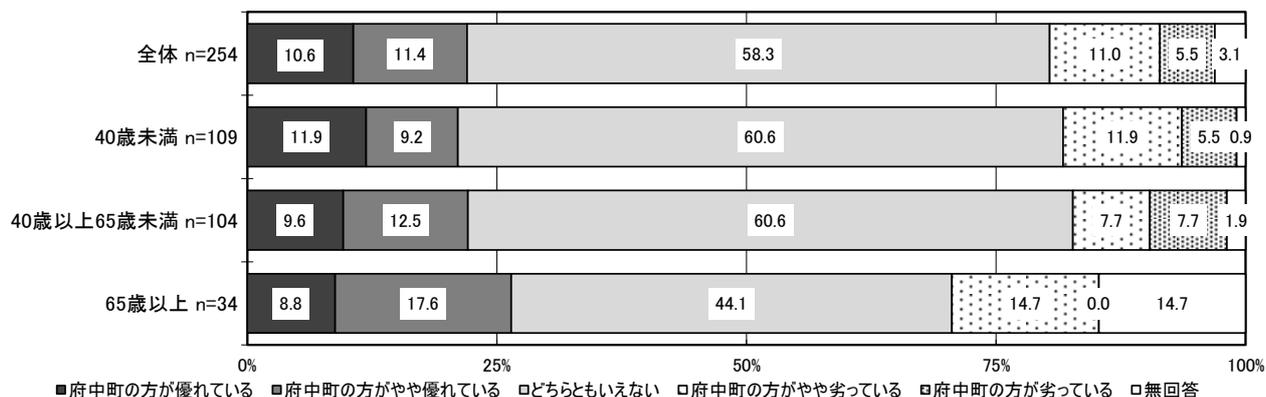
【問 29⑬治安のよさ × 年齢区分 クロス集計】

年齢が若いほど「府中町の方が優れている」が高くなっています。



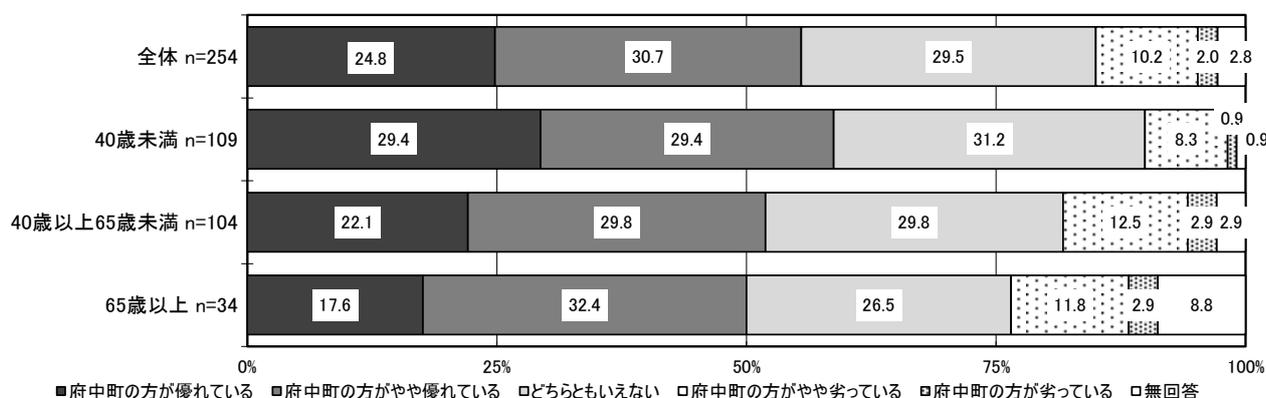
【問 29⑭道路、下水道等の都市基盤の充実度 × 年齢区分 クロス集計】

年齢が若いほど「府中町の方が優れている」が高くなっています。



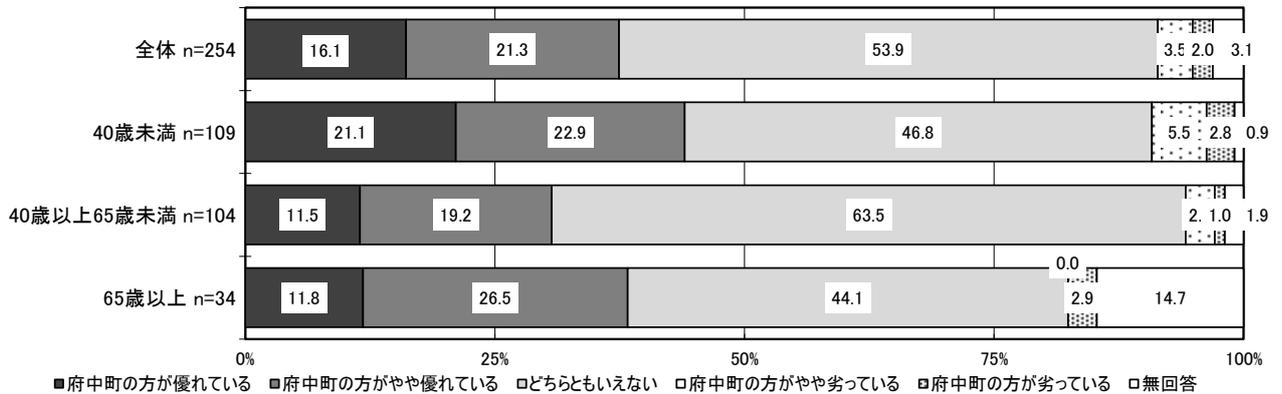
【問 29⑮まちのイメージ × 年齢区分 クロス集計】

年齢が若いほど「府中町の方が優れている」が高くなっています。



【問 29⑩行政の電話・窓口等における住民対応 × 年齢区分 クロス集計】

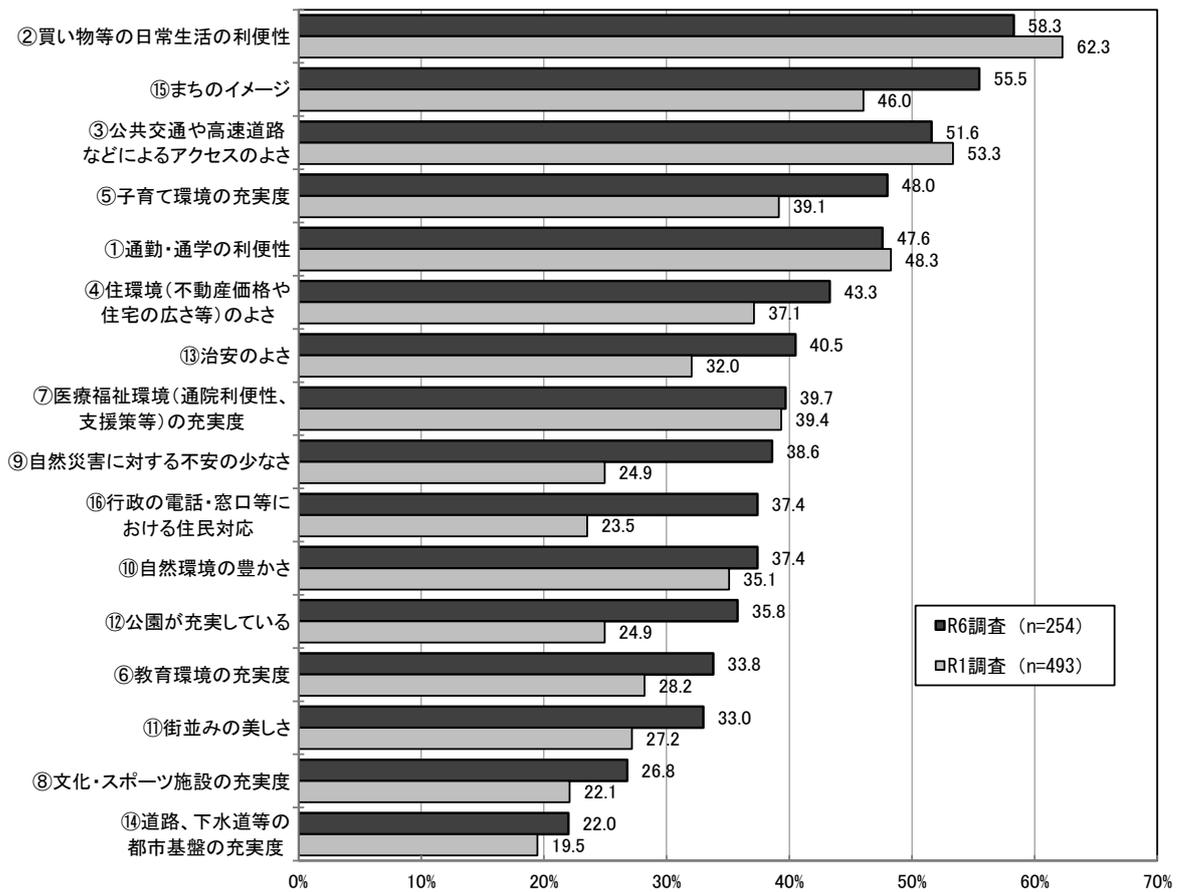
“40歳未満”で「府中町の方が優れている」が比較的高くなっています。



【前回調査比較】（府中町の方が優れている＋府中町の方がやや優れている の割合）

前回調査に比べて、「⑮まちのイメージ」「⑤子育て環境の充実度」などが増加しています。

(SA)



※H26調査には、設問項目がありません。

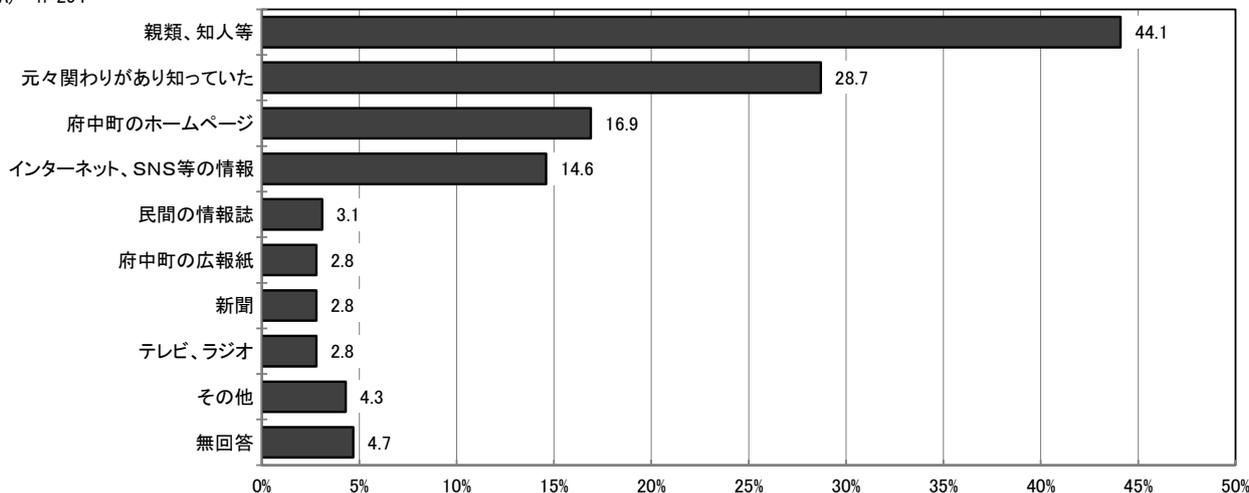


問 27 で「1 町外から町内に引越しをした」と答えた方へ

問 30 引越し前に府中町に関する情報をどこから得ましたか。(MA:ALL)

「親類、知人等」が 44.1%で最も高くなっています。次いで「元々関わりがあり知っていた」が 28.7%、「府中町のホームページ」が 16.9%が続いています。

(MA) n=254



その他回答（類似回答数）	
10年居住しての感想	仕事場が近いため
イオンモール	実家が府中町
家族	土地購入していた
家族が先に住んでいた	

【問 30 × 年齢 クロス集計】

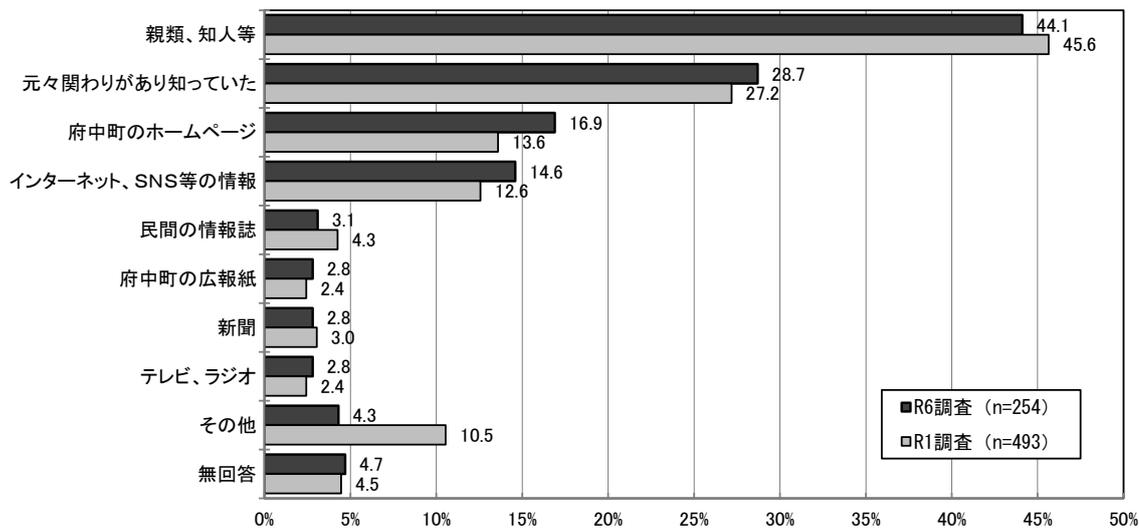
“80歳代以上”では「新聞」が比較的高くなっています。

	全体 n=254	10歳代 n=4	20歳代 n=28	30歳代 n=77	40歳代 n=55	50歳代 n=35	60歳代 n=22	70歳代 n=19	80歳代以上 n=7
親類、知人等	44.1	75.0	46.4	44.2	47.3	37.1	40.9	52.6	28.6
元々関わりがあり知っていた	28.7	25.0	32.1	26.0	29.1	22.9	36.4	26.3	28.6
府中町のホームページ	16.9	25.0	17.9	23.4	18.2	14.3	9.1	-	14.3
インターネット、SNS等の情報	14.6	-	14.3	16.9	20.0	20.0	9.1	-	-
民間の情報誌	3.1	-	-	3.9	1.8	-	4.5	15.8	-
府中町の広報紙	2.8	-	-	-	3.6	5.7	-	5.3	14.3
新聞	2.8	-	-	2.6	-	8.6	-	-	28.6
テレビ、ラジオ	2.8	-	-	3.9	-	8.6	-	-	14.3
その他	4.3	-	-	3.9	-	5.7	9.1	21.1	-
無回答	4.7	-	10.7	2.6	3.6	5.7	4.5	-	14.3

## 【前回調査比較】

前回調査に比べて、「その他」は減少していますが、大きな変化はありません。

(MA)

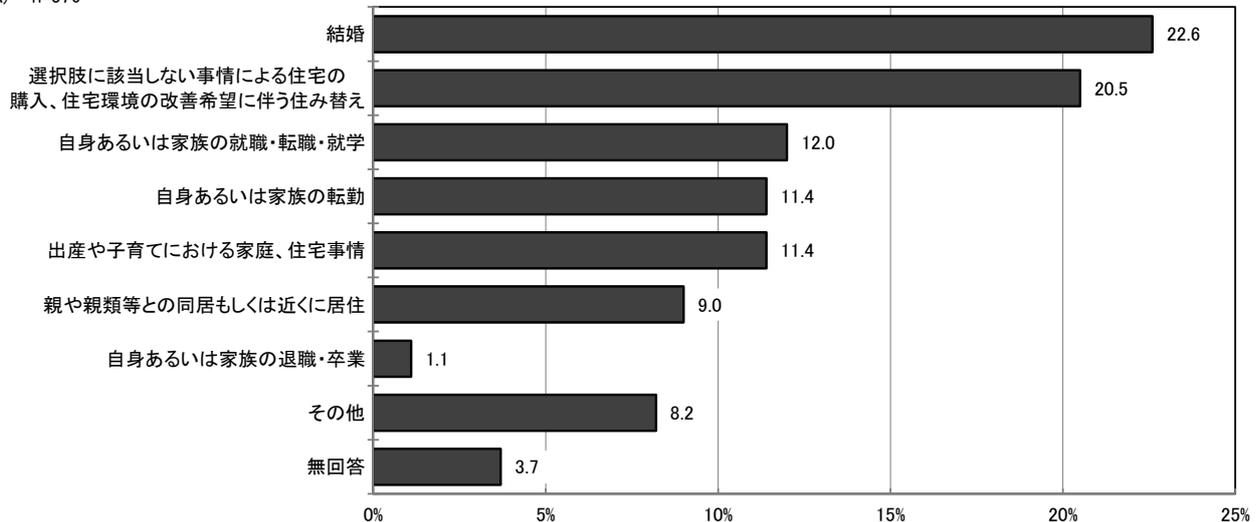


※H26調査には、設問項目がありません。

問 27 で「1 町外から町内に引越しをした」「2 町内から町内に引越しをした」と答えた方へ  
問 31 引越しをしたきっかけはどういう理由でしたか。(SA)

「結婚」が 22.6%、「選択肢に該当しない事情による住宅の購入、住宅環境の改善希望に伴う住み替え」が 20.5%で群を抜いて高くなっています。次いで「自身あるいは家族の就職・転職・就学」が 12.0%が続いています。

(SA) n=376



その他回答（類似回答数）		
立ち退き	4	孫の来れる(泊まれる)広い物件に住みたかったから
JR 高架工事による立ち退き		持ち家処分して賃貸へ住み替えのため
空家の復興、持ち家の統合		家主の都合による
アパートが社宅になった		両親が亡くなったためその家へ転居
以前住んでいた家の取り壊し		老後、買い物難民にならないため
駅前の整備により引っ越した		老人ホームに入居
子どもの家の近くに転居		家が狭くなった
災害地域に入っていないところ		裁判
借家取り壊しのため		同棲
病気のため戻ってきた		

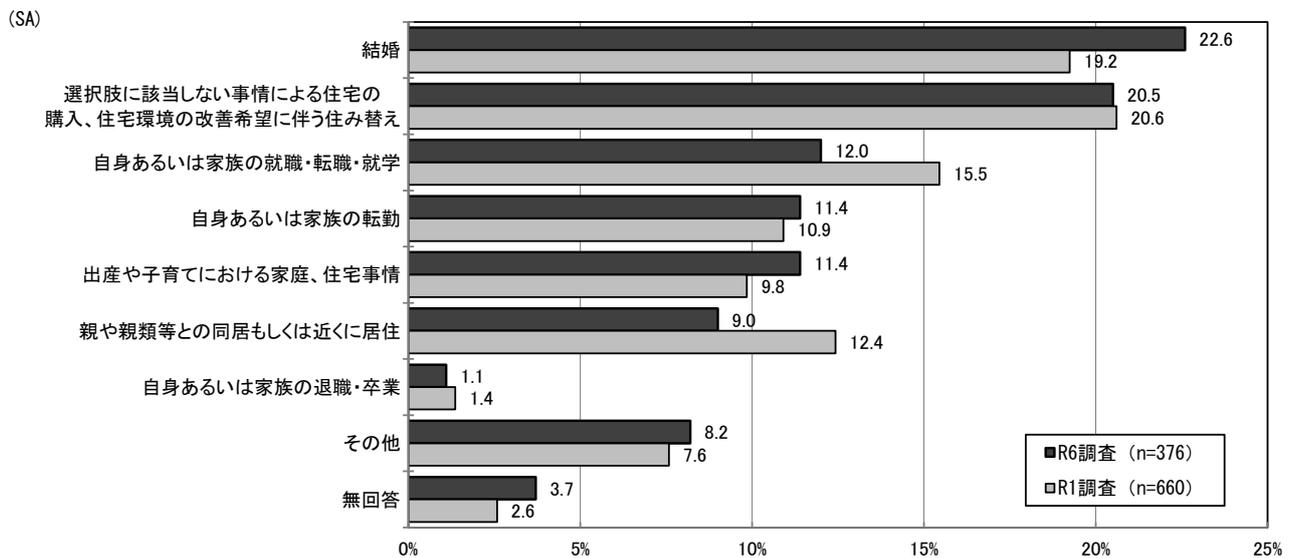
【問 31 × 年齢 クロス集計】

“80 歳代以上”では「自身あるいは家族の就職・転職・就学」が比較的高くなっています。

	全体 n=376	10歳代 n=13	20歳代 n=37	30歳代 n=101	40歳代 n=84	50歳代 n=56	60歳代 n=36	70歳代 n=30	80歳代以上 n=9
結婚	22.6	-	29.7	34.7	23.8	25.0	8.3	6.7	-
選択肢に該当しない事情による住宅の購入、住宅環境の改善希望に伴う住み替え	20.5	46.2	13.5	10.9	21.4	21.4	25.0	43.3	-
自身あるいは家族の就職・転職・就学	12.0	15.4	10.8	12.9	11.9	8.9	5.6	3.3	55.6
自身あるいは家族の転職	11.4	15.4	13.5	7.9	17.9	14.3	11.1	3.3	-
出産や子育てにおける家庭、住宅事情	11.4	-	8.1	22.8	13.1	5.4	-	6.7	-
親や親類等との同居もしくは近くに居住	9.0	-	10.8	5.9	7.1	7.1	25.0	10.0	11.1
自身あるいは家族の退職・卒業	1.1	-	2.7	-	-	1.8	-	6.7	-
その他	8.2	15.4	8.1	3.0	1.2	12.5	22.2	10.0	33.3
無回答	3.7	7.7	2.7	2.0	3.6	3.6	2.8	10.0	-

## 【前回調査比較】

前回調査に比べて、「自身あるいは家族の就職・転職・就学」「親や親類等との同居もしくは近くに居住」が減少し、「結婚」が増加しています。

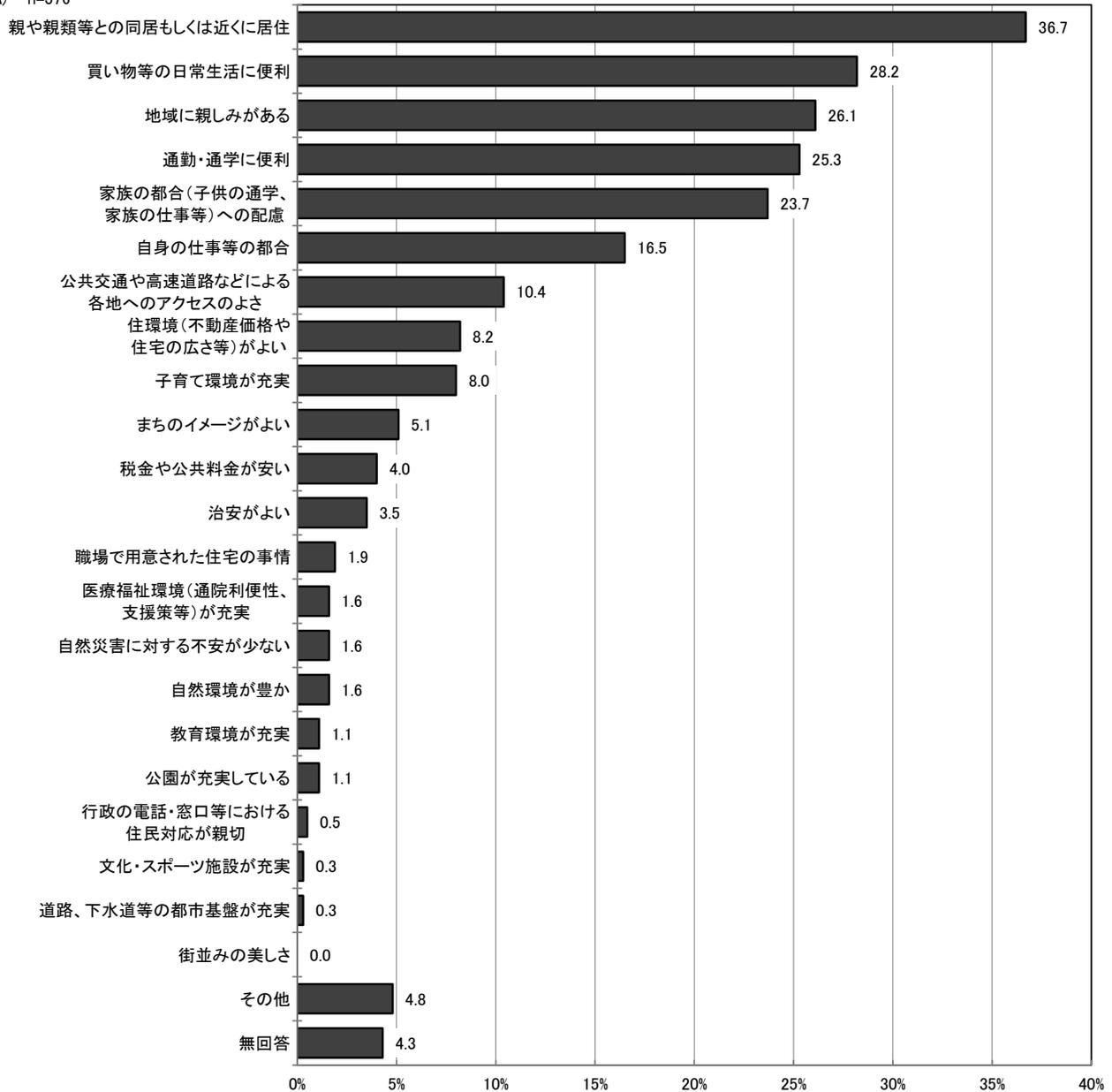


※H26調査には、設問項目がありません。

問 27 で「1 町外から町内に引越しをした」「2 町内から町内に引越しをした」と答えた方へ  
問 32 引越し先を府中町に決めた理由は何ですか。(MA:3)

「親や親類等との同居もしくは近くに居住」が 36.7%で最も高くなっています。次いで「買い物等の日常生活に便利」が 28.2%、「地域に親しみがある」が 26.1%で続いています。

(MA) n=376



その他回答 (類似回答数)	
夫も昔から府中、両親、義両親も府中在住のため	元々高校卒業まで住んでいた、実家があった
子どもの家の近くに住む	以前から住んでいて住むなら府中町と決めていた
ゴミの分別が楽	嫁の実家
実家	生活環境継続
当時、マンション購入価格が安かった	地元だから
広島市内より良い	土地を持っていた
不妊治療の助成	彼氏の職場に近い
前にも住んでいた	

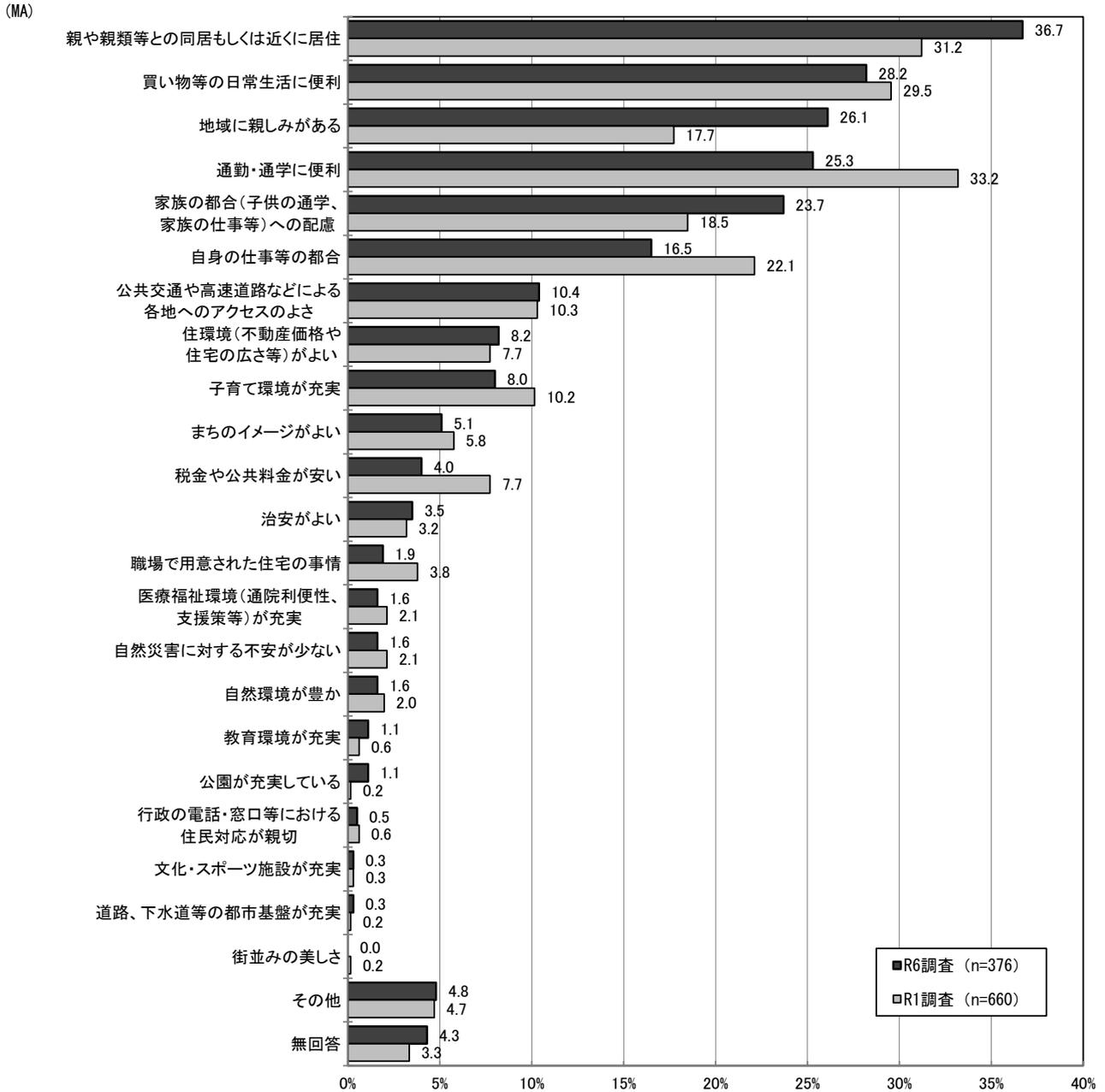
【問 32 × 年齢 クロス集計】

“10、40 歳代”では「家族の都合への配慮」が比較的高くなっています。

	全体 n=376	10歳代 n=13	20歳代 n=37	30歳代 n=101	40歳代 n=84	50歳代 n=56	60歳代 n=36	70歳代 n=30	80歳代以 上 n=9
親や親類等との同居もしくは近くに居住	36.7	38.5	40.5	27.7	39.3	42.9	41.7	33.3	33.3
買い物等の日常生活に便利	28.2	23.1	32.4	30.7	21.4	30.4	38.9	23.3	33.3
地域に親しみがある	26.1	30.8	29.7	18.8	25.0	30.4	33.3	23.3	33.3
通勤・通学に便利	25.3	23.1	27.0	28.7	29.8	26.8	16.7	13.3	22.2
家族の都合(子供の通学、家族の仕事等)への配慮	23.7	61.5	5.4	22.8	41.7	21.4	13.9	13.3	-
自身の仕事等の都合	16.5	-	18.9	18.8	13.1	14.3	13.9	23.3	22.2
公共交通や高速道路などによる各地へのアクセスのよさ	10.4	-	5.4	14.9	9.5	17.9	5.6	6.7	-
住環境(不動産価格や住宅の広さ等)がよい	8.2	15.4	13.5	8.9	3.6	5.4	8.3	13.3	-
子育て環境が充実	8.0	7.7	13.5	15.8	3.6	7.1	2.8	-	-
まちのイメージがよい	5.1	7.7	5.4	8.9	2.4	1.8	2.8	6.7	11.1
税金や公共料金が安い	4.0	-	2.7	5.9	2.4	3.6	5.6	6.7	-
治安がよい	3.5	15.4	-	5.9	3.6	-	2.8	3.3	-
職場で用意された住宅の事情	1.9	-	-	3.0	2.4	3.6	-	-	-
医療福祉環境(通院利便性、支援策等)が充実	1.6	7.7	-	1.0	-	1.8	2.8	3.3	11.1
自然災害に対する不安が少ない	1.6	-	-	3.0	1.2	-	2.8	-	11.1
自然環境が豊か	1.6	-	-	1.0	1.2	-	2.8	3.3	11.1
教育環境が充実	1.1	15.4	-	2.0	-	-	-	-	-
公園が充実している	1.1	7.7	-	2.0	1.2	-	-	-	-
行政の電話・窓口等における住民対応が親切	0.5	-	-	-	-	1.8	-	3.3	-
文化・スポーツ施設が充実	0.3	-	-	1.0	-	-	-	-	-
道路、下水道等の都市基盤が充実	0.3	-	-	-	-	1.8	-	-	-
街並みの美しさ	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	4.8	7.7	5.4	5.9	4.8	3.6	5.6	3.3	-
無回答	4.3	-	5.4	2.0	3.6	5.4	5.6	-	22.2

## 【前回調査比較】

前回調査に比べて、「通勤・通学に便利」「自身の仕事等の都合」が減少し、「親や親類等との同居もしくは近くに居住」「地域に親しみがある」が増加しています。



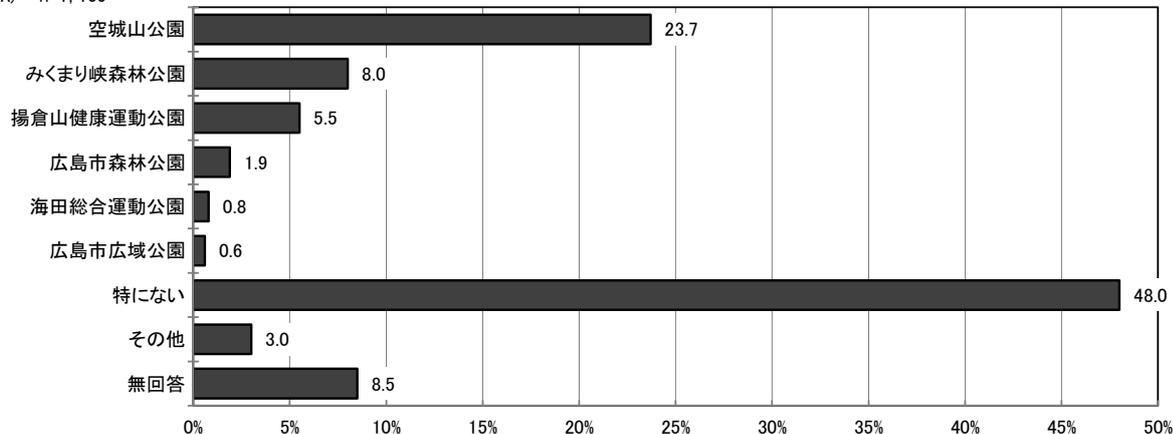
※H26調査には、設問項目がありません。



問 33① 休日等に「スポーツ・レクリエーション」の目的で、町内外を問わずよく訪れる場所がありますか。(SA)

「特にない」が 48.0%で突出しています。次いで「空城山公園」が 23.7%、「みくまり峡森林公園」が 8.0%、「揚倉山健康運動公園」が 5.5%で続いています。

(SA) n=1,135



その他回答 (類似回答数)		
くすのきプラザ	3	呉オークアリーナ武道館柔道場、広島県立総合体育館武道館柔道場
宇品みなと公園	2	子育て時代はよく利用した
近所の公園	2	引地公園
広島県緑化センター	2	山口県
揚倉山、呉娑々宇山		宇品公園
鶴崎児童公園		呉ポートピアパーク
宇品		広島総合グラウンド
エディオンピースウィング広島		児童センター
えのみや神社		焼山公園
海田町、広島駅		瀬野川公園
神田山荘		

【問 33① × 年齢 クロス集計】

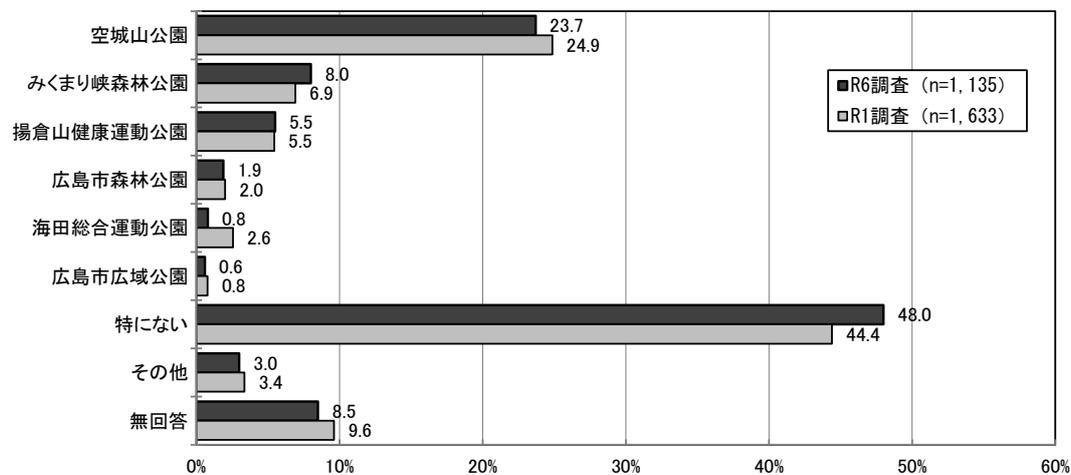
“30歳代”で、特に「空城山公園」が高くなっています。

	全体 n=1,135	10歳代 n=36	20歳代 n=61	30歳代 n=130	40歳代 n=185	50歳代 n=212	60歳代 n=182	70歳代 n=192	80歳代以上 n=106
空城山公園	23.7	11.1	19.7	41.5	25.9	15.1	24.7	25.0	15.1
みくまり峡森林公園	8.0	11.1	9.8	7.7	8.6	7.1	5.5	7.8	13.2
揚倉山健康運動公園	5.5	-	4.9	2.3	9.2	4.7	6.0	6.3	4.7
広島市森林公園	1.9	-	3.3	-	2.2	2.8	2.7	1.6	0.9
海田総合運動公園	0.8	-	-	2.3	2.2	0.9	-	-	-
広島市広域公園	0.6	-	3.3	-	-	0.5	0.5	-	2.8
特にない	48.0	58.3	52.5	38.5	42.7	60.8	52.7	45.3	36.8
その他	3.0	11.1	1.6	2.3	4.9	2.8	2.7	2.1	-
無回答	8.5	8.3	4.9	5.4	4.3	5.2	4.9	12.0	26.4

## 【前回調査比較】

前回調査に比べて、大きな変化はありません。

(SA)

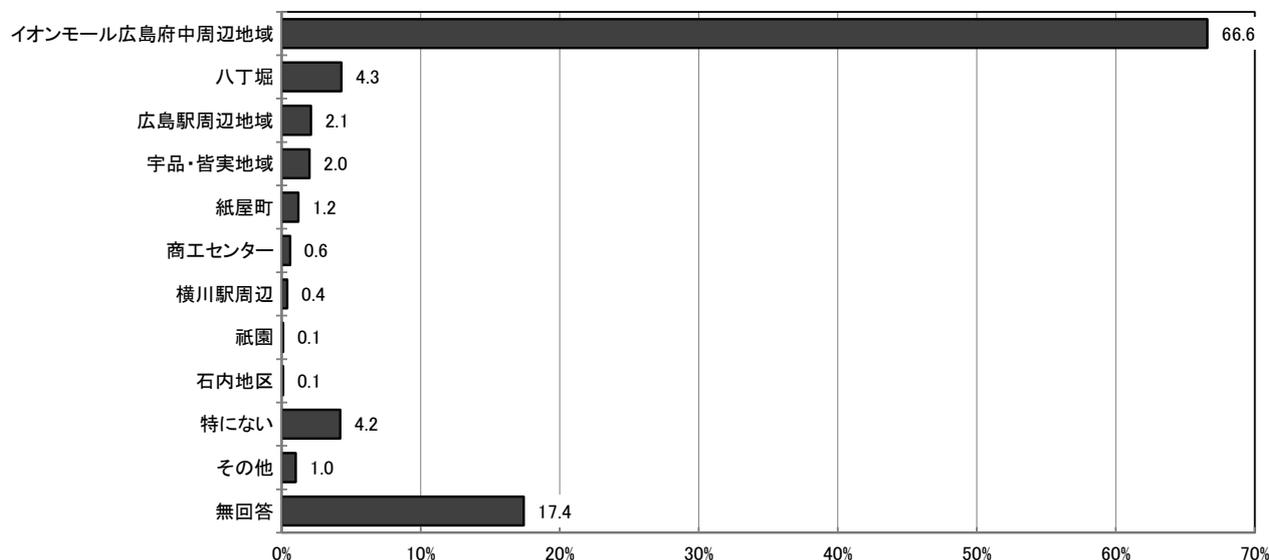


※H26調査には、設問項目がありません。

問 33② 休日等に「ショッピング・娯楽」の目的で、町内外を問わずよく訪れる場所がありますか。(SA)

「イオンモール広島府中周辺地域」が 66.6%で突出しています。次いで「八丁堀」が 4.3%、「特にない」が 4.2%で続いています。

(SA) n=1,135



その他回答 (類似回答数)		
廿日市	2	ピースウイング広島
海田駅駅前ハローズ		フォレオ温品
地元スーパー		ゆめタウン
その時の目的に応じて決めている		

【問 33② × 年齢 クロス集計】

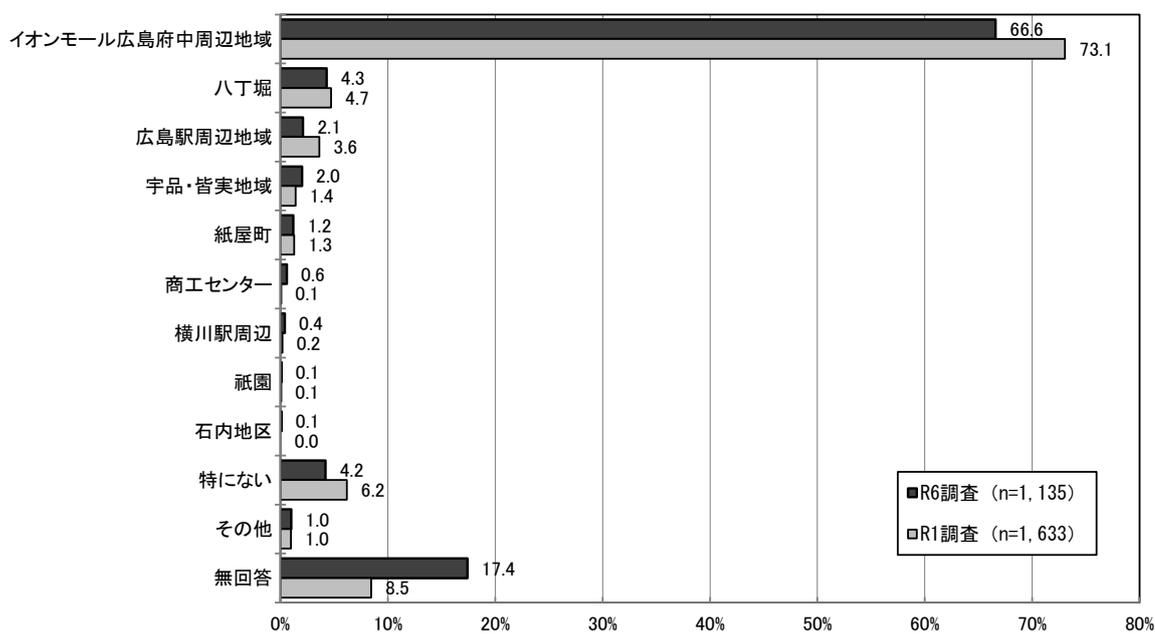
“10歳代”では「八丁堀」が比較的高くなっています。

	全体 n=1,135	10歳代 n=36	20歳代 n=61	30歳代 n=130	40歳代 n=185	50歳代 n=212	60歳代 n=182	70歳代 n=192	80歳代以上 n=106
イオンモール広島府中周辺地域	66.6	61.1	77.0	76.9	73.5	68.4	65.4	59.9	49.1
八丁堀	4.3	27.8	6.6	2.3	4.3	4.2	2.2	3.1	3.8
広島駅周辺地域	2.1	-	3.3	-	1.1	2.4	3.3	2.6	2.8
宇品・皆実地域	2.0	-	3.3	3.1	2.7	2.4	2.2	1.6	-
紙屋町	1.2	-	-	0.8	2.2	1.4	2.2	1.0	-
商工センター	0.6	-	1.6	0.8	1.1	0.5	0.5	0.5	-
横川駅周辺	0.4	-	-	-	0.5	0.5	0.5	0.5	-
祇園	0.1	-	-	0.8	-	-	-	-	-
石内地区	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-
特にない	4.2	2.8	-	2.3	2.7	3.8	3.3	6.8	10.4
その他	1.0	-	1.6	-	1.1	1.4	1.6	1.0	-
無回答	17.4	8.3	6.6	13.1	10.8	15.1	18.7	22.9	34.0

## 【前回調査比較】

前回調査に比べて、「イオンモール広島府中周辺地域」がやや減少しています。

(SA)



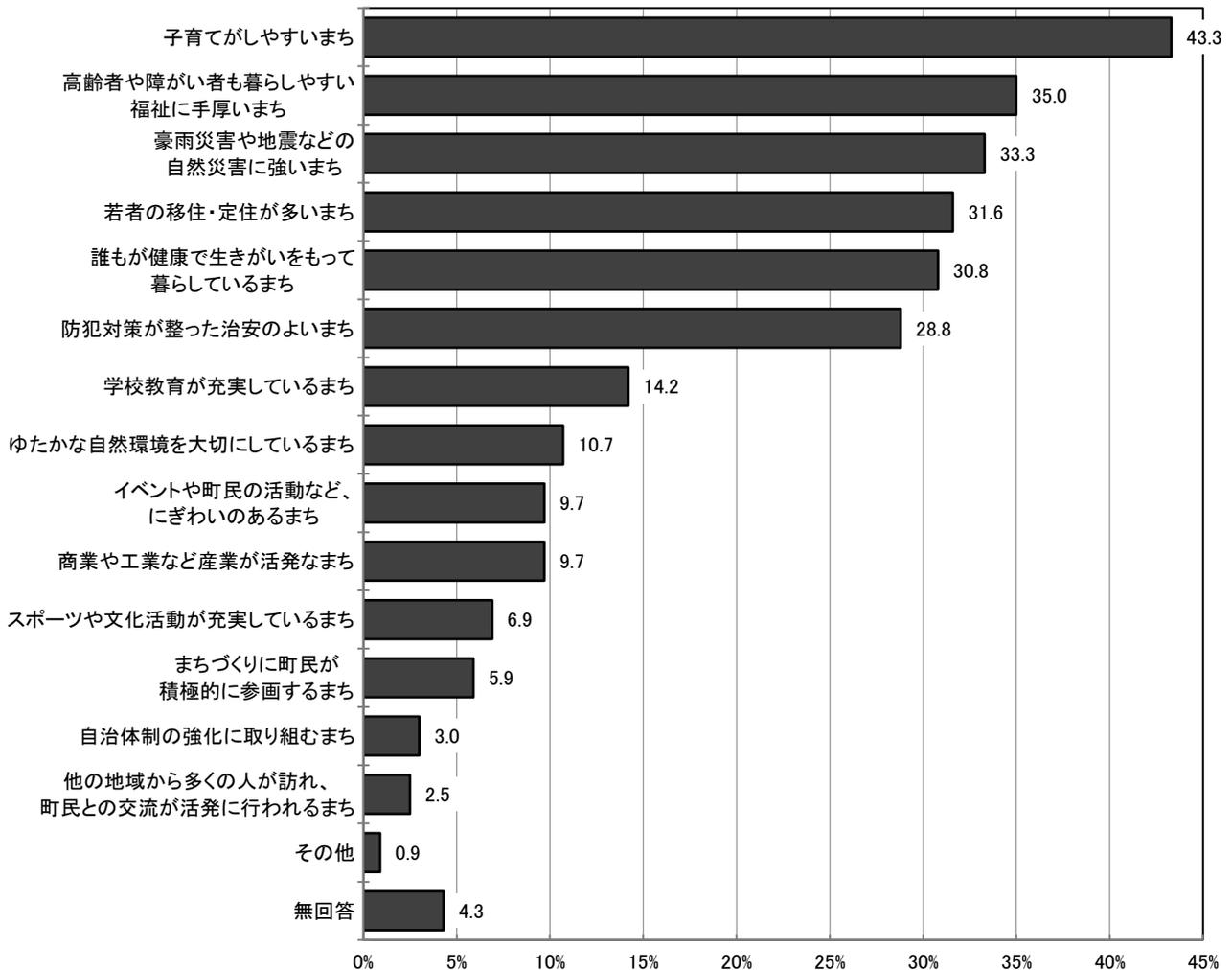
※H26調査には、設問項目がありません。

## 7 府中町のまちづくりの将来像についておたずねします。

問 34 あなたは、今後、府中町がめざしていくべき将来像として、どのようなまちになっていくのが望ましいと思いますか。(MA:3)

「子育てがしやすいまち」が 43.3%で最も高くなっています。次いで「高齢者や障がい者も暮らしやすい福祉に手厚いまち」が 35.0%、「豪雨災害や地震などの自然災害に強いまち」が 33.3%で続いています。

(MA) n=1,135



### その他回答

新しい取り組み

イオン渋滞解消、道路の整備ガタガタ

家庭への蓄電池設置日本一のまち

行政の見える化、親しみやすさ

騒音、振動、悪臭の対策にもっと力をいれていく

都市計画の充実

よいところだ

若い人が増えることでのマイナス面を少なくしてほしい

【問 34 × 年齢 クロス集計】

“10、20 歳代”では「若者の移住・定住が多いまち」が比較的高くなっています。

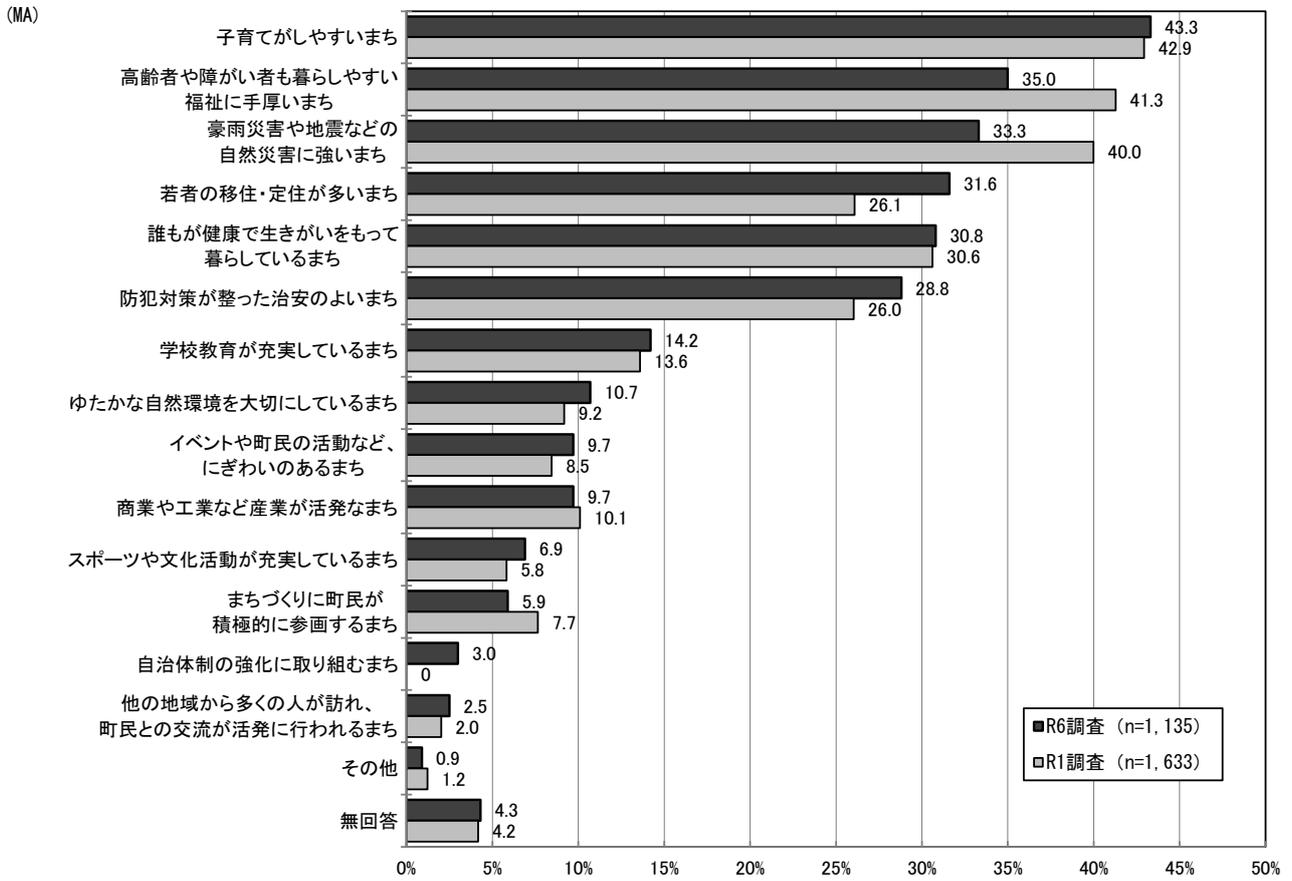
“30、40 歳代”では「豪雨災害や地震などの災害に強いまち」が比較的高くなっています。

“60、70 歳代”では「誰もが健康で生きがいをもって暮らしているまち」が比較的高くなっています。

	全体 n=1,135	10歳代 n=36	20歳代 n=61	30歳代 n=130	40歳代 n=185	50歳代 n=212	60歳代 n=182	70歳代 n=192	80歳代以 上 n=106
子育てがしやすいまち	43.3	52.8	67.2	73.8	54.1	37.3	33.5	32.3	19.8
高齢者や障がい者も暮らしやすい福祉に手厚いまち	35.0	16.7	16.4	10.8	24.3	41.5	43.4	46.9	50.9
豪雨災害や地震などの自然災害に強いまち	33.3	22.2	29.5	30.8	33.0	36.8	41.2	28.6	29.2
若者の移住・定住が多いまち	31.6	44.4	42.6	28.5	30.8	32.1	29.7	30.2	34.0
誰もが健康で生きがいをもって暮らしているまち	30.8	19.4	18.0	23.1	26.5	28.3	40.1	40.1	31.1
防犯対策が整った治安のよいまち	28.8	30.6	19.7	29.2	21.6	27.8	35.7	31.3	29.2
学校教育が充実しているまち	14.2	30.6	26.2	24.6	29.2	6.1	8.2	5.7	6.6
ゆたかな自然環境を大切にしているまち	10.7	19.4	9.8	5.4	9.7	10.4	8.8	13.5	16.0
イベントや町民の活動など、にぎわいのあるまち	9.7	27.8	14.8	10.0	13.0	12.7	4.9	5.7	4.7
商業や工業など産業が活発なまち	9.7	22.2	16.4	9.2	10.8	10.8	8.8	6.8	5.7
スポーツや文化活動が充実しているまち	6.9	11.1	3.3	6.9	8.1	7.1	7.1	6.3	6.6
まちづくりに町民が積極的に参画するまち	5.9	2.8	4.9	6.2	3.8	3.8	8.8	6.8	9.4
自治体制の強化に取り組むまち	3.0	2.8	3.3	0.8	3.2	2.4	3.3	3.1	2.8
他の地域から多くの人を訪れ、町民との交流が活発に行われるまち	2.5	2.8	3.3	4.6	1.1	1.4	2.7	1.6	4.7
その他	0.9	-	-	0.8	1.1	2.4	-	0.5	0.9
無回答	4.3	2.8	-	1.5	-	4.2	3.3	8.9	11.3

## 【前回調査比較】

前回調査に比べて、「高齢者や障がい者も暮らしやすい福祉に手厚いまち」「豪雨災害や地震などの自然災害に強いまち」が減少し、「若者の移住・定住が多いまち」が増加しています。



※H26調査とは選択肢が異なるため比較していません。